

令和6年4月1日14時00分

近畿地方整備局

令和6年度予算の概要について

～近畿地方整備局関係の総額：1兆738億円～

令和6年度国土交通省関係予算では、「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」「個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」を3本柱として、令和5年度補正予算と合わせて切れ目なく取組を進めることとします。

【近畿地方整備局関係の内訳】

■直轄事業費	:	3,095億円
■補助・交付金事業費	:	7,166億円
合計（配分対象事業費）	:	1兆262億円
■国庫債務負担行為（ゼロ国債）	:	476億円
合計（配分対象事業費＋ゼロ国債）	:	1兆738億円

（注）計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しない場合がある。

<取扱い> _____

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ
神戸経済記者クラブ、港湾新聞社、マリタイム・リニューズ社、海事プレス、港湾空港タイムズ

<問い合わせ先> 国土交通省 近畿地方整備局 【TEL：06-6942-1141（代表）】

- （予算全般に関する事項について）総務部：会計課長 ^{はら}原（内線2411、直通06-6946-6752）
：経理調達課長 ^{かとう}加藤（内線6310、直通078-391-7576）
- （予算の概要に関する事項について）企画部：企画課長 ^{もりもと}森本（内線3151、直通06-6942-4090）
- （都市・公園に関する事項について）建政部：都市整備課長 ^{あおやま}青山（内線6161、直通06-6942-1080）
- （住宅に関する事項について）：住宅整備課長 ^{かがた}加賀田（内線6181、直通06-6942-1085）
：建築安全課長 ^{いわせ}岩瀬（内線6671、直通06-6942-1961）
- （河川に関する事項について）河川部：河川計画課長 ^{こすぎ}小杉（内線3611、直通06-6945-6355）
- （道路に関する事項について）道路部：道路計画第一課長 ^{にしがみ}西上（内線4211、直通06-6941-7435）
- （港湾に関する事項について）港湾空港部：港湾計画課長 ^{やまだ}山田（内線6450、直通078-391-8361）
：港湾空港整備・補償課長 ^{なかつかさ}中官（内線6360、直通078-391-7322）
- （営繕に関する事項について）営繕部：計画課長 ^{もり}森（内線5151、直通06-6944-0004）

目 次

1.	令和6年度近畿地方整備局予算の概要	・・・	P 1
2.	近畿地方整備局関連事業費	・・・	P 1
3.	主な新規事業箇所、完了事業箇所等	・・・	P 2
4.	配分箇所の具体事例（別冊）		
	I. 国民の安全・安心の確保	・・・	別冊 P 4
	1) 災害に屈しない強靱な国土づくりのための防災・減災、国土強靱化の強力な推進		
	2) インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現		
	3) 地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援 (防災・安全交付金)		
	4) 交通の安全・安心の確保		
	II. 持続的な経済成長の実現	・・・	別冊 P93
	1) ストック効果を重視した社会資本整備の戦略的かつ計画的な推進		
	2) 脱炭素社会の実現に向けたグリーントランスフォーメーション（GX）の推進		
	3) 持続可能な観光の推進		
	4) 民間投資やビジネス機会の拡大		
	III. 個性をいかした地域づくりと 分散型国づくり	・・・	別冊 P115
	1) 共生社会実現に向けたバリアフリー社会の形成と活力ある地方創り		
	2) デジタル田園都市国家構想の実現に資する分散型国づくりや持続可能な地域活性化		
	3) 安心して暮らせる住まいの確保と魅力ある住生活環境の整備		
	4) 豊かな暮らしを支える社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）		

1. 令和6年度近畿地方整備局予算の概要

令和6年度近畿地方整備局関係予算では、「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」、「個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」を3本柱として、令和5年度補正予算と合わせて切れ目なく取組を進めることとしている。

令和6年度の近畿地方整備局関係の予算規模

■ 直轄事業費	:	3,095 億円
■ 補助・交付金事業費	:	7,166 億円
合計（配分対象事業費）	:	1兆 262 億円
■ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）	:	476 億円

2. 近畿地方整備局関連事業費

1) 事業別予算総括表（事業費ベース）

（単位：百万円）

	直 轄 事 業			補 助 事 業			合 計（配分対象事業費）			国庫債務負担行為（ゼロ国債）					
	令和6年度 (A)	前年度 (B)	倍率 (A)/(B)	令和6年度 (C)	前年度 (D)	倍率 (C)/(D)	令和6年度 (E)=(A)+(C)	前年度 (F)=(B)+(D)	倍率 (E)/(F)	平準化等			事業加速円滑化		
										令和6年度 (A)	前年度 (B)	倍率 (A)/(B)	令和6年度 (A)	前年度 (B)	倍率 (A)/(B)
治 水	70,467	70,349	1.002	25,493	31,178	0.818	95,960	101,527	0.945	4,625	4,517	1.024	3,435	378	9.085
海 岸	3,509	3,248	1.080	3,158	3,629	0.870	6,667	6,876	0.970	120	0	-	0	0	-
道 路 整 備	193,671	193,780	0.999	138,430	142,019	0.975	332,101	335,800	0.989	8,805	18,830	0.468	30,500	5,200	-
港 湾	23,808	24,319	0.979	8,342	9,789	0.852	32,150	34,108	0.943	0	1,700	-	0	0	-
空 港	334	202	1.653	0	0	-	334	202	1.653	0	0	-	0	0	-
住 宅 対 策	0	0	-	34,860	53,640	0.650	34,860	53,640	0.650	0	0	-	0	0	-
市 街 地 整 備	0	0	-	34,536	37,295	0.926	34,536	37,295	0.926	0	0	-	0	0	-
都 市 水 環 境 整 備	10,034	9,518	1.054	0	0	-	10,034	9,518	1.054	112	89	1.260	0	0	-
上 下 水 道	0	-	-	2,540	-	-	2,540	-	-	0	-	-	0	-	-
水 道	0	-	-	126	-	-	126	-	-	0	-	-	0	-	-
下 水 道	0	0	-	50,538	44,396	1.138	50,538	44,396	1.138	0	0	-	0	0	-
国 営 公 園 等	4,416	4,609	0.958	765	545	1.403	5,182	5,154	1.005	0	0	-	0	0	-
社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	0	0	-	150,081	166,328	0.902	150,081	166,328	0.902	0	0	-	0	0	-
防 災 ・ 安 全 交 付 金	0	0	-	267,016	266,699	1.001	267,016	266,699	1.001	0	0	-	0	0	-
推 進 費 等	0	0	-	761	623	1.221	761	623	1.221	0	0	-	0	0	-
（一般公共計）	306,240	306,025	1.001	716,646	756,141	0.948	1,022,886	1,062,165	0.963	13,662	25,136	0.544	33,935	5,578	6.084
官 庁 営 繕	3,270	2,764	1.183	0	0	-	3,270	2,764	1.183	0	0	-	0	0	-
（合 計）	309,510	308,789	1.002	716,646	756,141	0.948	1,026,156	1,064,929	0.964	13,662	25,136	0.544	33,935	5,578	6.084

2) 令和6年度補助事業府県別内訳表（事業費ベース）（単位：百万円）

	福井県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	計
治 水	2,556	1,588	2,055	6,770	5,197	3,135	4,192	25,493
海 岸	30	0	66	566	1,590	0	906	3,158
道 路 整 備	8,022	11,457	14,265	45,569	35,097	12,503	11,516	138,430
港 湾	0	0	85	5,518	1,814	0	925	8,342
空 港	0	0	0	0	0	0	0	0
住 宅 対 策	828	1,022	318	24,753	6,146	543	1,250	34,860
市 街 地 整 備	2,372	1,073	3,222	9,646	16,989	452	781	34,536
都 市 水 環 境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0
上 下 水 道	15	61	159	61	960	1,284	0	2,540
水 道	0	0	0	0	0	126	1	126
下 水 道	1,179	2,427	10,711	32,385	3,137	300	399	50,538
国 営 公 園 等	0	0	167	594	4	0	0	765
社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	8,473	11,812	11,893	56,264	44,958	6,566	10,116	150,081
防 災 ・ 安 全 交 付 金	14,647	20,590	28,566	81,513	73,198	18,346	30,157	267,016
推 進 費 等	13	6	165	47	478	26	24	761
一 般 公 共 計	38,136	50,035	71,673	263,686	189,568	43,281	60,266	716,646
官 庁 営 繕	-	-	-	-	-	-	-	-
（合 計）	38,136	50,035	71,673	263,686	189,568	43,281	60,266	716,646

（注1）計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しない場合がある。
 （注2）交付金事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

3. 主な新規事業箇所、完了事業箇所等

■令和6年度 主な新規事業、新規箇所（治水・砂防関係）

【直轄事業】

府県名	事業名	所在地	地区名等	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
大阪府	淀川 高規格堤防整備事業	大阪府守口市	しもじま 下島地区	5,035* ¹ の内数	13

*1：淀川の令和6年度の都市基盤整備事業費の合計

【補助事業】

府県名	事業名	所在地	地区名等	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
福井県	くずりゅうがわ ななせがわ 九頭竜川水系七瀬川 大規模特定河川事業	福井県福井市	くずりゅうがわ ななせがわ 九頭竜川水系七瀬川	160	36
福井県	くずりゅうがわ きつねがわ 九頭竜川水系狐川 河川メンテナンス事業 (狐川排水機場)	福井県福井市	くずりゅうがわ きつねがわ 九頭竜川水系狐川	190* ¹ の内数	69
滋賀県	ひの がわ 淀川水系日野川 大規模特定河川事業	滋賀県近江八幡市、 やす 野洲市	ひの がわ 淀川水系日野川	176	39
滋賀県	あのがわ 穴太川 事業間連携砂防等事業	滋賀県大津市	あのがわ 淀川水系穴太川	20	41
京都府	いさづがわ いさづがわ 伊佐津川水系伊佐津川 大規模特定河川事業	京都府舞鶴市	いさづがわ 伊佐津川水系 伊佐津川	20	42
京都府	たけのがわ たけのがわ 竹野川水系竹野川 大規模特定河川事業	京都府京丹後市	たけのがわ たけのがわ 竹野川水系竹野川	36	43
兵庫県	こうちがわ 河内川 大規模特定砂防等事業	兵庫県神戸市川町	いちかわ こうちがわ 市川水系河内川	20	44
奈良県	わしかぐちさわ 鷺家口沢 事業間連携砂防等事業	奈良県吉野郡東吉野村	わしかぐちさわ 紀の川水系鷺家口沢	5	46
和歌山県	かもがわ かもがわ 加茂川水系加茂川 大規模特定河川事業	和歌山県海南市	かもがわ かもがわ 加茂川水系加茂川	300	48
和歌山県	かいとかわ 垣内川 事業間連携砂防等事業	和歌山県紀の川市	かいとかわ 紀の川水系垣内川	100	49

*1：福井県内の令和6年度の河川メンテナンス事業費の合計

【社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金】

事業主体	整備計画名	所在地	地区名等	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
和歌山県	河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な空間形成 (重点)	和歌山県和歌山市 和歌山県御坊市	いちほりがわ 紀の川水系市堀川 ひだかがわ 日高川水系日高川	110	138

■令和6年度 主な新規事業、新規箇所（道路関係）

【直轄事業（改築事業）】

府県名	路線名	箇所名	区間	延長 (車線数) ・箇所数	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
福井県	国道8号	おおたに 大谷防災	つるが もとひだ なんじょう 敦賀市元比田～南条郡 みなみえちせんちょうおおたに 南越前町大谷	5.1km (2/2)	50	21
大阪府	国道26号	きたじま 北島局所渋滞対策	すみのえく にしすみのえ 大阪市住之江区西住之江 てっぽうちょう ～堺市堺区鉄砲町	0.5km	50	98

【直轄事業（交通安全事業）】

府県名	路線名	箇所名	区間	延長 (車線数) ・箇所数	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
福井県	国道27号	福井27号交通安全対策 こいがわ (鯉川地区歩道整備)	おぼま こいがわ 小浜市鯉川	0.1km	16	—
滋賀県	国道8号	滋賀8号交通安全対策 とりいもと (鳥居本地区歩道整備 (2工区))	ひこね しもやぐらちょう 彦根市下矢倉町 とりいもとちょう ～鳥居本町	0.3km	10	—
滋賀県	国道21号	滋賀21号交通安全対策 てらくら (寺倉地区歩道整備)	まいばら てらくら 米原市寺倉	0.04km	10	—
大阪府	国道26号	大阪26号交通安全対策 あらかちょう (荒木町地区歩道整備)	きしわだ あらかちょう 岸和田市荒木町	0.3km	10	—
兵庫県	国道171号	兵庫171号交通安全対策 こうぶし (甲武橋歩道拡幅整備)	あまがさきむこゆたかまち 尼崎市武庫豊町 にしのみやひのくちちょう ～西宮市樋ノ口町	0.3km	5	—
兵庫県	国道2号	兵庫2号交通安全対策 にしうね (西有年地区歩道整備)	あこう にしうね 赤穂市西有年	0.1km	10	—
兵庫県	国道9号	兵庫9号交通安全対策 ようかちょうたかやなぎ (八鹿町高柳地区歩道整備)	やぶ ようかちょう 養父市八鹿町	0.03km	10	—
奈良県	国道25号	奈良25号交通安全対策 いかるが (斑鳩地区歩道整備)	いこま いかるがちょう 生駒郡斑鳩町	0.2km	10	—

【直轄事業（電線共同溝事業）】

府県名	路線名	箇所名	区間	延長 (車線数) ・箇所数	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
京都府	国道1号	京都1号電線共同溝 (上鳥羽南電線共同溝)	京都市南区上鳥羽南 花名町～上鳥羽麻ノ本町	2.1km	15	—
京都府	国道9号	京都9号電線共同溝 (千代原電線共同溝)	京都市西京区 上桂御正町 ～上桂三ノ宮町	1.6km	41	—
大阪府	国道26号	大阪26号電線共同溝 (岸和田電線共同溝)	岸和田市荒木町2丁目 ～土生町2丁目	6.6km	5	—
大阪府	国道171号	大阪171号電線共同溝 (清水電線共同溝)	茨木市清水2丁目 ～箕面市粟生新家4丁目	2.0km	5	—

【補助事業（改築事業）】

府県名	路線名	箇所名	区間	延長 (車線数) ・箇所数	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
和歌山県	(一) 南平野下里停車場線	しもさと 下里	那智勝浦町 しもさと 下里	1.5km (2/2)	40	132

■令和6年度 主な新規事業、新規箇所（下水道関係）

【補助事業】

府県名	事業主体	事業名	地区名等	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
大阪府	大阪府東大阪市	平野地区大規模雨水処理施設 整備事業	平野地区	881	54

■令和6年度 主な新規事業、新規箇所（営繕関係）

【直轄事業】

府県名	事業名	工事名等	所在地	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
大阪府	官庁営繕事業	大阪府警察学校（講堂）（改修）	大阪府泉南郡	103	—
兵庫県	官庁営繕事業	神戸地方合同庁舎（改修）	兵庫県神戸市	230	68
兵庫県	官庁営繕事業	神戸税関六甲アイランド出張 （改修）	兵庫県神戸市	201	—
和歌山県	官庁営繕事業	和歌山港湾合同庁舎（改修）	和歌山県和歌山市	153	—

■令和6年度 主な完成・開通事業箇所（治水・砂防関係）

【直轄事業】

府県名	事業名	所在地	地区名等	完成 予定時期	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
福井県	くずりゅうがわ 九頭竜川水系 直轄砂防事業	福井県 <small>おおの</small> 大野市	ほそかたにがわ 細ヶ谷川 砂防堰堤 他	令和6年度	386	—
大阪府	淀川 <small>おおぜきこうもん</small> 淀川大堰閘門整備	大阪府大阪市 <small>みやこしまく</small> 都島区	けま 毛馬地区	令和6年度	5,035 ^{*1} の内数	12
奈良県	やまとがわ 大和川流域治水整備事業 やまとがわ 大和川遊水地 (<small>ほた</small> 保田地区) 他	奈良県 <small>しきぐんかわにしちよう</small> 磯城郡川西町	ほた 保田地区	令和6年度	2,201 ^{*2} の内数	16
奈良県	紀伊山系直轄砂防事業	奈良県 <small>ごじよう</small> 五條市	かわらびがわ 川原樋川 とこがため 床固工群	令和6年度	5,340 ^{*3} の内数	—

*1：淀川の令和6年度都市基盤整備事業費の合計

*2：大和川の令和6年度流域治水整備事業費の合計

*3：紀伊山系直轄砂防事業の令和6年度砂防事業費の合計

【補助事業】

府県名	事業名	所在地	地区名等	完成 予定時期	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
福井県	くずりゅうがわ <small>だいにんじがわ</small> 九頭竜川水系大蓮寺川 大規模特定河川事業	福井県 <small>かつやま</small> 勝山市	くずりゅうがわ 九頭竜川水系 <small>だいにんじがわ</small> 大蓮寺川	令和6年度	24	37

■令和6年度 主な完成・開通事業箇所（道路関係）

【直轄事業（一般国道）】

府県名	路線名	箇所名	区間	延長 (車線数) ・箇所数	開通 予定時期	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
兵庫県	国道483号	豊岡道路	豊岡出石IC～但馬空港IC	2.0km (2/4)	令和6年秋	3,780	30
和歌山県 三重県	国道42号	新宮紀宝道路	紀宝IC～新宮北IC	2.4km (2/2)	令和6年秋	2,889	—

【補助事業（一般国道・地方道）】

府県名	路線名	箇所名	区間	延長 (車線数) ・箇所数	開通 予定時期	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
京都府	(主) 宇治木屋線	3工区 犬打峠	宇治田原町南 ～和束町別所	4.0km (2/2)	令和6年度	378	—

【社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金（一般国道・地方道）】

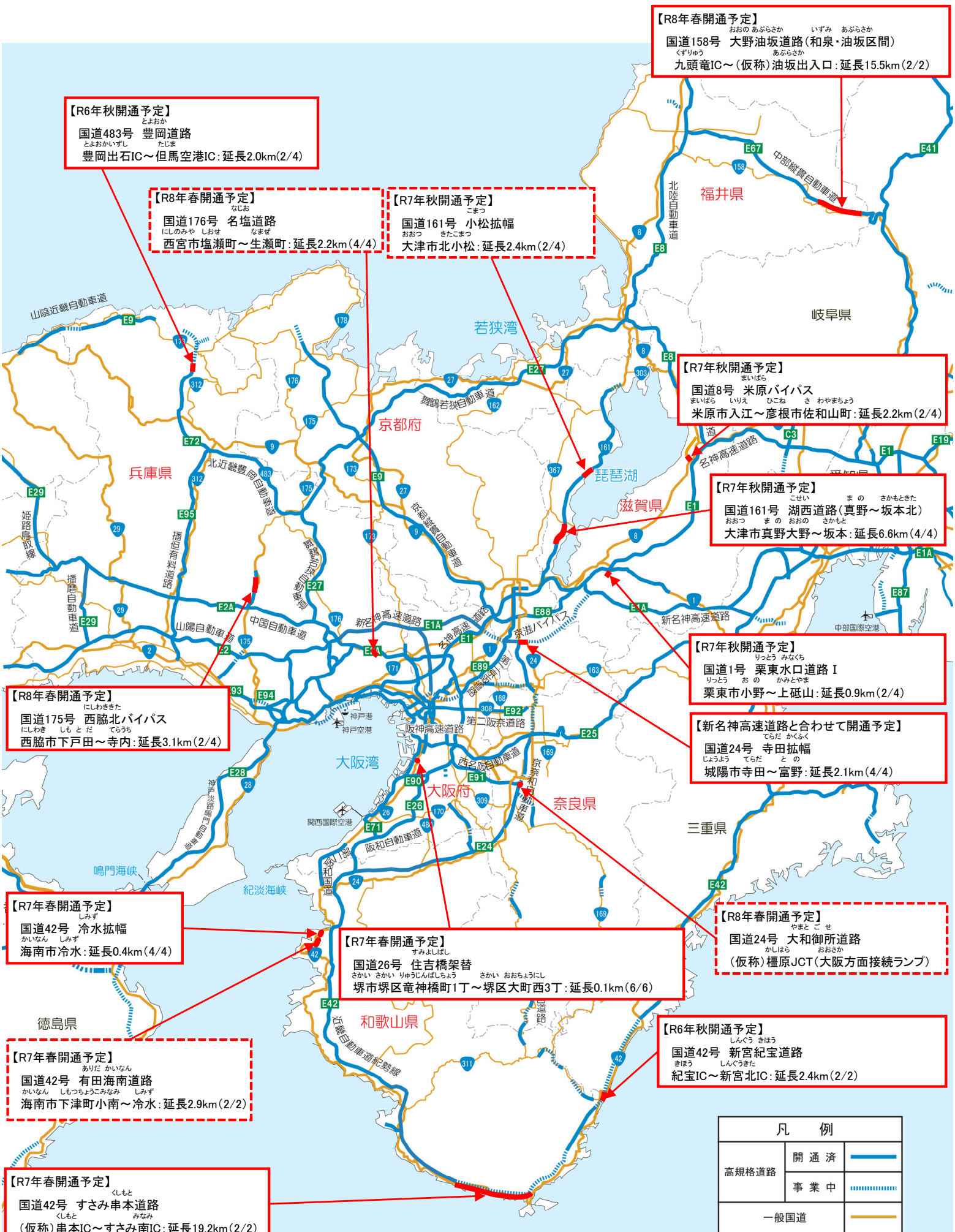
事業 主体	整備計画名	事業名	事業 実施箇所	延長 (車線数) ・箇所数	別冊 ページ
大阪府	大阪府域における国土強靱化地域計画に基づく防災・減災対策等の推進 (防災・安全)	国道371号 石仏バイパス	河内長野市	2.7km (2/2)	—

■令和6年度 主な完成・開通事業箇所（営繕関係）

【直轄事業】

府県名	事業名	工事名等	所在地	完成 予定時期	R6事業費 (百万円)	別冊 ページ
京都府	官庁営繕事業	京都第2地方合同庁舎(改修)	京都府京都市	令和6度	112	—
大阪府	官庁営繕事業	大阪税関南港出張所(改修)	大阪府大阪市	令和6度	176	—

◆令和6年度以降 開通予定箇所図（道路関係）



【R6年秋開通予定】
 国道483号 豊岡道路
 豊岡出石IC～但馬空港IC:延長2.0km(2/4)

【R8年春開通予定】
 国道176号 名塩道路
 西宮市塩瀬町～生瀬町:延長2.2km(4/4)

【R7年秋開通予定】
 国道161号 小松拡幅
 大津市北小松:延長2.4km(2/4)

【R8年春開通予定】
 国道158号 大野油坂道路(和泉・油坂区間)
 九頭竜IC～(仮称)油坂出入口:延長15.5km(2/2)

【R7年秋開通予定】
 国道8号 米原バイパス
 米原市入江～彦根市佐和山町:延長2.2km(2/4)

【R7年秋開通予定】
 国道161号 湖西道路(真野～坂本北)
 大津市真野大野～坂本:延長6.6km(4/4)

【R7年秋開通予定】
 国道1号 栗東水口道路 I
 栗東市小野～上砥山:延長0.9km(2/4)

【新名神高速道路と合わせて開通予定】
 国道24号 寺田拡幅
 城陽市寺田～富野:延長2.1km(4/4)

【R8年春開通予定】
 国道175号 西脇北バイパス
 西脇市下戸田～寺内:延長3.1km(2/4)

【R7年春開通予定】
 国道42号 冷水拡幅
 海南市冷水:延長0.4km(4/4)

【R7年春開通予定】
 国道26号 住吉橋架替
 堺市堺区竜神橋町1丁～堺区大町西3丁:延長0.1km(6/6)

【R8年春開通予定】
 国道24号 大和御所道路
 (仮称)標原JCT(大阪方面接続ランプ)

【R7年春開通予定】
 国道42号 有田海南道路
 海南市下津町小南～冷水:延長2.9km(2/2)

【R6年秋開通予定】
 国道42号 新宮紀宝道路
 紀宝IC～新宮北IC:延長2.4km(2/2)

【R7年春開通予定】
 国道42号 すさみ串本道路
 (仮称)串本IC～すさみ南IC:延長19.2km(2/2)

凡例		
高規格道路	開通済	——
	事業中	-----
一般国道		——

□ : 全線開通 □ : 部分開通

令和6年度の道路調査の見通しについて(ネットワーク)

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

滋賀県 国道8号 彦根^{ひこね}～東近江^{ひがしおうみ}
兵庫県 播磨臨海地域道路^{はりまりんかい}

直轄による権限代行実施の検討を行うための調査

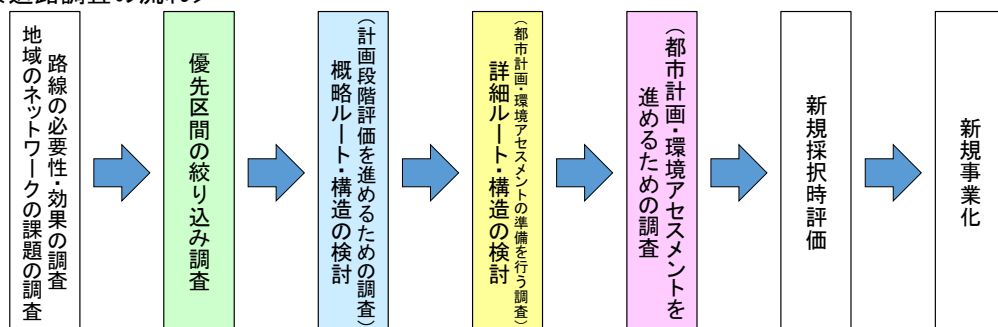
福井県・滋賀県 国道365号 栃ノ木峠^{とちのきとうげ}道路

- 事前通行規制等の課題がある国道8号南越前^{みなみえちぜん}～敦賀^{つるが}・国道42号由良町^{ゆらちょう}～広川町^{ひろがわちょう}について、対策(範囲、概略ルート・構造)の検討を実施します。
- 国道1号大津・京都間については、計画の具体化に向けて検討を実施します。
- 国道1号堀川通^{ほりかわどおり}や亀岡方面の京都都市圏及びその周辺地域については、交通円滑化や幹線道路の機能強化等に係る調査を実施します。
- 国道8号福井都市圏^{ふくい}や近江八幡^{おうみ はちまん}・野洲間^{や す}については、交通円滑化や幹線道路の機能強化等に係る調査を実施します。
- 国道25号名阪国道の必要な事故対策等も含めた、奈良・三重間のネットワークのあり方について、調査検討を実施します。
- 大阪南部・和歌山都市圏^{けいなわ}については、京奈和自動車道の延伸や関西国際空港とのアクセスも含め、大阪府及び和歌山県と連携して幹線道路ネットワークの検討を実施します。
- 名神名阪連絡道路^{めいしんめいはん}について、計画の具体化に向けて滋賀県及び三重県と連携して進めます。
- 山陰近畿自動車道^{さんいんきんき}について、計画の具体化に向けて兵庫県及び京都府と連携して進めます。
- その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、近畿圏周辺のボトルネック箇所への集中的対策に向けた調査を推進します。

さらに、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>

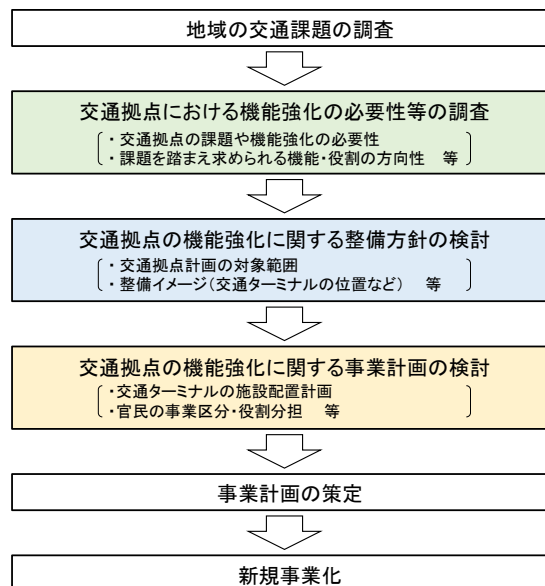


令和6年度の道路調査の見通しについて(交通拠点)

びわこ文化公園都市周辺において、交通拠点における機能強化の必要性等の調査を実施し、交通拠点の機能強化に関する整備方針を検討します。

さらに、地域の交通課題を把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、道路ネットワークにおける拠点の機能強化の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<交通拠点の調査の流れ>



水道整備・管理行政の移管に伴う機能強化

「生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律」が成立し、令和6年4月に水道整備・管理行政が厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管され、一部の事務を地方整備局等が担う。

近年の水道整備・管理行政では、人口減少社会の到来に伴う事業者の経営環境の悪化や、施設の老朽化、災害の激甚化による施設被害等が課題となっており、早急な対応が求められている。

このため、同様の課題を抱える下水道と一体となって、相乗効果を発揮しつつ、効率化・基盤強化を図る取組を強力に進めるため、社会資本整備や災害対応に関する専門的な能力・知見を活かしつつ、上下水道一体で取り組む体制を構築するなど、機能強化を図っていく。

法律改正の趣旨

生活衛生等関係行政の機能強化を図るため、食品衛生法による食品衛生基準に関する権限を厚生労働大臣から内閣総理大臣に、水道法等による権限を厚生労働大臣から国土交通大臣及び環境大臣に移管するとともに、関係審議会の新設及び所掌事務の見直しを行う。

改正の概要

1. 水道整備・管理行政の機能強化

- ① 水道に関する水質基準の策定その他の水道整備・管理行政であって水質又は衛生に関する事務について環境省に、それ以外は社会資本の総合的な整備に関する知見等の活用による水道の基盤の強化等の観点から国土交通省に移管。
- ② 国土交通省に移管された事務の一部を地方整備局長又は北海道開発局長に委任。
- ③ 災害対応の強化や他の社会資本と一体となった効率的かつ計画的な整備等を促進するため、水道を、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法及び社会資本整備重点計画法の対象施設に追加。

2. 所掌事務等の見直し

- ① 厚生労働省、国土交通省、環境省及び消費者庁の所掌事務並びに関係審議会の調査審議事項に係る規定について所要の見直しを実施。
- ② 国土交通省地方整備局及び北海道開発局の業務規定の整備を実施。

令和6年能登半島地震を受けた被災自治体への支援

- ・日本水道協会支部と連携して、地方整備局等が有する現場力を活用し早期復旧を支援。
- ・地方整備局等職員が応急復旧現場等を巡回。
地方支部に対して、技術的支援(例:資材運搬・調達、道路等の復旧事業との調整、技術的アドバイス)を行う。



給水車派遣(輪島市)



修繕工事箇所の確認状況
(穴水町)



関係機関との調整状況
(穴水町)

施行期日

令和6年4月1日

4. 配分箇所の具体事例

目次

I . 国民の安全・安心の確保	4
1) 災害に屈しない強靱な国土づくりのための防災・減災、国土強靱化の強力な推進	5
2) インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現	57
3) 地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)	74
4) 交通の安全・安心の確保	84
II . 持続的な経済成長の実現	93
1) ストック効果を重視した社会資本整備の戦略的かつ計画的な推進	94
2) 脱炭素社会の実現に向けたグリーントランスフォーメーション(GX)の推進	106
3) 持続可能な観光の推進	109
4) 民間投資やビジネス機会の拡大	113
III . 個性をいかした地方づくりと分散型国づくり	115
1) 共生社会実現に向けたバリアフリー社会の形成と活力ある地方創り	116
2) デジタル田園都市国家構想の実現に資する分散型国づくりや持続可能な地域活性化	119
3) 安心して暮らせる住まいの確保と魅力ある住生活環境の整備	135
4) 豊かな暮らしを支える社会資本整備の総合的支援(社会資本整備総合交付金)	137

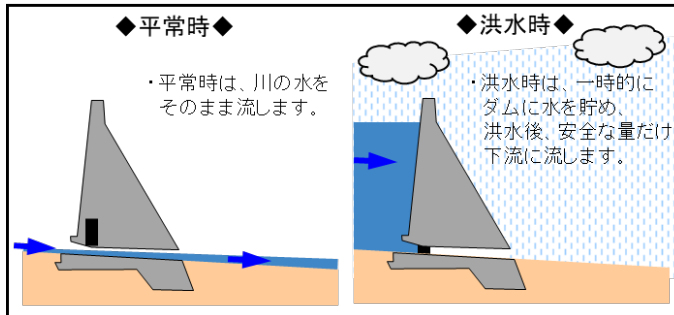
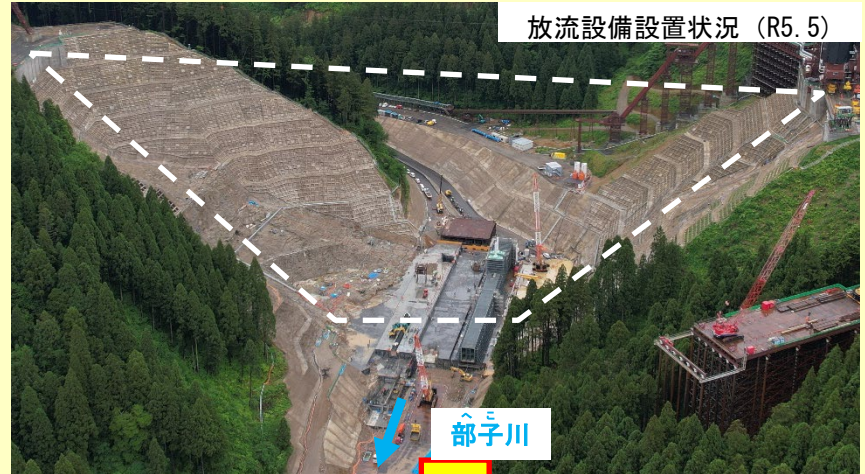
I . 国民の安全・安心の確保

1) 災害に屈しない強靱な国土づくりのための
防災・減災、国土強靱化の強力な推進

あすわがわ いまだて いけだちよう
足羽川ダム建設事業(福井県今立郡池田町)

事業費:約182.3億円

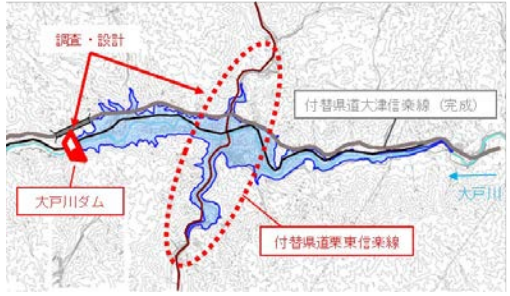
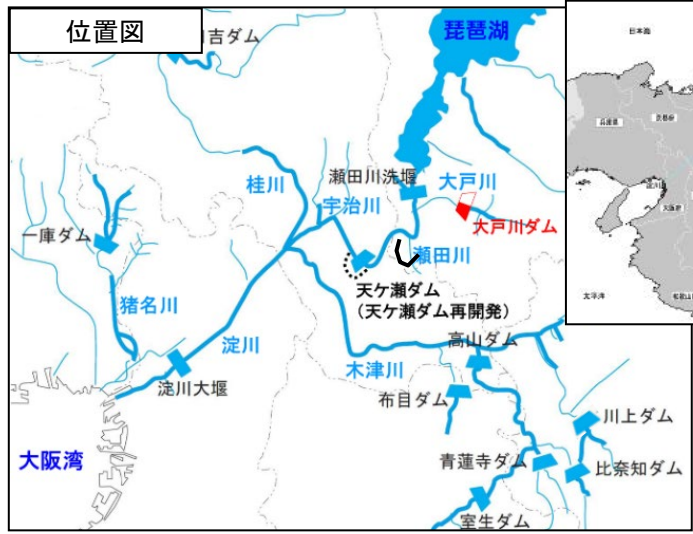
- あすわがわ
 ○ 足羽川ダムは、洪水調節専用の流水型ダムとして、ダム本体工事、導水トンネル工事、付替道路工事等を引き続き実施していきます。

位置図**洪水調節専用(流水型)ダムのイメージ****施工状況(ダム本体)**

大戸川ダム建設事業(滋賀県大津市)

事業費:約16.2億円

○ 大戸川ダムは、ダム本体及び付替道路(栗東信楽線)の調査・設計等を実施します。



場所	左岸 滋賀県大津市上田上牧町地先 右岸 滋賀県大津市上田上桐生町地先
目的	洪水調節
ダム形式	重力式コンクリートダム
ダム天端標高	EL約252.5m
ダムの高さ	約67.5m
総貯水容量	約22,100千m ³
洪水調節容量	約21,900千m ³
堆砂容量	約200千m ³

※大戸川ダムは、常時水を貯める必要のない洪水調節専用のダム(流水型ダム)である。
 ※諸元は現段階のものであり、今後の調査・設計の進捗により変更することがある。

大戸川ダムの諸元

事業計画平面図



付替県道大津信楽線 (R5.3完成)

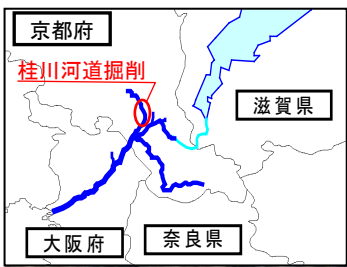
※完成予想図

事業費：約18.8億円の内数
※ 桂川の令和6年度の一般河川改修事業費の合計

かつら かわ よこ おお じ

桂川 横大路地区河道掘削(京都府京都市)

○ 淀川水系河川整備計画に基づき、桂川では平成25年台風18号洪水を安全に流下させるため、横大路地区等^{よこおおじ}で河道掘削等の治水対策を推進します。



<工事状況写真①>

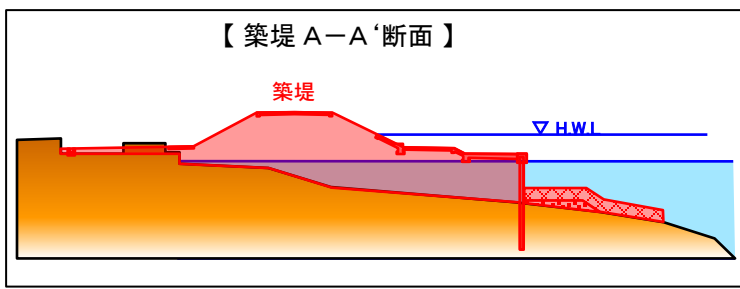
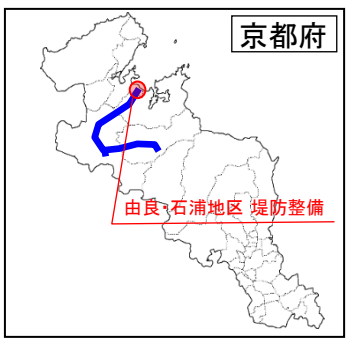


横大路地区 河道掘削状況

ゆらがわ ゆらいしうら 由良川 由良・石浦地区堤防整備(京都府宮津市)

事業費:約25.7億円の内数
※ 由良川の令和6年度の一般河川改修事業費の合計

○ 昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図るため、由良・石浦地区において堤防整備(輪中堤)を推進します。



由良・石浦地区 堤防整備状況①



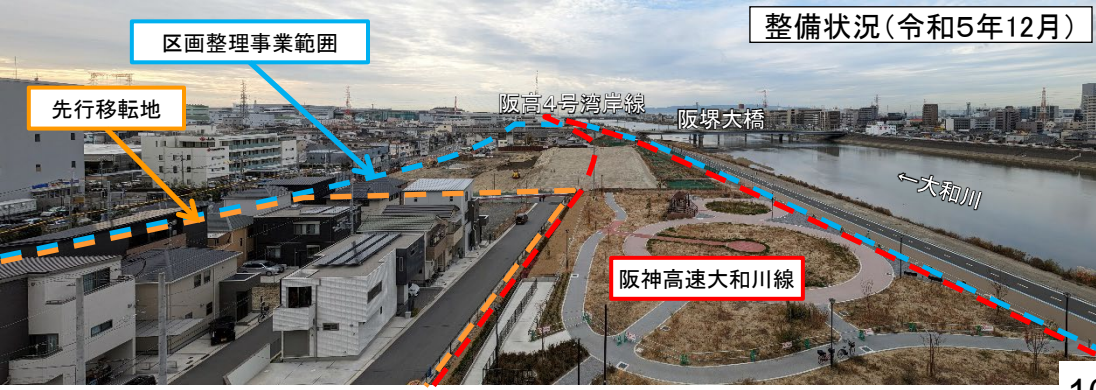
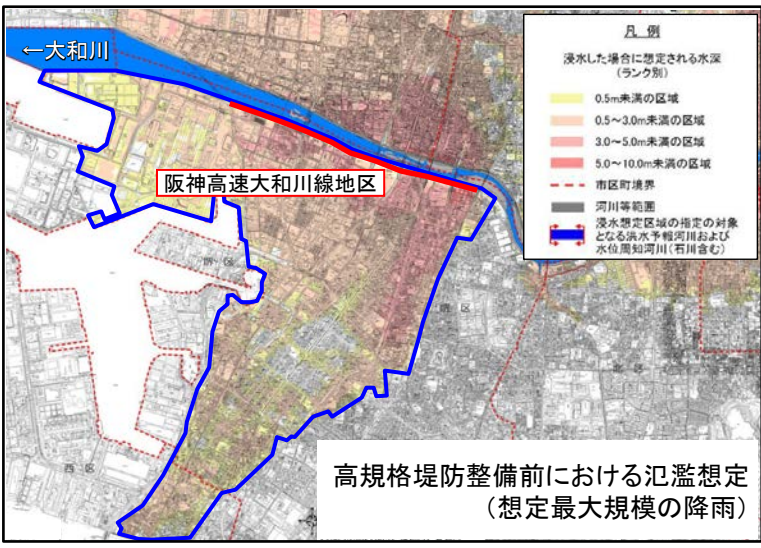
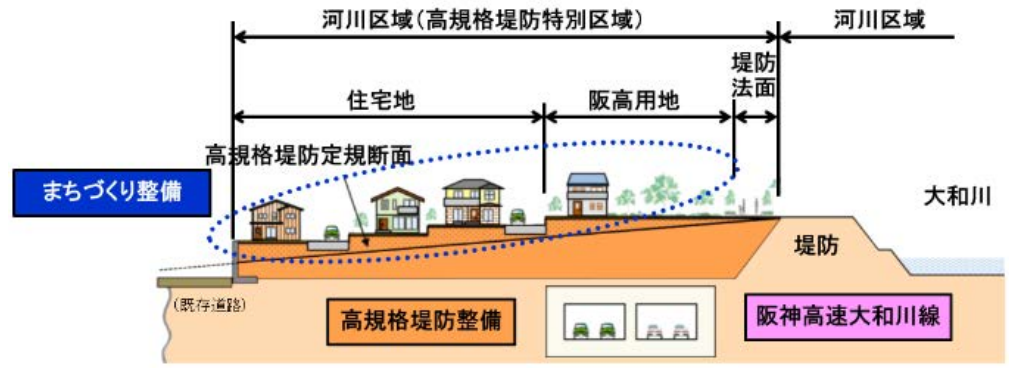
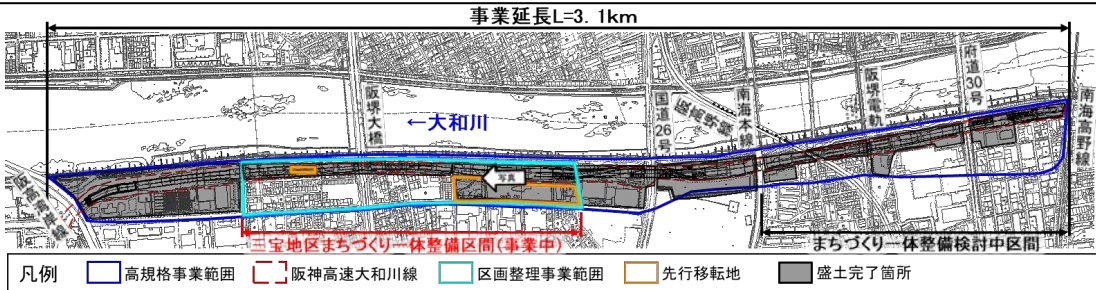
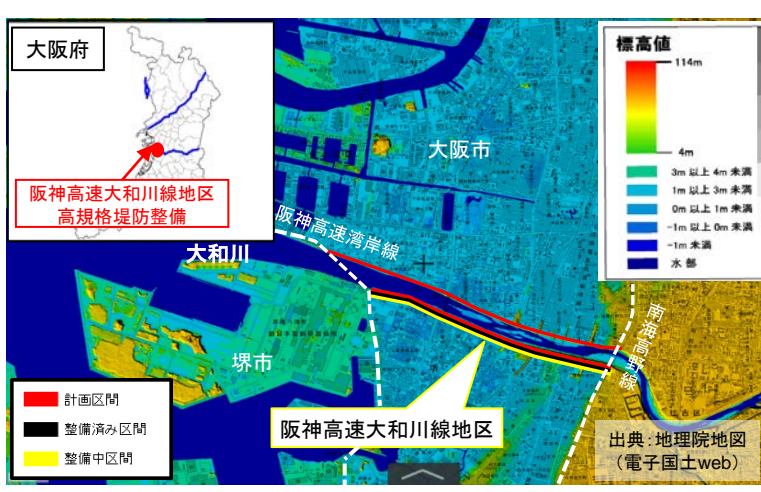
由良・石浦地区 堤防整備状況②

※
事業費：約20.8億円の内数
※大和川の令和6年度の都市基盤整備事業費の合計

【1. 国民の安全・安心の確保】災害に屈しない強靱な国土づくりのための防災・減災、国土強靱化の強力な推進

やま と がわ
大和川 高規格堤防整備(大阪府堺市)

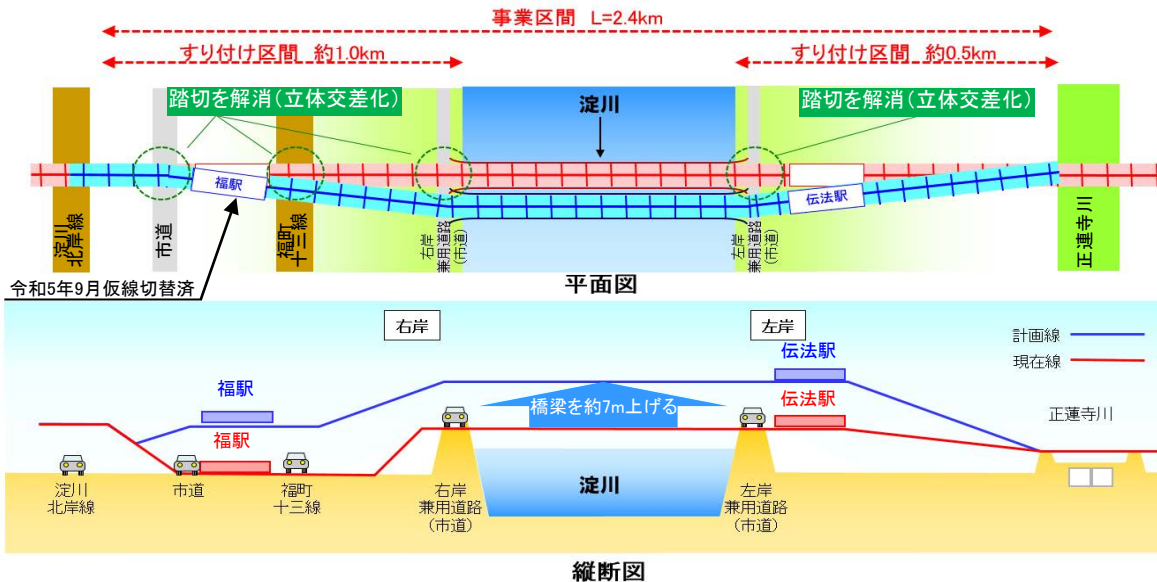
○「人命を守る」ということを最重視して、首都圏及び近畿圏のゼロメートル地帯等の低平地において、堤防の決壊による壊滅的な被害を回避するため、高規格堤防の整備を進めています。
令和6年度は、^{やま と がわ}阪神高速大和川線地区の整備を引き続き推進します。



淀川 阪神なんば線淀川橋梁改築(大阪府大阪市)

事業費:約29.9億円

- 洪水、高潮、津波の被害から大阪中心部を守るため、阪神なんば線淀川橋梁の架け替えを国・大阪市・阪神電気鉄道株式会社が連携して推進します。



■ 現況



■ 橋梁を約7m上げたイメージ



※ 事業費：約50.4億円の内数
※ 淀川の令和6年度の都市基盤整備事業費の合計

淀川 淀川大堰閘門整備(大阪府大阪市)

おお ぜき こう もん

- 淀川の上流の航行を分断している淀川大堰での閘門整備を推進します。
- 本整備による舟運の拡張は、災害時の復旧活動や公共工事等の資材運搬が可能になるとともに、沿川地域の賑わいづくりへの貢献も期待されます。

八軒家浜～枚方間を定期運行している大型観光船

伏見地区かわまちづくり (R5登録) 柵開門

八幡地区かわまちづくり (R5登録)

伏見地区かわまちづくり (R5登録) 柵開門

Eポートイベント (R5.10社会実験)

天ヶ瀬ダム放流 (R5.10社会実験)

宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり (H30登録、R5変更)

水上アクティビティの安全な実施

天ヶ瀬ダム

宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり (H30登録、R5変更)

伏見

伏見地区かわまちづくり (R5登録) 柵開門

桂川

宇治川

久御山

木津川

三川合流部

背割堤

島本町

高槻市

枚方市

大塚

枚方

鳥飼

点野

佐太

寝屋川市

枚方地区かわまちづくり (R5登録)

柴島

淀川

守口市

毛馬

毛馬閘門

新北野

海老江

堂島川

土佐堀川

八軒家浜

大阪市

川船・海船の円滑な乗り継ぎ

海船・川船乗り換え (R5.10社会実験)

2025万博

舞洲

夢洲

大阪湾

沿川イベント連携クルーズ イベントと連携し、佐太船着場(守口)を中心としたクルーズ (R5.11社会実験)

七輪BBQイベント (R5.10社会実験)

淀川大堰閘門完成イメージ

淀川大堰閘門整備

淀川大堰閘門 工事状況(令和6年1月撮影)

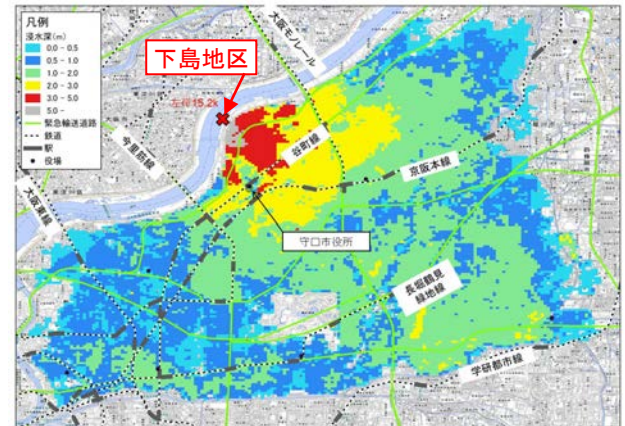
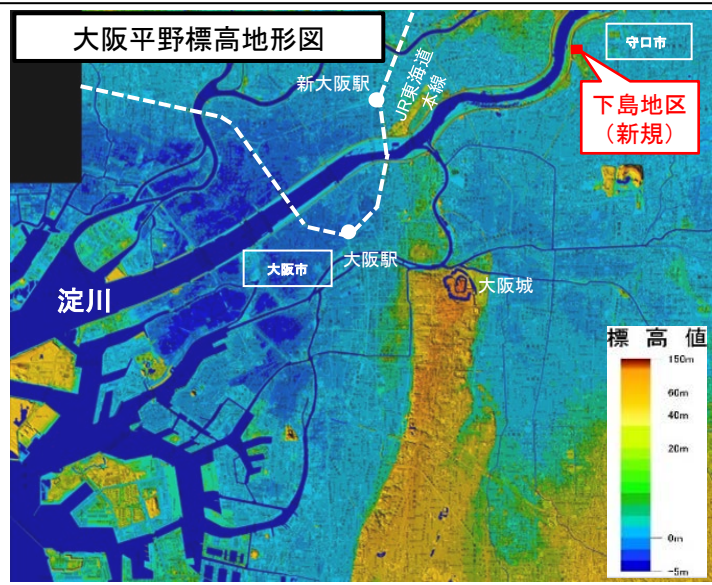
淀川大堰閘門整備

※ 事業費：約50.4億円の内数
※ 淀川の令和6年度の都市基盤整備事業費の合計

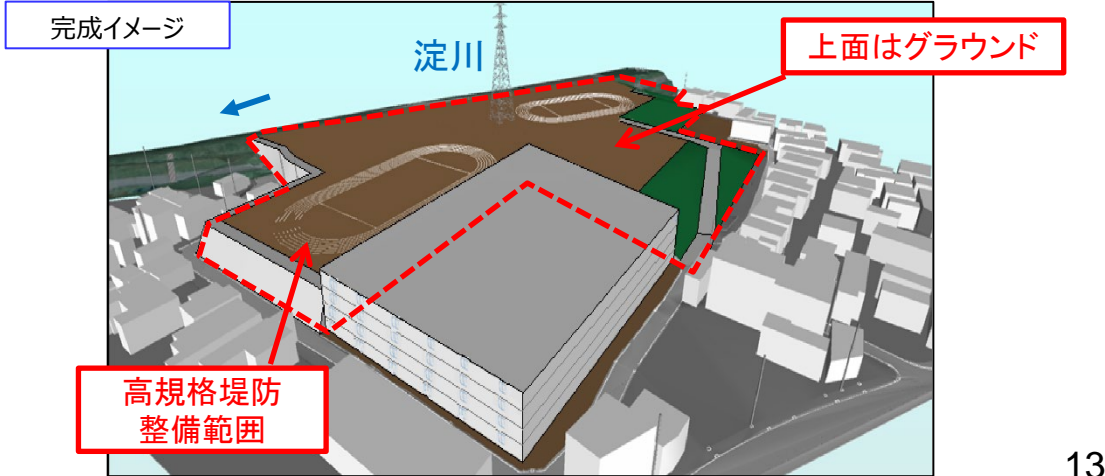
【新規】淀川 高規格堤防整備(大阪府守口市)

もりぐち

○ 「人命を守る」ということを最重視して、首都圏及び近畿圏のゼロメートル地帯等の低平地において、堤防の決壊による壊滅的な被害を回避するため、高規格堤防の整備を進めています。
守口市の義務教育学校設置と連携して、令和6年度から、守口市下島地区の整備に着手します。



高規格堤防整備前における氾濫想定 (想定最大規模の降雨)

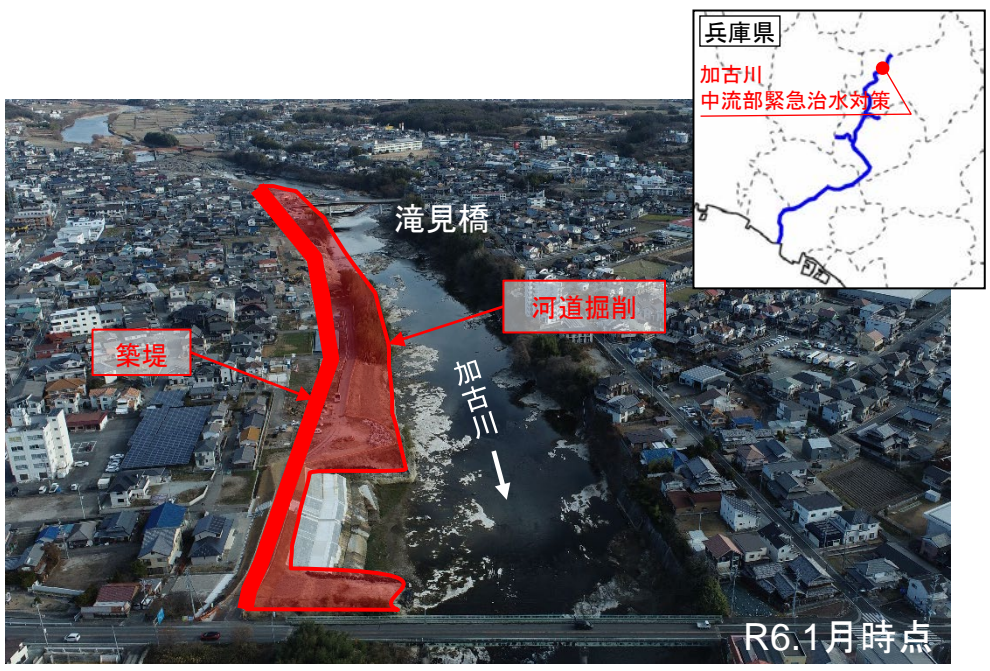
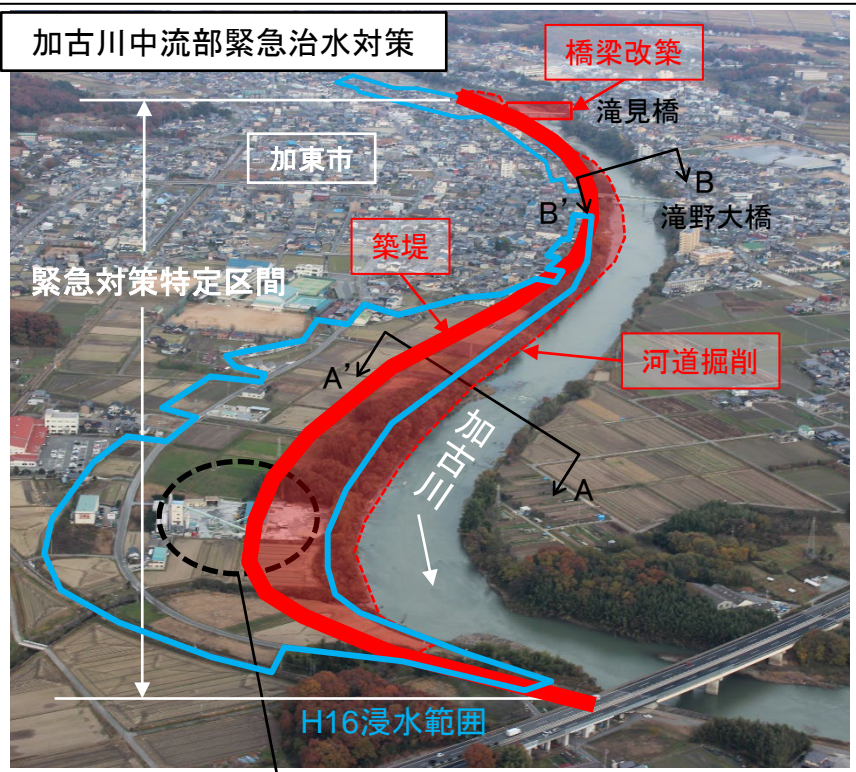


※ 事業費：21.3億円の内数

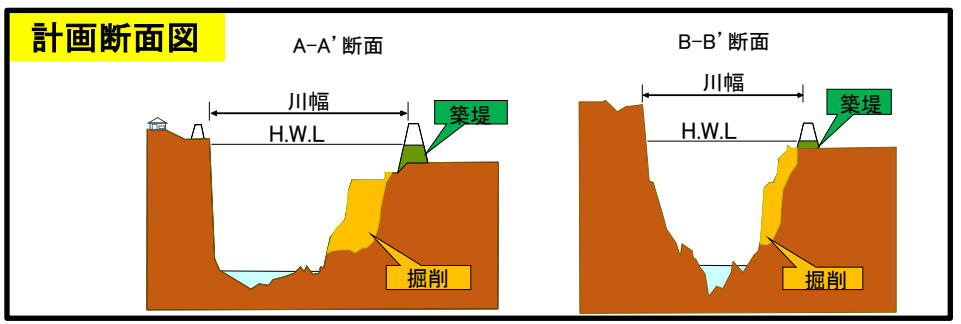
※ 加古川の令和6年度の一般河川改修事業費の合計

加古川 中流部緊急治水対策(兵庫県加東市)

○ 加古川では、頻発する浸水被害に対して、平成29年度から加古川中流部の加東市滝野地区を緊急対策特定区間に設定の上、重点的に築堤や河道掘削を実施し、概ね10年間で平成16年洪水(台風第23号)と同規模の洪水による浸水被害の軽減を図ります。



上滝野地区 堤防整備状況



六甲山系直轄砂防事業

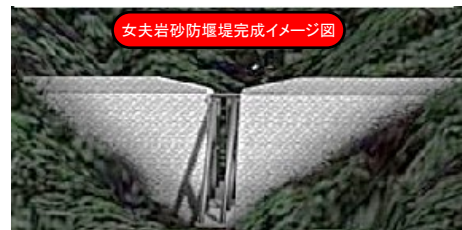
事業費：約38.6億円

- 六甲山系は急峻で崩れやすい地質であり、市街地が山麓まで広がっていることから、非常に災害リスクの高い地域です。
- そのため、砂防堰堤等の整備を実施するとともに、六甲山を一連の樹林帯(グリーンベルト)として保全・育成することにより、安全で自然豊かな都市創りを推進します。

六甲山系



砂防堰堤整備



グリーンベルト整備事業



樹林の整備状況(例)



大和川流域治水整備事業

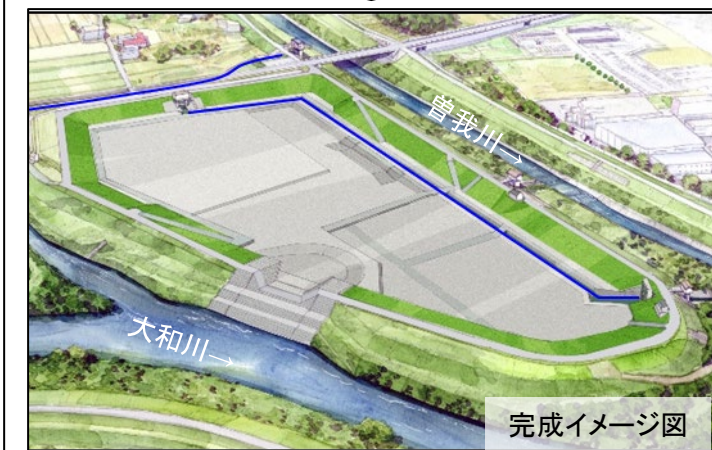
大和川遊水地(保田地区)他(奈良県磯城郡川西町他)

事業費: 約22億円の内数

※ 大和川の令和6年度の流域治水整備事業費の合計

- 大和川では、流域治水関連法改正後、全国初の特定都市河川指定を受けるとともに、流域水害対策計画を策定し、関係者が協働して流域治水の本格的実践に取り組んでいます。
- 上記計画に基づき、保田・窪田地区の遊水地整備、神南(三代川)地区の用地取得及び窪田地区MIZBEステーションの整備を行い、流域治水対策を推進します。

大和川遊水地(保田地区)



大和川遊水地整備位置図



大和川遊水地(窪田地区)

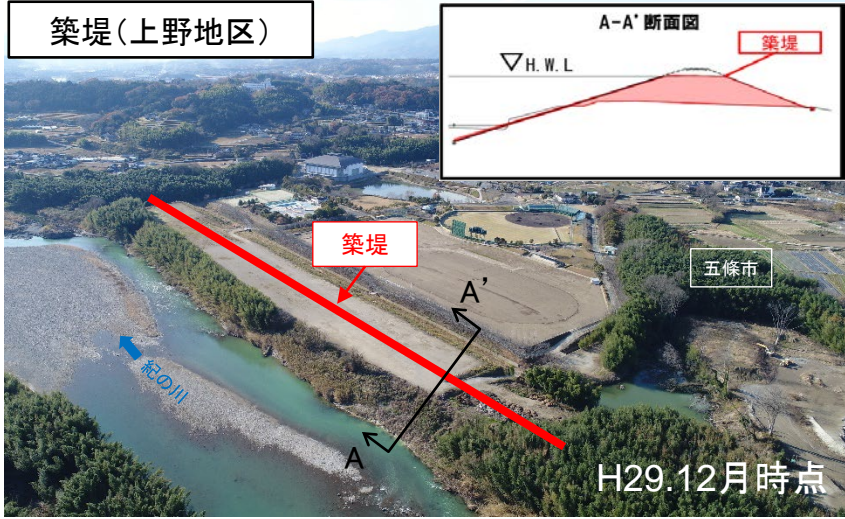
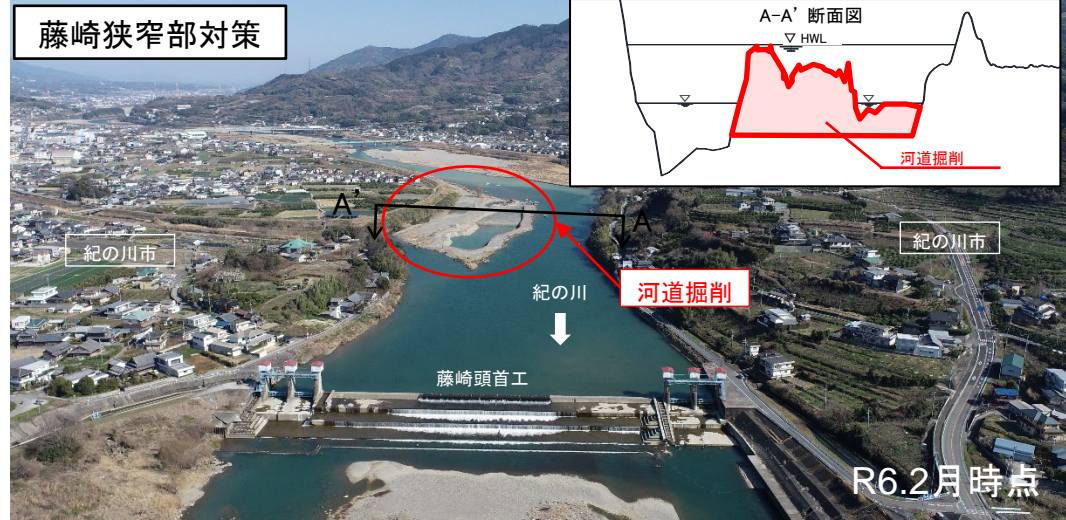
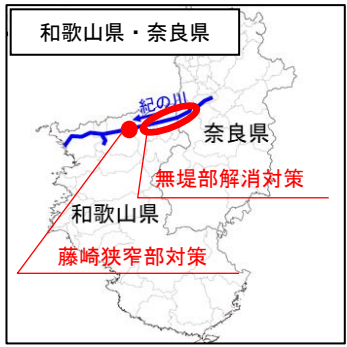


紀の川 藤崎狭窄部対策(和歌山県紀の川市)

二見地区他堤防整備事業(奈良県五條市)

※ 事業費: 約18.8億円の内数
※ 紀の川の令和6年度の一般河川改修事業費の合計

○ 紀の川では、昭和34年9月洪水による災害の防止及び被害の軽減を図ることを目標とし、下流部の狭窄部である藤崎地区において河道掘削を推進するとともに、中流部の二見地区等の無堤区間において堤防整備を推進します。



くまのがわ 熊野川 あけぼの地区河道掘削事業(三重県南牟婁郡紀宝町他)

事業費: 15.1億円の内数

※ 熊野川の令和6年度の一般河川改修事業費の合計

○ 全国に先駆け、気候変動の影響を考慮した新宮川水系(熊野川)河川整備計画に基づき、目標流量を安全に流下させるための河道掘削を推進します。

和歌山県・三重県

あけぼの地区河道掘削事業



R5.4月時点

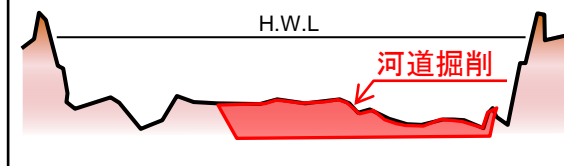
熊野川

台船による河道掘削 (あけぼの・鵜殿地区)



:平成23年台風12号による浸水範囲

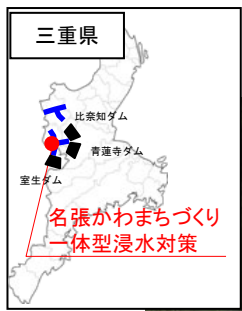
A-A' 断面図



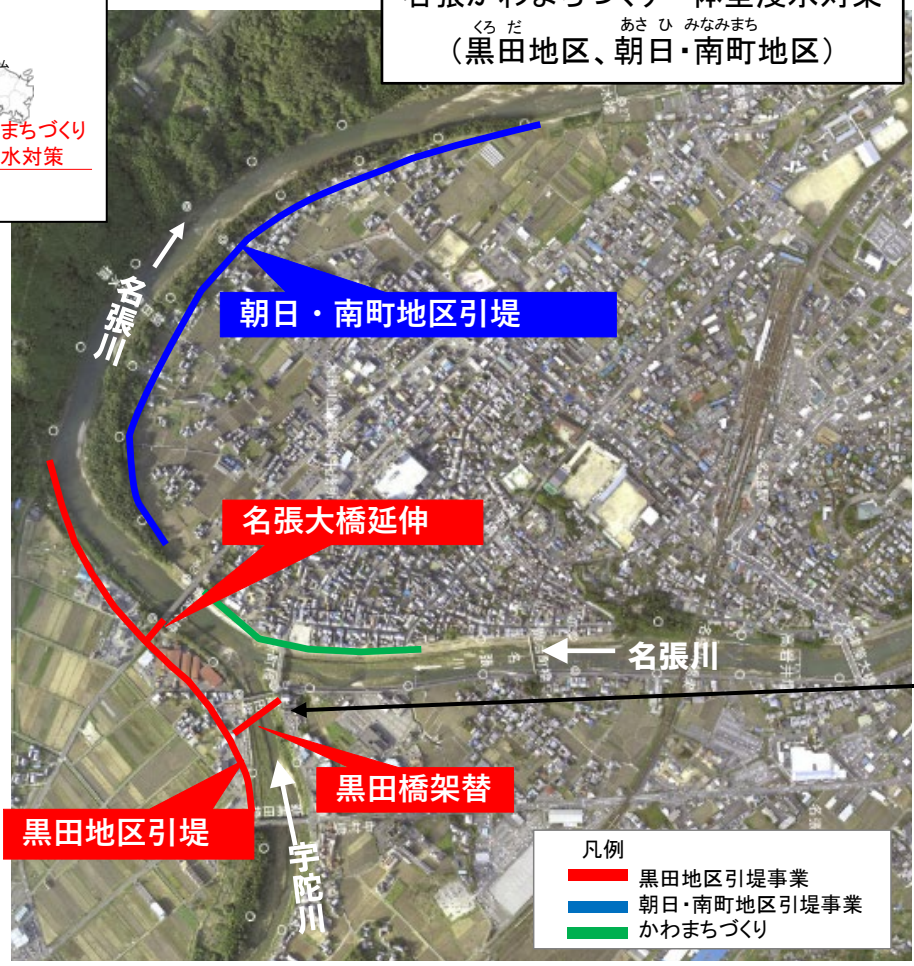
名張川 名張かわまちづくり一体型浸水対策(三重県名張市)

※ 木津川上流(名張川含む)の令和6年度の一般河川改修事業費の合計

○ 名張市街地の浸水被害の軽減を図るため、かわまちづくりと連携して、引堤及び河道掘削を推進します。引堤の実施により、木津川上流域ダム群の洪水調節機能をさらに発揮させることが可能となり、ダム下流域の安全度向上が図られます。



名張かわまちづくり一体型浸水対策 (黒田地区、朝日・南町地区)

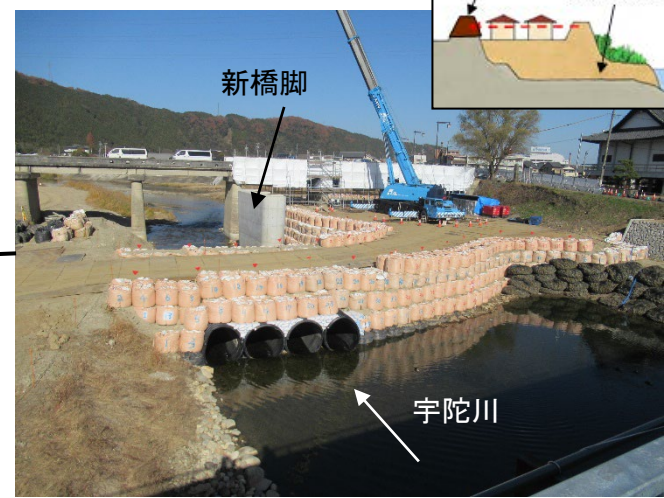


- 凡例
- 黒田地区引堤事業
 - 朝日・南町地区引堤事業
 - かわまちづくり

名張かわまちづくり計画イメージ



引堤及び河道掘削整備イメージ



黒田橋橋梁架替 進捗状況(令和5年12月8日)

木津川水系直轄砂防事業

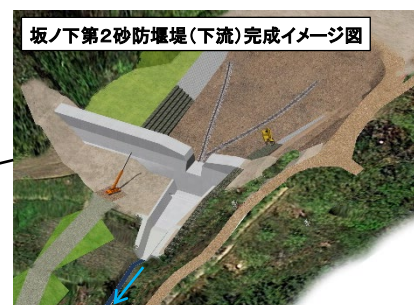
※ 事業費：約6.4億円の内数
 ※ 木津川水系の令和6年度の砂防事業費の合計

- 木津川水系では、昭和34年9月の伊勢湾台風をはじめ、台風や集中豪雨等により山腹崩壊や土石流災害が発生していることから、継続して砂防施設の整備を推進します。
- さらに、近年、全国で大きな被害をもたらしている土砂・洪水氾濫対策に加え、流木による被害が増加傾向にあることから、流木対策についても重点的に推進します。

木津川水系(三重)



坂ノ下第3砂防堰堤 : R5年度工事着手済み
 坂ノ下第2砂防堰堤(上流)(下流) : R6年度工事着手予定



【新規】一般国道8号 大谷防災

事業費：約0.5億円

おおたに

○ 令和4年8月の豪雨被災箇所を回避した災害に強い道路の確保、冬期の安定した道路交通の確保を目的に、国道8号大谷防災事業を令和6年度より推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：福井県南条郡南越前町
大谷～敦賀市元比田

延長：5.1km
全体事業費：375億円
R6当初：0.5億円(事業費)

《整備効果》

◆効果 災害に強い道路の確保
・令和4年8月の豪雨災害時では、対象区間内6箇所で土砂災害が発生し、約90時間全面通行止め、10日間の片側通行規制となったが、一般国道8号(大谷防災)の整備により、災害に強い道路を確保。

《平面図》



- : R4.8豪雨被災箇所
- ★ : スタック発生箇所
- : 国道8号
- : 国道8号(トンネル区間)
- : 補助国道
- : 一般都道府県道



写真1 令和4年8月豪雨時の土砂流出状況



写真2 令和4年8月豪雨時の被災状況

◆効果 冬期の安定した道路交通の確保

・平成25年～令和4年(10年間)の冬期において、対象区間では、スタックが17箇所発生しているが、一般国道8号(大谷防災)の整備により、冬期の安定した道路交通を確保。



写真3 平成30年1月のスタック状況



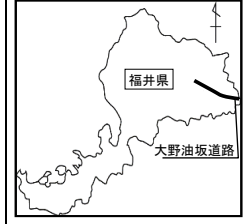
写真4 平成30年2月のスタック状況

一般国道158号 中部縦貫自動車道 大野油坂道路(和泉・油坂区間)

事業費:約179.4億円

○ 災害時の代替路の確保及び異常気象時の交通の確保を図るため、国道158号大野油坂道路において、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を実施し、九頭竜IC～油坂出入口(仮称)間の令和8年春の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間: 福井県大野市貝皿
～東市布

延長: 15.5km
 全体事業費: 1,509億円
 R6当初: 179.4億円(事業費)

《整備効果》 異常気象時の安定した交通の確保

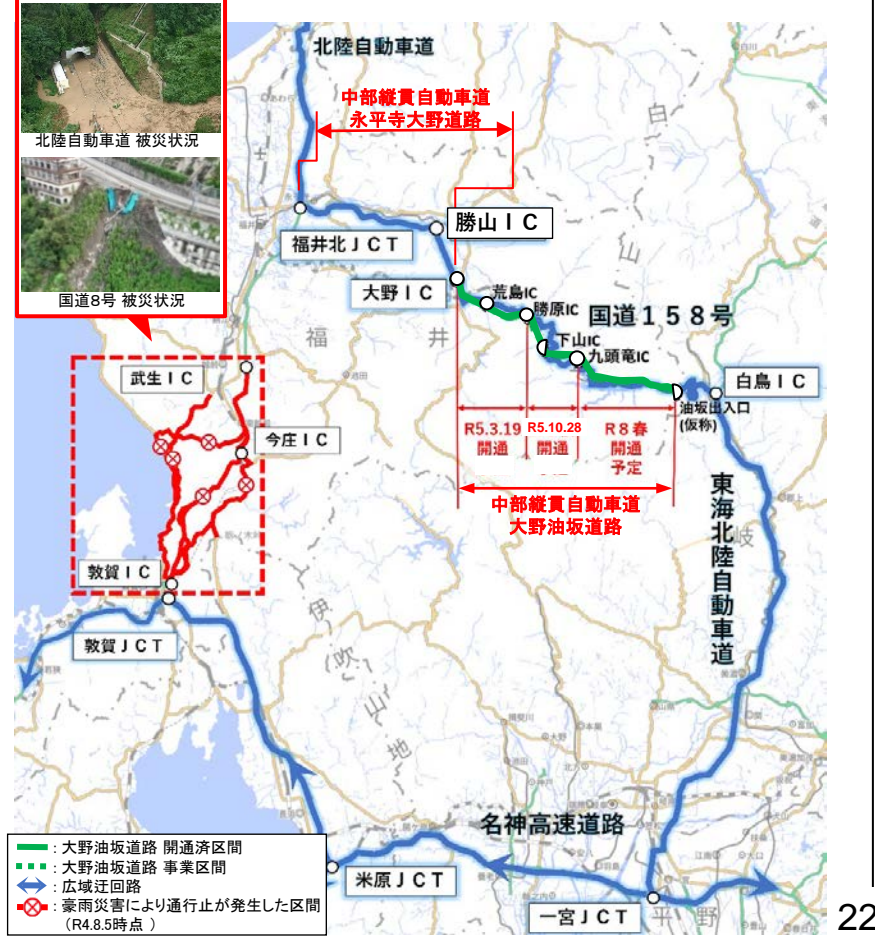
◆異常気象時事前通行規制区間や平面線形の厳しい現道の通行を避けるとともに、異常気象時の交通の確保が期待される。

《平面図》



《整備効果》 広域的な災害時の代替路の確保

- ◆令和4年8月の豪雨災害では、北陸道・国道8号など日本海側の全てのルートが被災、通行止めとなる。
- ◆中部縦貫自動車道の開通済み区間が広域迂回路として機能を発揮した。



一般国道8号 米原バイパス

事業費：約31.9億円

○ 災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、国道8号米原バイパスの改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事等を実施し、令和7年秋の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：滋賀県長浜市加田町
 ~彦根市佐和山町
 延長：10.3km
 全体事業費：700億円
 R6当初：31.9億円(事業費)

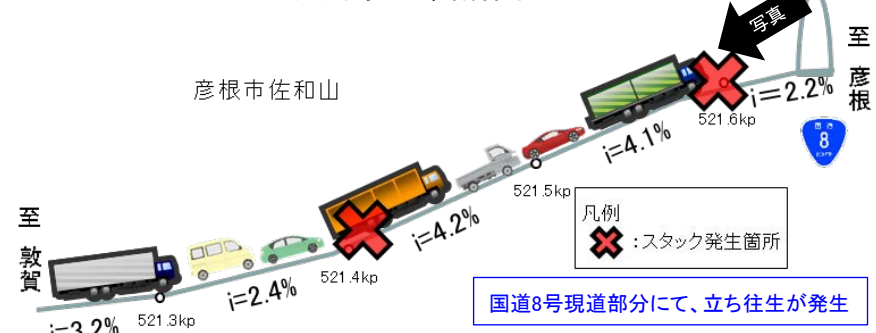
《整備効果》

◆異常気象時の安定した交通の確保
 ○現道8号彦根市域では、冬季において大型車のスタックが発生。
 令和3年12月28日には大型車2台のスタック車両を先頭に滞留10km発生し、彦根市方面において約5時間通行止めを実施。
 ○米原バイパスを整備することで、厳しい道路線形を回避し、気象条件に左右されにくい信頼性の高い道路が確保される。

《平面図》



スタック発生箇所図



国道8号現道部分にて、立ち往生が発生

写真：スタック発生状況



工事状況



琵琶湖西縦貫道路 一般国道161号 湖西道路(真野～坂本北)

事業費:12億円

○ 災害時においても速やかに緊急車両や一般車両の通行を確保するため、国道161号湖西道路(真野～坂本北)の改良工事、橋梁上部工事、舗装工事等を実施し、令和7年秋の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間:滋賀県大津市
真野大野～坂本
延長:6.6km
全体事業費:160億円
R6当初:12.0億円(事業費)

《整備効果》

- ◆広域的な代替路の確保
- 滋賀県冬季情報連絡本部は、令和3年末に発生した彦根での大雪の経験を経て、一般国道161号を名神高速道路・北陸自動車道通行止め時の広域迂回路に指定した。
- 湖西道路の整備により円滑な交通の確保と名神高速道路・北陸自動車道及び国道8号の通行止め時における物資の流通など広域的な代替路の確保が期待される。

道路の混雑状況



工事状況写真

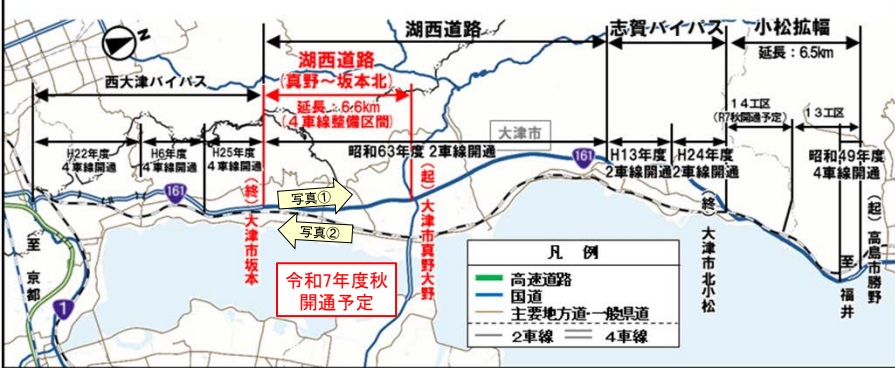


積雪時の国道8号(彦根市内)の様子 (R3.12撮影)

■名神高速道路・北陸自動車道通行止め時の迂回ルート



《平面図》



彦根積雪時の国道161号(大津市内)の様子 (R3.12撮影)

出典: 滋賀国道事務所 X(旧Twitter)公開写真

災害時における人流・物流の確保

- 大雪時の立ち往生車両発生を防止するため、消雪設備の修繕や堆雪帯整備等を推進することで冬期の交通障害や凍結・積雪による雪害を防ぎ、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

■ 一般国道8号 消雪設備修繕 (滋賀県長浜市)

ながはま



配管腐食状況



散水不良の状況



対策イメージ(消雪設備修繕)

■ 一般国道161号 堆雪帯整備 (滋賀県高島市)

たかしま



トラック立ち往生状況



現状



対策イメージ(堆雪帯整備)

事業費：11億円

一般国道24号 城陽井手木津川バイパス

じょうよう い で き づ が わ

○ 交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時の道路ネットワーク強化を図るため、国道24号城陽井手木津川バイパスにおいて改良工事、橋梁下部工事等を実施し、事業を推進します。

《位置図》

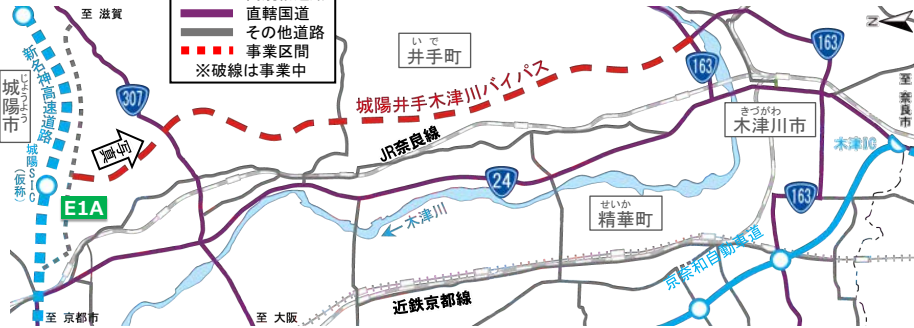


《諸元等》

事業区間：京都府城陽市富野
 ～木津川市山城町上狛

延 長：11.2km
 全体事業費：300億円
 R6当初：11.0億円(事業費)

《平面図》



《工事状況写真》

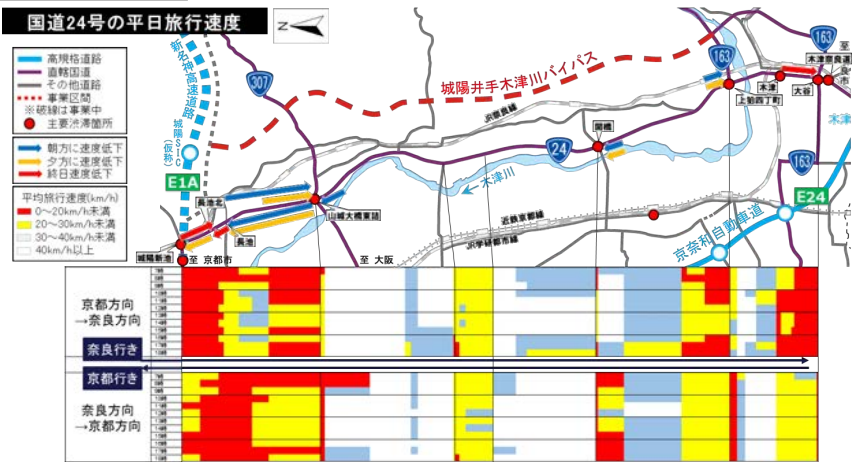


令和6年2月撮影

市辺地区(青谷川橋(仮称))

《整備効果》

◆交通混雑の緩和



出典：プローブデータ(2022年9～11月 平日平均)

国道24号には主要渋滞箇所が点在し、その周辺箇所を中心に速度低下が発生している。城陽井手木津川バイパスの整備により、国道24号の交通が転換し、交通混雑の緩和が期待される。

◆災害時の道路ネットワークの確保

出典：淀川水系木津川洪水浸水想定区域(想定最大規模)(H29.6時点) 京都府HP「緊急輸送道路ネットワーク計画」



木津川や支流が氾濫した場合は国道24号も浸水し通行不可能となるが、城陽井手木津川バイパスの整備によって、浸水想定区域を回避する道路ネットワークとして災害時の交通機能を確保し、救急活動・物資輸送に寄与することが期待される。

一般国道312号 山陰近畿自動車道 大宮峰山道路

事業費：約22.4億円

○ 災害に強い道路ネットワークの形成、交通混雑の緩和や救急医療の搬送時間短縮の寄与、観光産業の活性化を図るため、国道312号大宮峰山道路において国による直轄権限代行により改良工事、橋梁下部工事等を実施し、事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：京都府京丹後市
 峰山町新町～大宮町森本

延長：5.0km
 全体事業費：160億円
 R6当初：22.4億円(事業費)

《平面図》



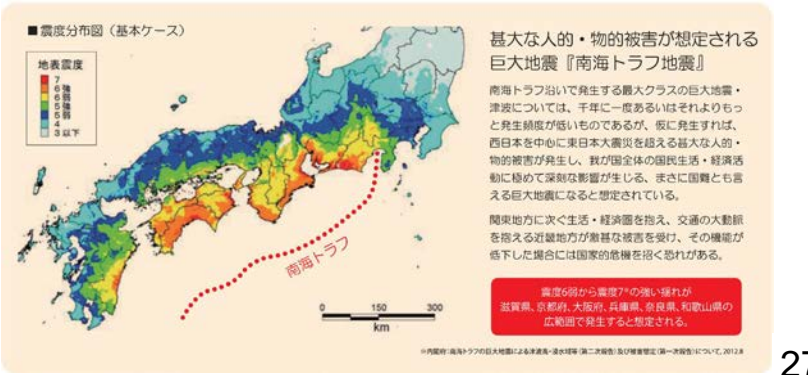
《工事状況写真》



周枳地区 森本地区 森本地区(第一高架橋)

《整備効果》 ◆災害に強い道路ネットワーク

日本海側には高速道路の代替路が無く、災害時の復旧活動等に支障をきたす。
 山陰近畿自動車道の整備により、日本海国土軸が形成され、災害等に強い道路ネットワークが構築される。



はっちょうなわて

一般国道171号 八丁畷電線共同溝

事業費：約4.6億円

○ 道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保等を図るため、一般国道171号八丁畷電線共同溝において調査設計、支障物移設、本体工事を実施し、無電柱化を推進します。

《位置図》



《諸元等》

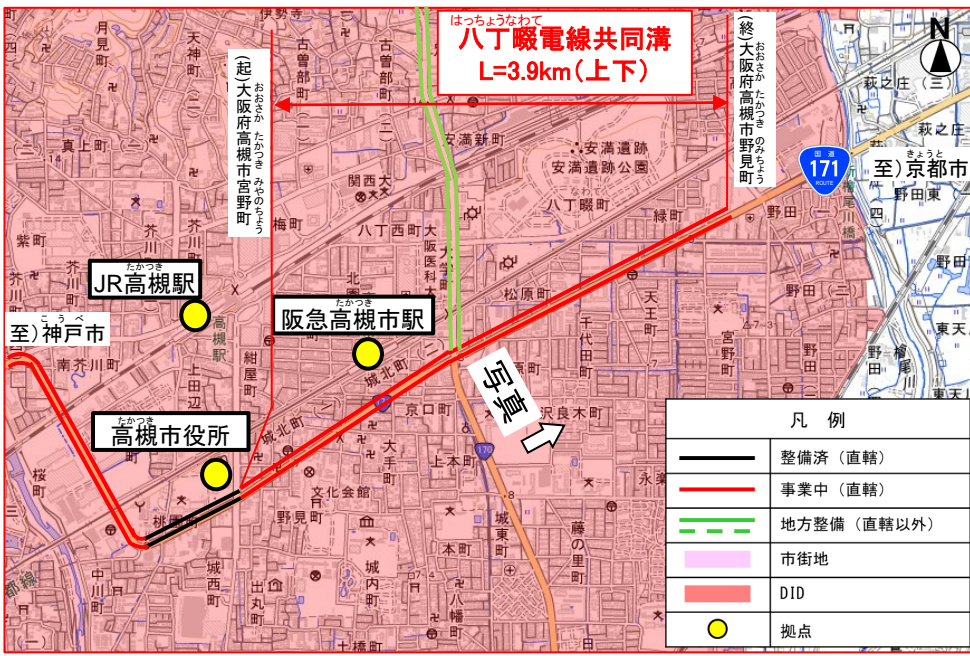
事業区間：大阪府高槻市宮野町
 ～大阪府高槻市野見町

延長：3.9km
 全体事業費：45億円
 R6当初：約4.6億円

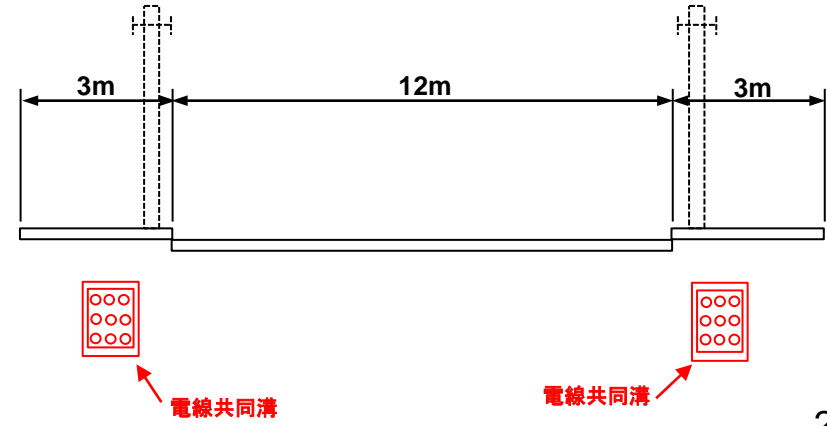
《現地状況写真》



《平面図》



《標準横断面図》



一般国道176号 名塩道路

事業費：約18.4億円

○ 交通混雑の緩和、交通安全の確保及び異常気象時の交通確保を図るため、国道176号名塩道路において改良工事、橋梁上下部工事等を実施し、西宮市塩瀬町～生瀬町間の令和8年春の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》

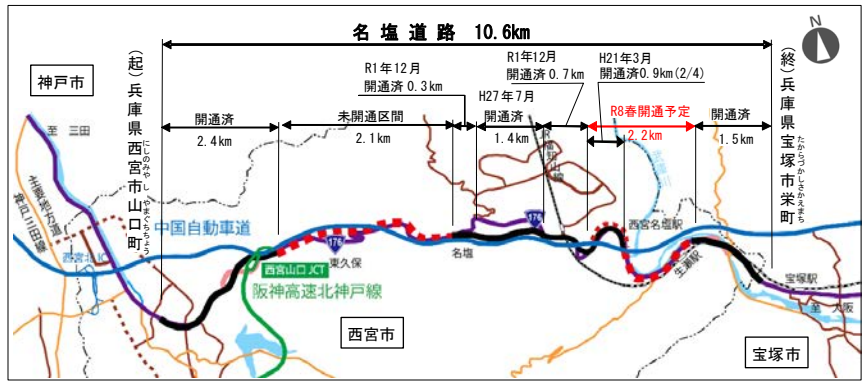


《諸元等》

事業区間：兵庫県西宮市山口町
～宝塚市栄町

延長：10.6km
 全体事業費：1,086億円
 R6当初：18.4億円(事業費)

《平面図》



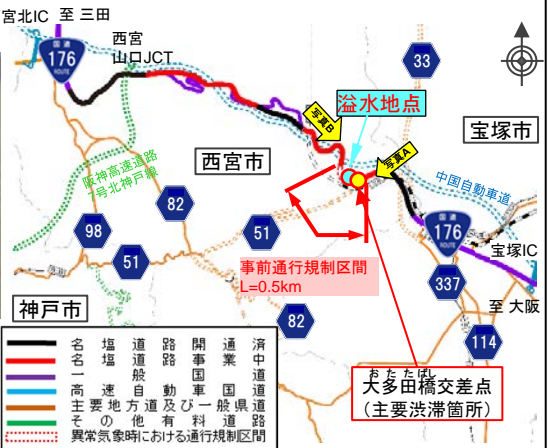
《整備効果》

◆異常気象時の交通確保

■豪雨により浸水した国道176号



(平成26年8月10日)



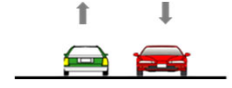
名塩道路の整備により令和5年8月29日から事前通行規制区間が0.5kmに短縮された。

《整備効果》

◆交通混雑の緩和

交通混雑状況(おただばし 大多田橋交差点付近)

【現況】



【名塩道路整備後】

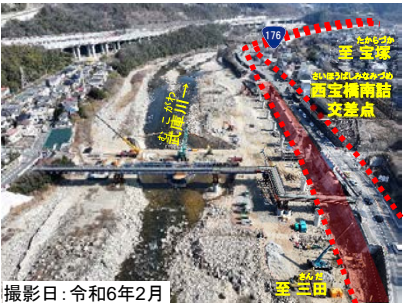


写真B

撮影日：令和5年6月27日



《工事状況写真》



撮影日：令和6年2月

【1. 国民の安全・安心の確保】災害に屈しない強靱な国土づくりのための防災・減災、国土強靱化の強力な推進

一般国道483号 北近畿豊岡自動車道 豊岡道路・豊岡道路(Ⅱ期)

きた きん き とよ おか

とよ おか

とよ おか

- 災害時の交通の確保、第3次救急医療機関へのアクセス向上及び観光振興を図るため、国道483号豊岡道路において改良工事、トンネル工事等を実施し、令和6年秋の開通に向けて事業を推進します。
- また、国道483号豊岡道路(Ⅱ期)において、改良工事、橋梁下部工事等を実施し、早期の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》

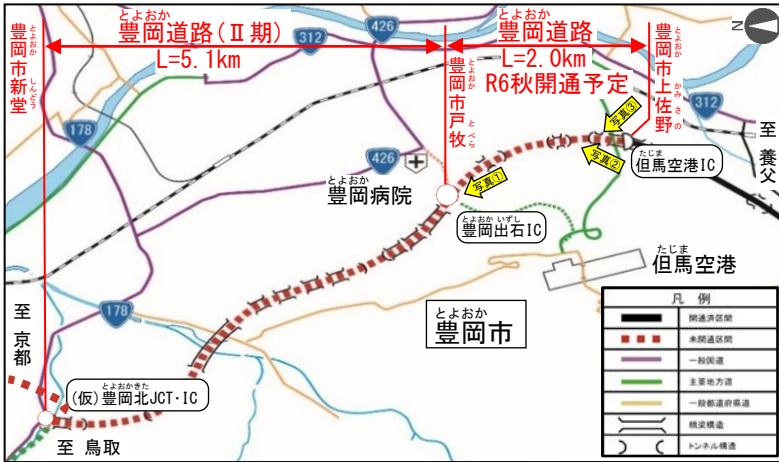


《諸元等》

【豊岡道路】
 事業区間 兵庫県豊岡市戸牧～上佐野
 延長 : 2.0km
 全体事業費 : 256億円
 R6当初 : 37.8億円(事業費)

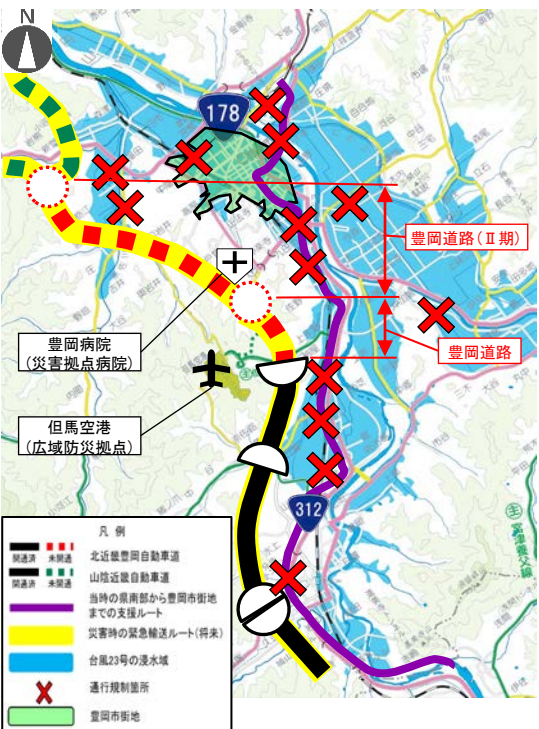
【豊岡道路(Ⅱ期)】
 事業区間 兵庫県豊岡市新堂～戸牧
 延長 : 5.1km
 全体事業費 : 270億円
 R6当初 : 2.5億円(事業費)

《平面図》

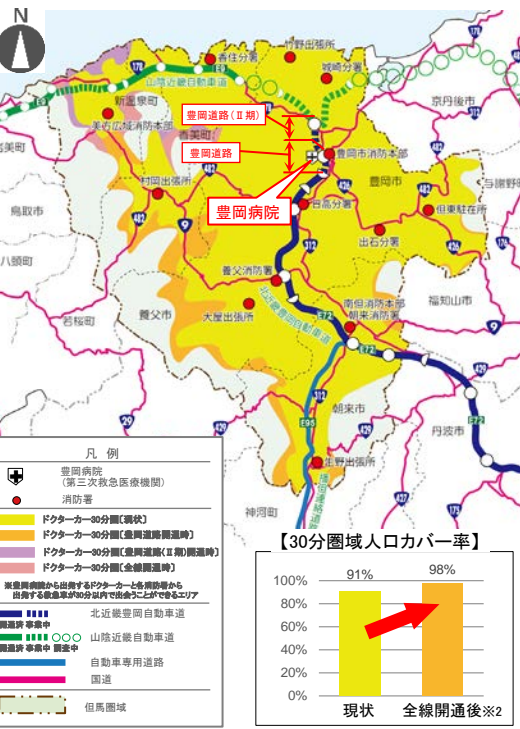


《整備効果》

◆災害時の交通の確保



◆第3次救急医療機関へのアクセス向上



(平成16年台風23号での通行止めの状況)

豊岡道路・豊岡道路(Ⅱ期)は、比較的標高の高い位置を通過するため、水害を受けにくいことから、豊岡病院や但馬空港等へのアクセスを確保し、災害時の救急活動・物資輸送に寄与が期待される。

北近畿豊岡自動車道の整備により、第3次救急医療機関(豊岡病院)へ30分以内に搬送される但馬地域の人口カバー率が91%から98%に拡大し、救急搬送時の時間短縮に寄与が期待される。

事業費：53億円

一般国道42号 有田海南道路

ありだ かいなん

○ 災害時の代替路確保及び緊急輸送道路としてのネットワーク形成を図るため、国道42号有田海南道路において改良工事、橋梁上部工事、トンネル工事等を実施し、**海南省下津町小南～冷水間の令和7年春の開通に向け事業を推進します。**

《位置図》

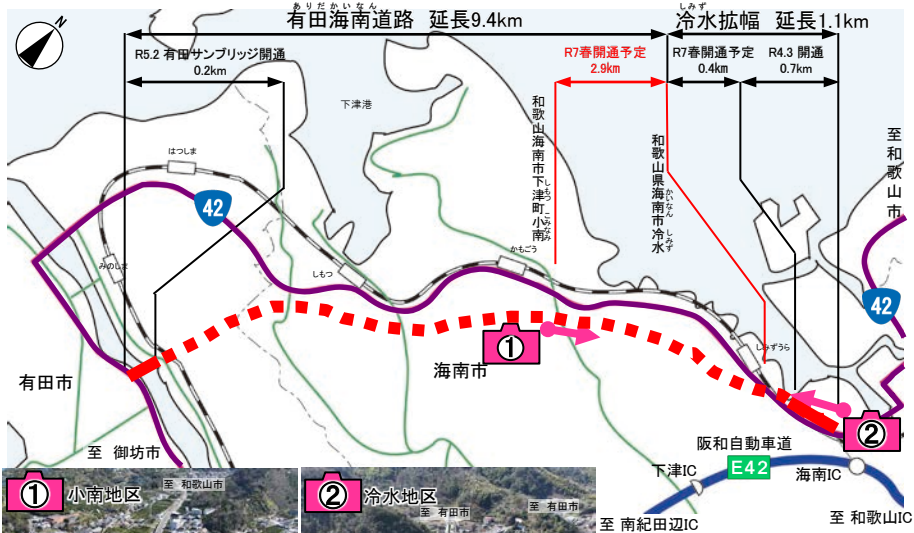


《諸元等》

事業区間：和歌山県有田市野
～和歌山県海南省冷水

延長：9.4km
全体事業費：619億円
R6当初：53.0億円(事業費)

《平面図》



凡例
 高速道路
 道轄国道
 県管理道路
 事業中
 完了箇所

《整備効果》災害時の代替路確保

- ・国道42号の一部区間は南海トラフ巨大地震発生時、津波による浸水の恐れがある。
- ・大雨時には度重なる冠水により交通への影響も生じており、梅雨前線及び台風第2号(令和5年6月2日)による大雨時においても長時間通行不能となった。
- ・有田海南道路が開通することで津波浸水想定区域を回避し災害時の代替路となるとともに、緊急輸送道路としてのネットワークが形成される。



発生年月日	箇所	影響が生じた時間(h)	交通への影響
H26.8.10	海南省下津町上	2.1	通行止め
H26.8.10	有田市初島町里	1.8	通行止め
H27.7.17	海南省下津町上	2.1	通行止め
H29.8.7	海南省下津町上	1.8	片側交互通行
H29.10.22	有田市津町	10	通行止め
H29.10.22	海南省下津町上	3.8	通行止め
H29.10.22	海南省下津町上	0.8	片側交互通行
H30.7.6	有田市津町	3.3	通行止め
H30.7.6	海南省下津町上	0.4	片側交互通行
R3.8.17	有田市初島町里	2.4	片側交互通行
R5.6.2	海南省下津町上	10.5	通行不能
R5.6.2	有田市初島町里	10.5	通行不能

災害時における人流・物流の確保

- 大雨や台風による土砂崩れや落石等のおそれがある箇所について、災害発生を防止するための対策工事を実施します。
- 橋梁については、地震時に落橋・倒壊を防止する対策に加え、路面に大きな段差が生じないよう、支承の補強や交換等の耐震補強を実施します。

■ 防災対策：一般国道161号(福井県敦賀市^{つるが だぐち}駄口地区)



敦賀市駄口地区(全景)



斜面上方の状況(転石)



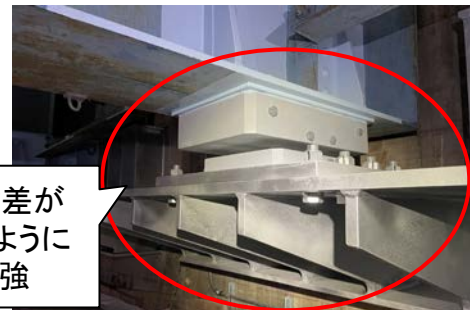
浮石・転石を
おさえ込む対策

対策イメージ(ロープ伏工)

■ 震災対策：一般国道26号(大阪府堺市^{さかい}堺高架橋(P1-A2))



堺市 堺高架橋(全景)



路面に段差が
生じないように
支承を補強

対策イメージ(支承補強)



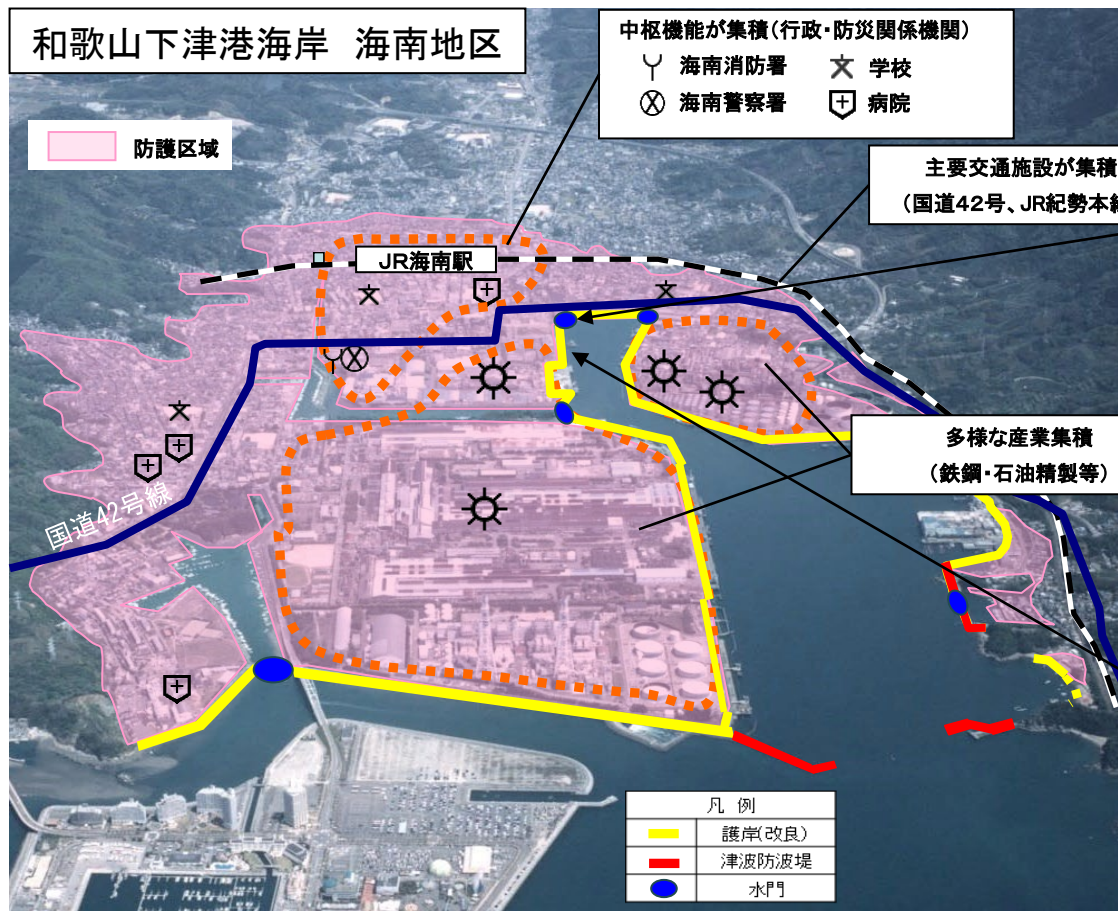
落橋を防止する
装置を整備

対策イメージ(落橋防止)

和歌山下津港海岸(海南地区)における津波対策

事業費：約29.8億円

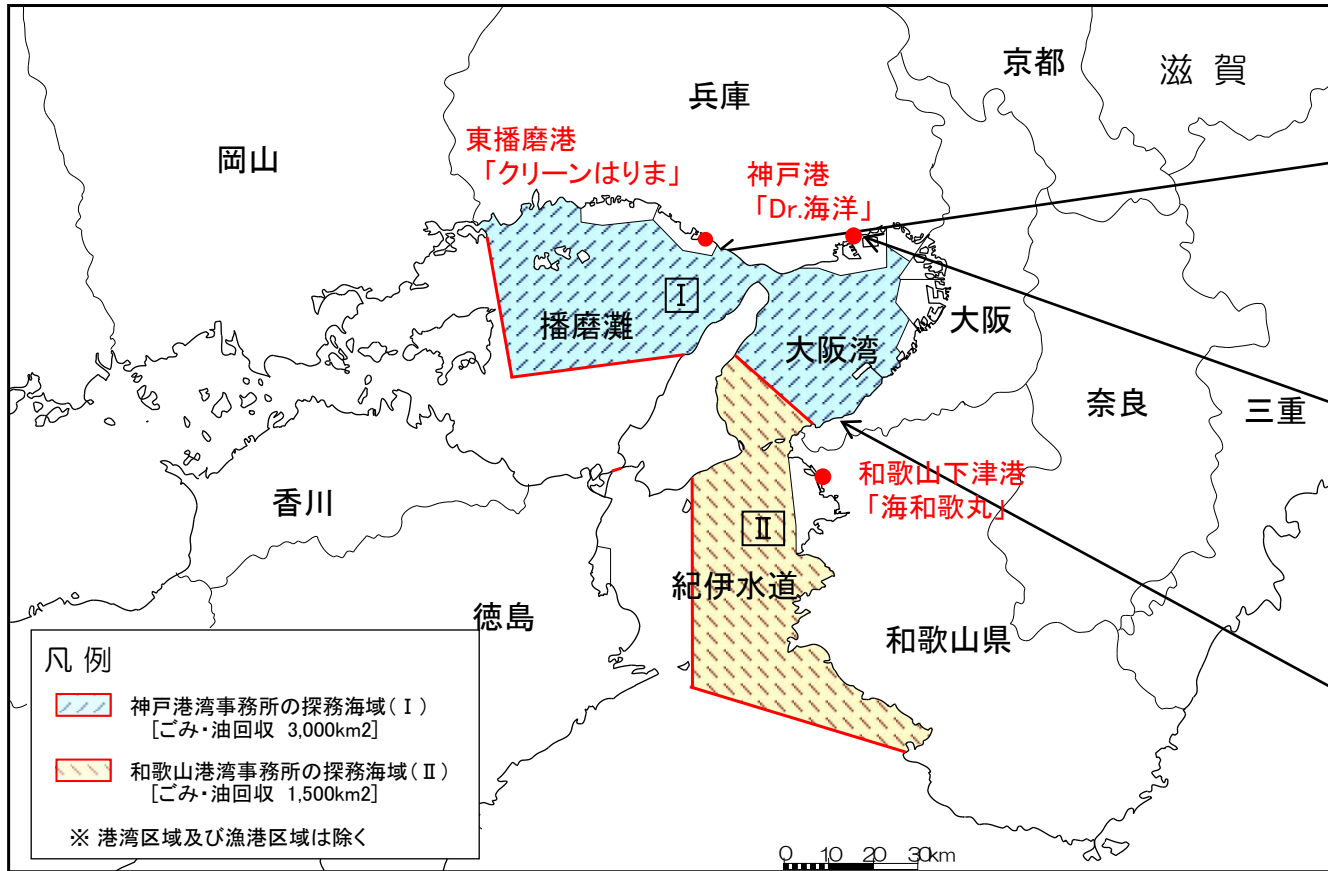
- 和歌山県海南市における津波浸水予測区域には、行政・防災中枢機能や高付加価値製品製造企業が集積しています。このため、南海トラフ地震等の大規模地震・津波から人命・財産を守るため、海岸保全施設の整備を推進します。



海洋環境整備事業

事業費：約2.3億円

- 瀬戸内海における航行船舶の安全の確保、海洋の汚染の防除、良質な海域環境保全を積極的に行うため、大阪湾・紀伊水道・播磨灘 4,500km²で海面の浮遊ごみ・浮遊油の回収業務を実施します。



管内の海洋環境整備船と担務海域図

国立京都国際会館(展示施設)

事業費:約6億円

- 防災拠点等となる官庁施設の整備を推進し、災害時の一時避難場所等としての機能を確保することで地域の防災へ貢献するとともに、新たなまちづくり空間やにぎわいの創出等により、地域の活性化に積極的に寄与します。



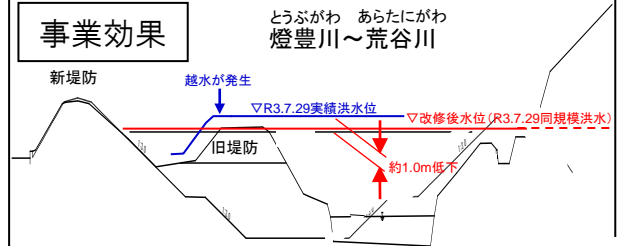
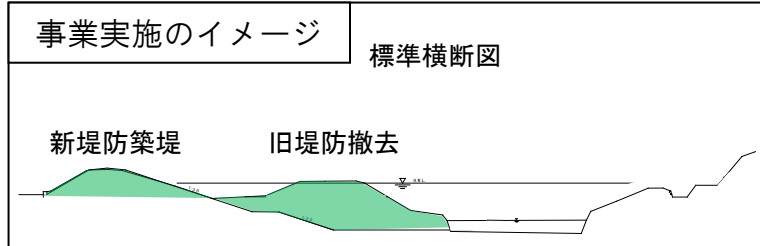
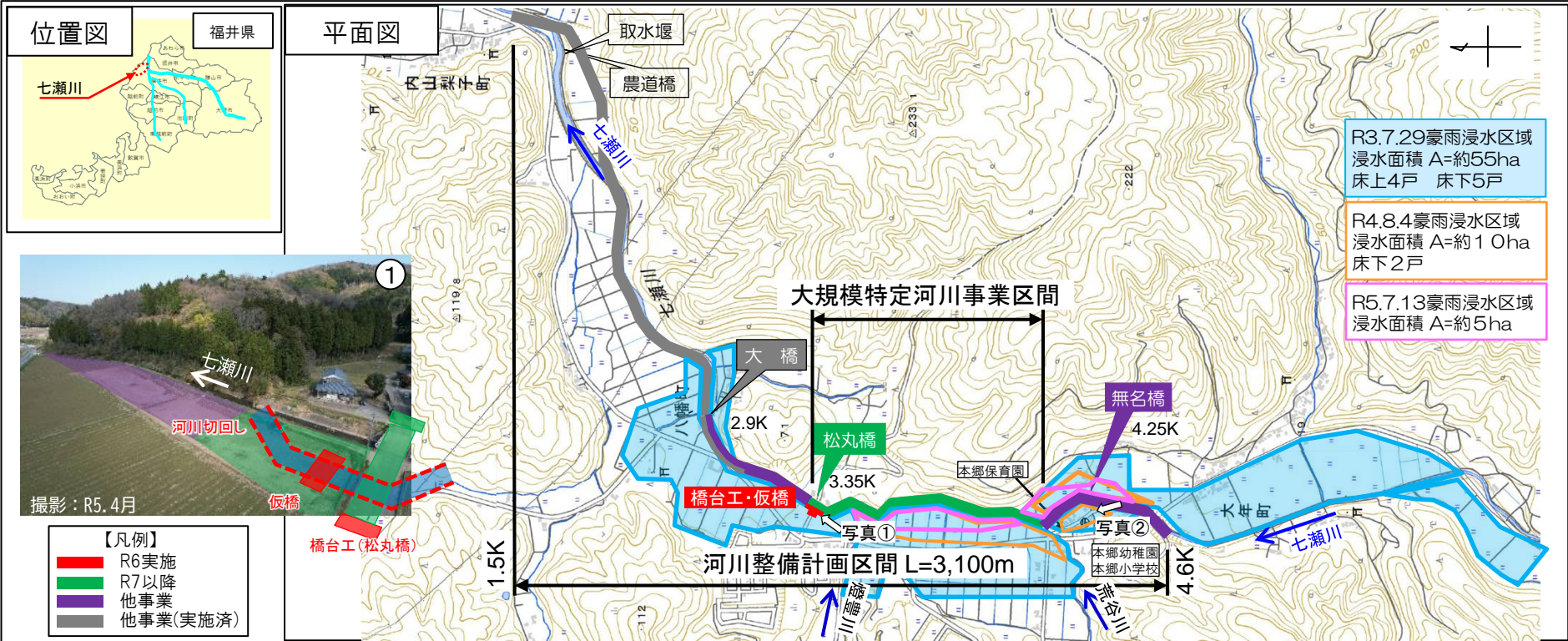
・事業箇所:京都市左京区



【新規】 九頭竜川水系七瀬川 大規模特定河川事業

事業費：1.6億円

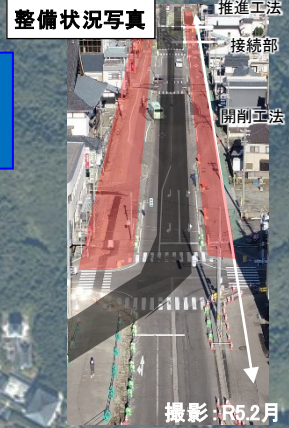
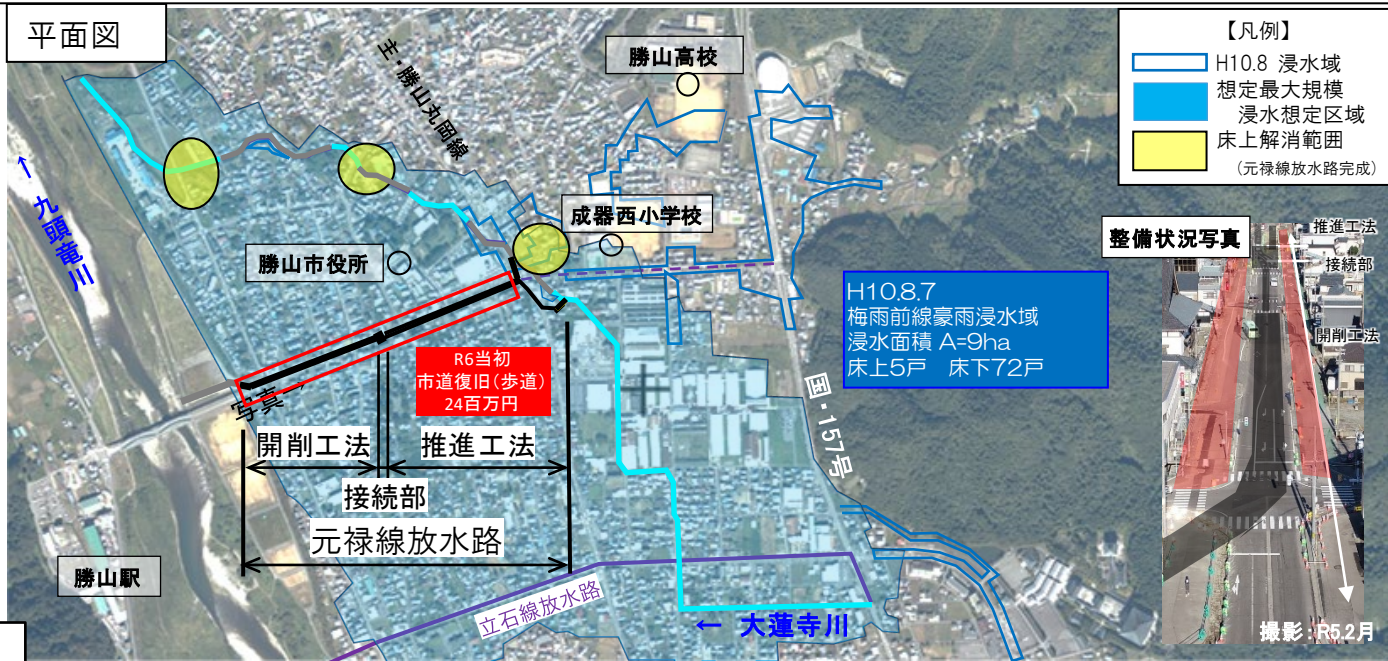
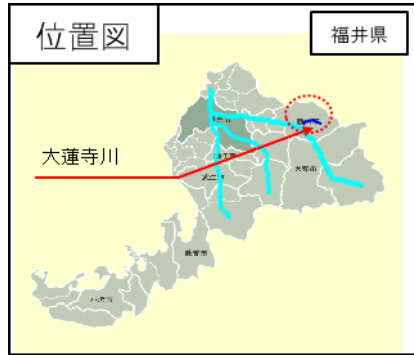
- 九頭竜川水系七瀬川は、福井市の西部を流下する1級河川であるが、流下能力が低く、平成16年7月の福井豪雨のほか、近年では令和3年7月豪雨、令和4年8月豪雨、令和5年7月豪雨による洪水で越水し、特に令和3年7月の豪雨では広範囲にわたり浸水し、甚大な被害が発生しました。
- このため、本事業により引堤等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



くずりゅうがわ だいれんじがわ
九頭竜川水系大蓮寺川 大規模特定河川事業

事業費：約0.2億円

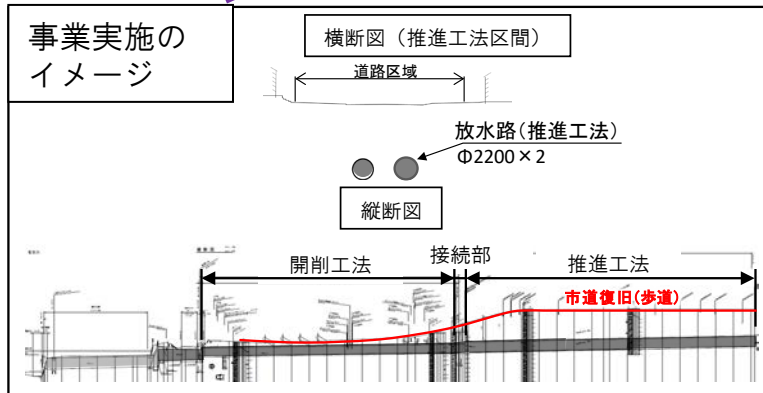
- 九頭竜川水系大蓮寺川は、勝山市内の住宅密集地を流下する1級河川であるが、現川が狭く、平成10年豪雨では浸水戸数が77戸となる等、洪水による甚大な被害が発生しました。
- このため、本事業により元禄線の放水路整備を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



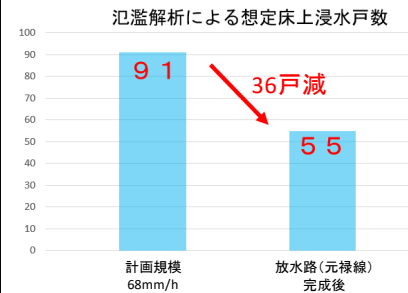
被害状況



事業実施のイメージ



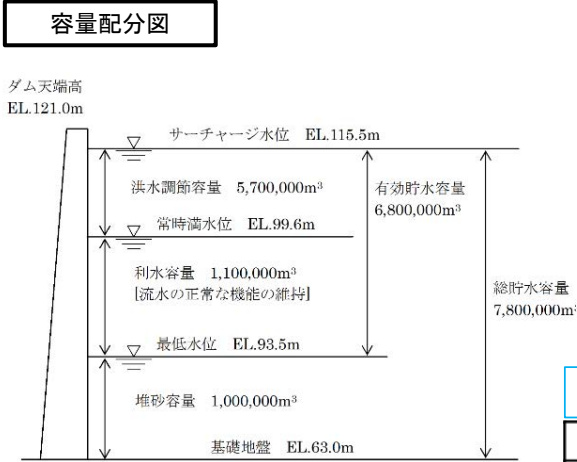
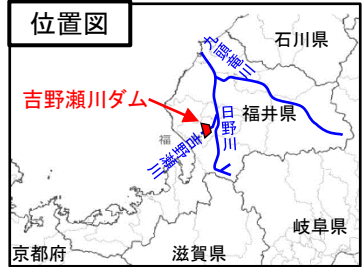
事業効果



よしのせがわ
吉野瀬川ダム建設事業

事業費：約16.5億円

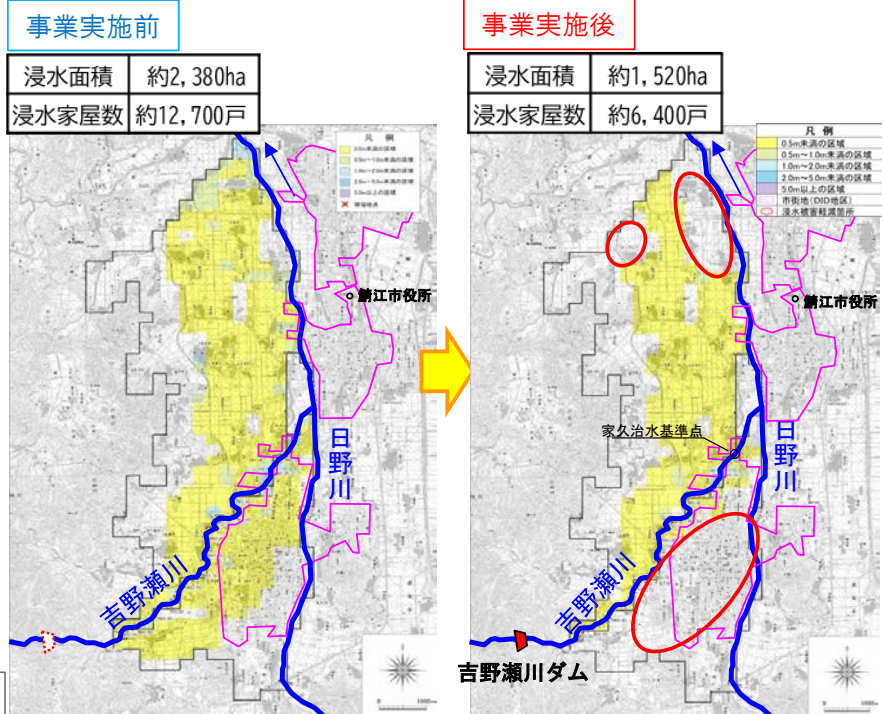
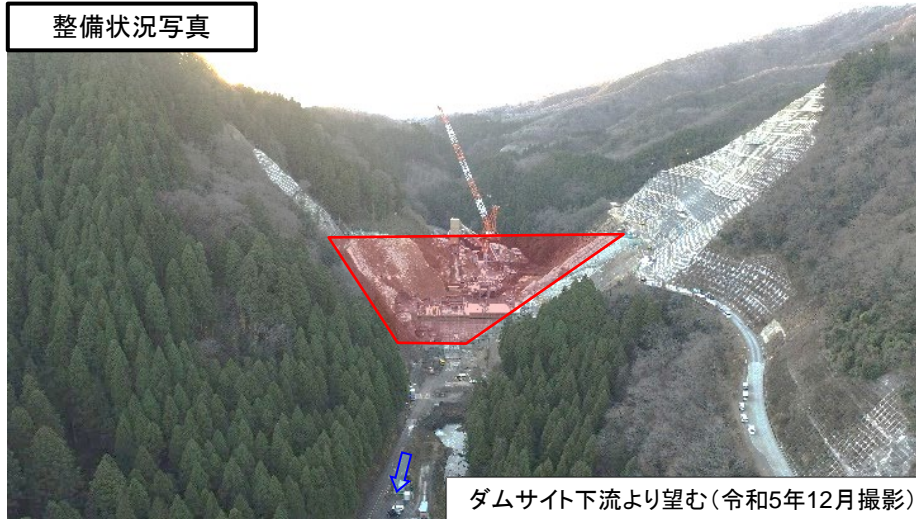
- 吉野瀬川ダム建設事業は洪水調節、流水の正常な機能の維持を目的とする吉野瀬川ダムを建設する事業です。
- 令和6年度は引き続きダム本體工事の進捗を図るほか、付替道路工事等を実施します。



事業効果

吉野瀬川ダムが完成することにより、整備計画規模の降雨が生じた場合においても、洪水被害の軽減が図られる。

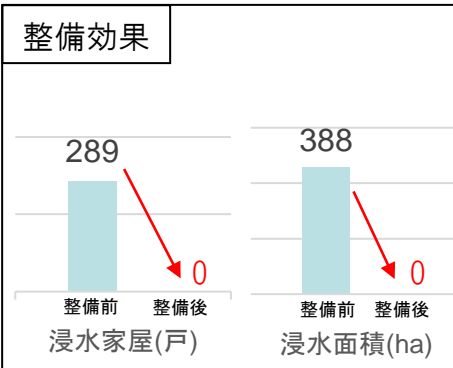
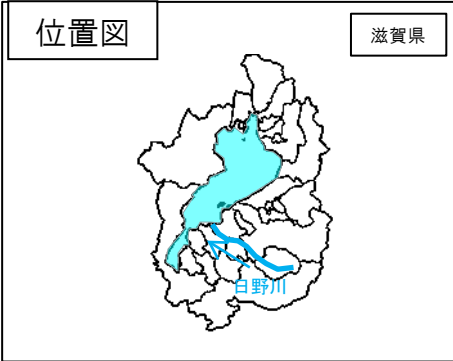
整備状況写真



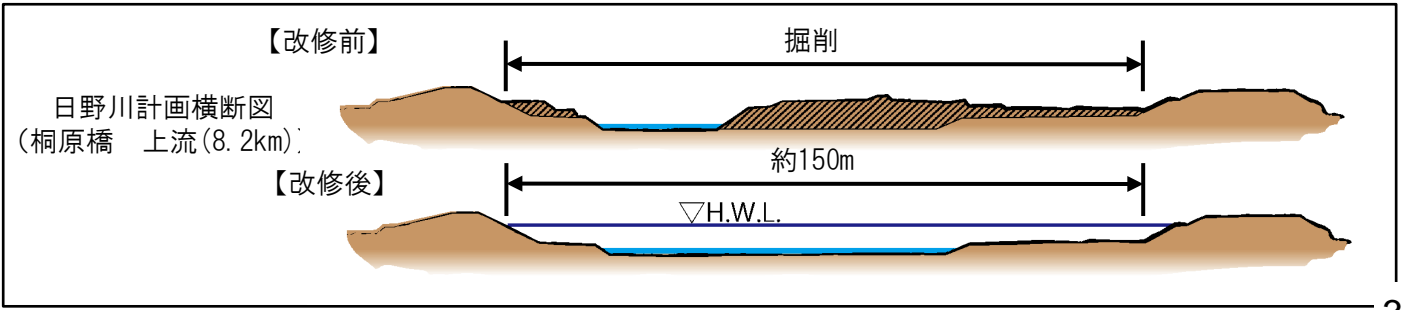
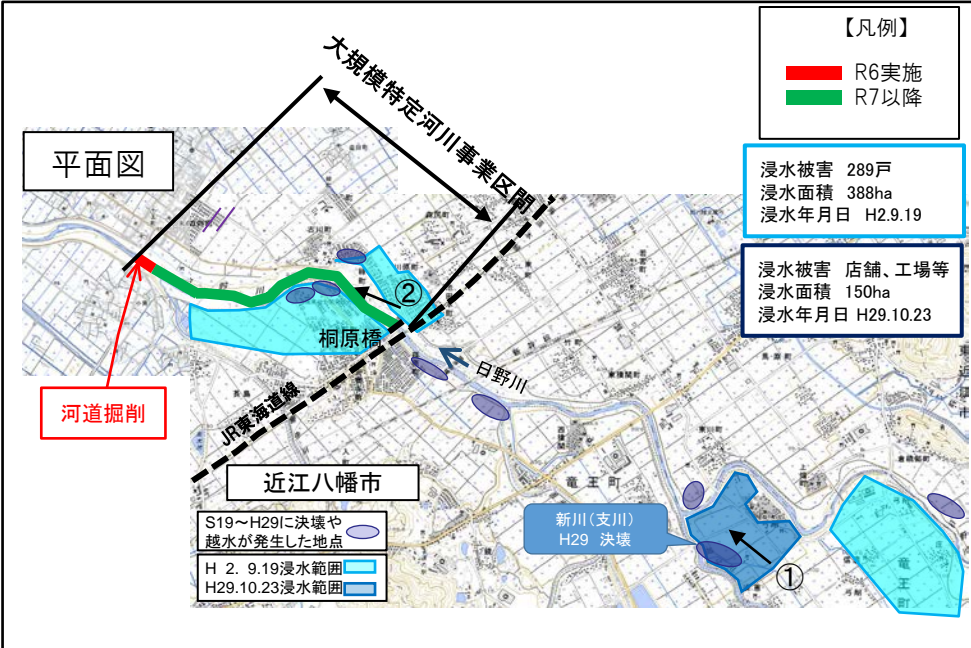
【新規】 淀川水系日野川 大規模特定河川事業

事業費：約1.8億円

- 淀川水系日野川は、日野町から近江八幡市までの県東部を流下する1級河川であるが、流下能力が低く、昭和40年9月の台風第24号のほか、平成2年9月台風第19号や平成29年10月台風第21号などによる出水では甚大な被害が発生しました。
- このため、本事業により河道掘削を集中的に実施し、事業中のJR橋梁架替と合わせて流下断面を拡大し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



河道掘削等によって、JR橋梁架替事業と合わせて河積を拡大し、計画規模の洪水に対して浸水被害を解消できる。
 ※整備計画 1/50
 ※上記、浸水家屋・面積については、本事業区間を含めた整備計画区間における、H2.9実績の浸水被害に対する事業効果である。

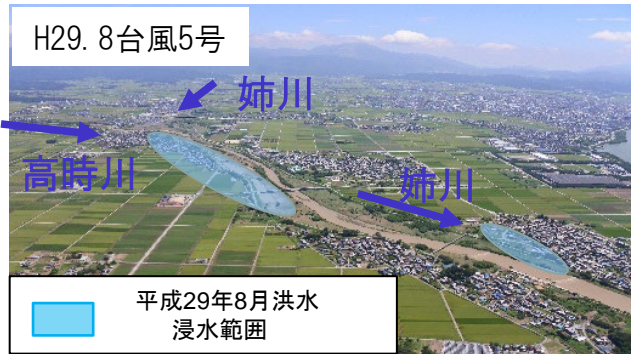


あねがわ たかときがわ

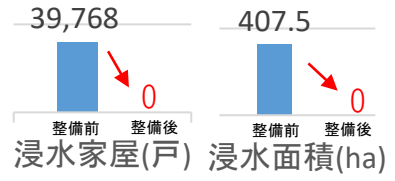
淀川水系姉川・高時川 大規模特定河川事業

事業費：4億円

- 淀川水系姉川・高時川は、滋賀県湖北を流下する天井川であり、沿川には多数の人家、事業所が近接しており、昭和34年9月の伊勢湾台風や、昭和50年8月の台風第6号のほか、近年では令和4年8月豪雨による複数個所での浸水被害等、過去幾多の浸水被害が発生しました。
- このため、県流域治水条例による浸水警戒区域の指定などと併せて、本事業により河道掘削等を集中的に実施することにより、早期に地域の安全性の向上を図ります。



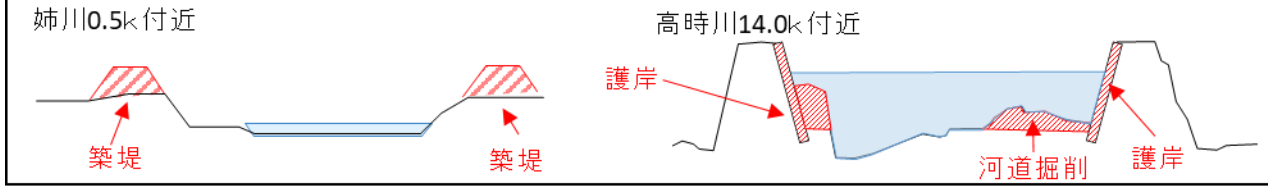
事業効果



効果：下流の掘削状況を考慮しながら、上下流の河道掘削を同時実施し、浸水被害を解消。

※計画規模：戦後最大、1,500m³/s

※上記、浸水家屋・面積については、本事業区間を含めた整備計画区間における整備後の事業効果である。



あのがわ

【新規】 穴太川事業間連携砂防等事業

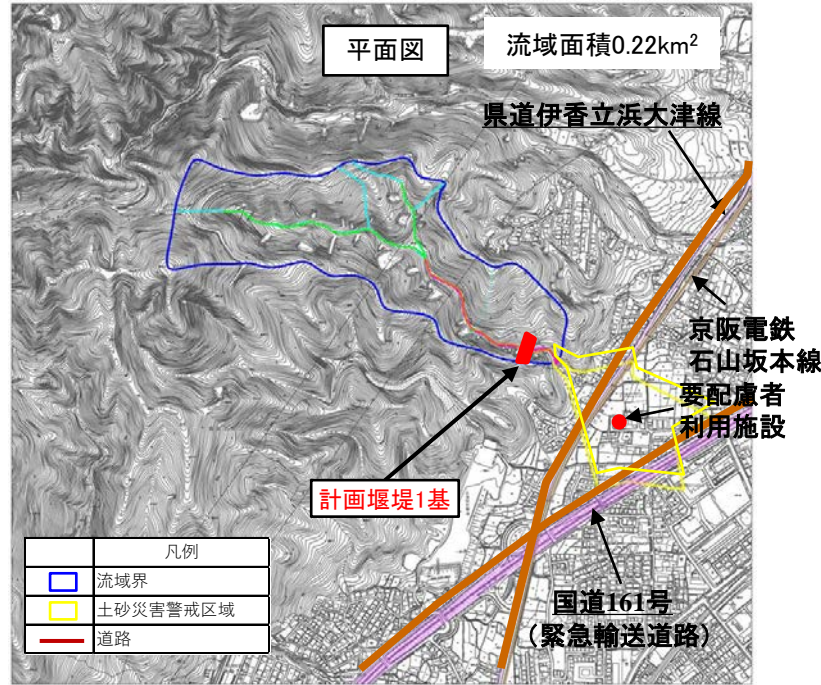
事業費：約0.2億円

- 穴太川は、流域内の荒廃が著しく、土石流が発生した場合、人家や緊急輸送道路である国道161号等に甚大な被害が及ぶ恐れがあります。
- そのため、事業間連携砂防等事業により砂防堰堤の整備を実施するとともに、道路事業と連携して事業効果の早期発現や最大化を図ります。

位置図



平面図



保全対象(要配慮者利用施設)

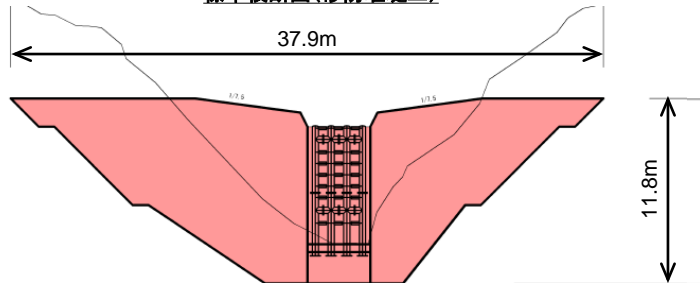


保全対象(国道161号)



対策工のイメージ

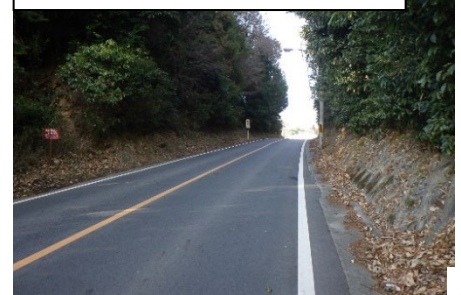
標準横断面(砂防堰堤工)



渓流内の荒廃状況



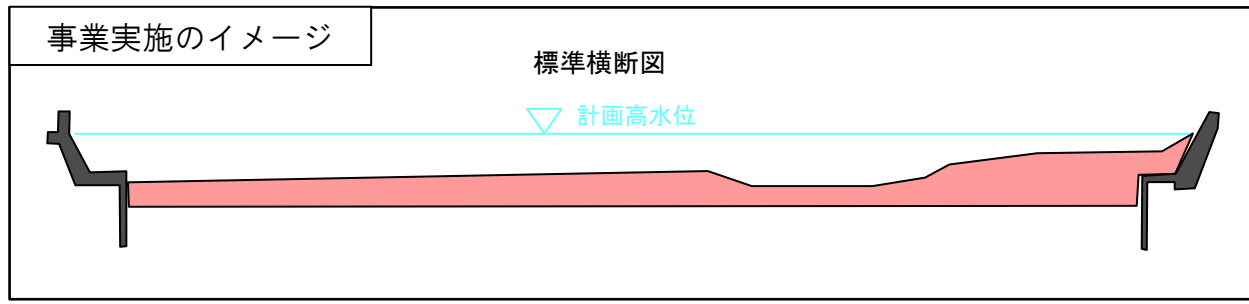
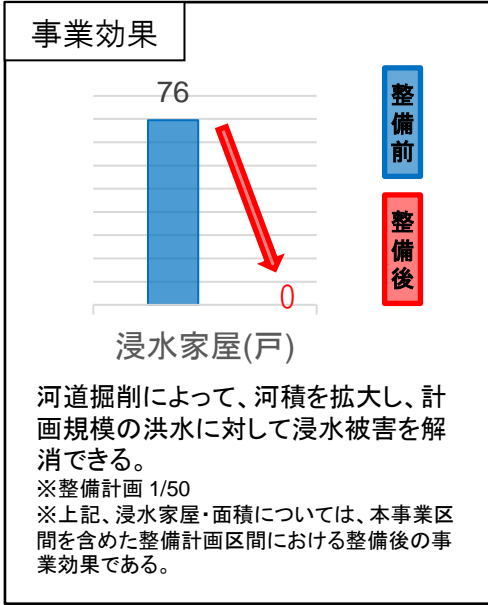
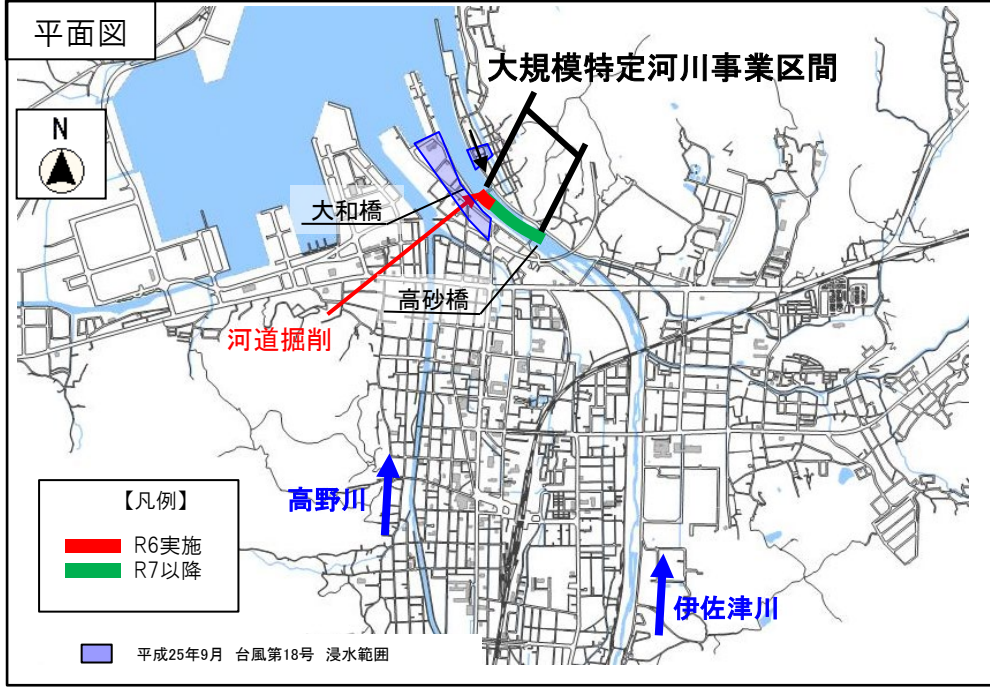
保全対象(県道伊香立浜大津線)



【新規】伊佐津川水系伊佐津川 大規模特定河川事業

事業費:0.2億円

- 伊佐津川水系伊佐津川は、舞鶴市内の住宅密集地を流下する2級河川であるが、流下能力が低く、平成16年10月の台風第23号や、平成25年9月の台風第18号により甚大な浸水被害が発生しました。
- このため、本事業により河口付近の河道掘削を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



【新規】^{たけの がわ} 竹野川水系^{たけの がわ} 竹野川 ^{きょうたんご} 大規模特定河川事業

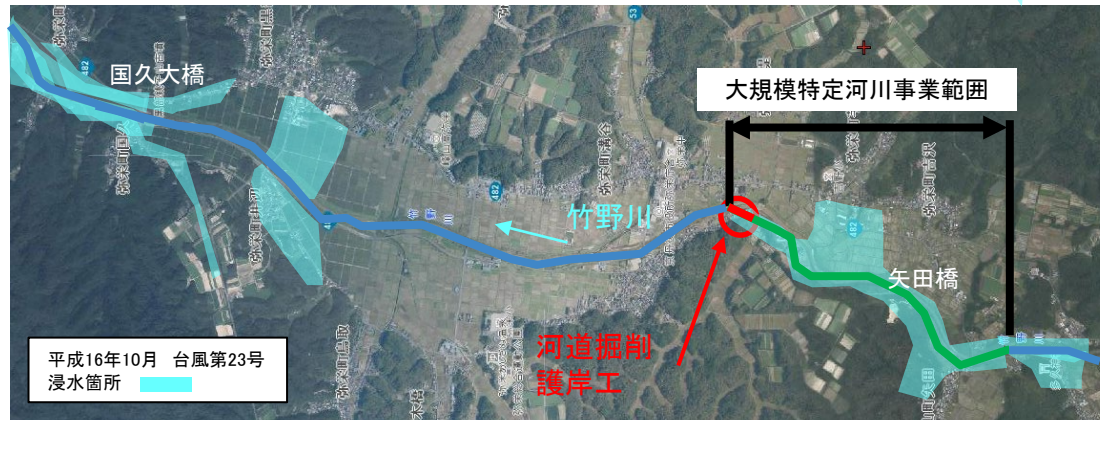
事業費：約0.4億円

- ^{たけの がわ} 竹野川水系^{たけの がわ} 竹野川は、^{きょうたんご} 京丹後市内を流下する2級河川であるが、流下能力が低く、平成16年10月の台風第23号では、甚大な被害が発生しました。
- このため、本事業により河道掘削、護岸工等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

位置図

京都府

竹野川
(京丹後市)



竹野川



竹野川浸水被害(京丹後市峰山町)
(平成16年10月 台風第23号)



竹野川 他事業完了箇所

【凡例】

- R6実施
- R7以降

事業効果



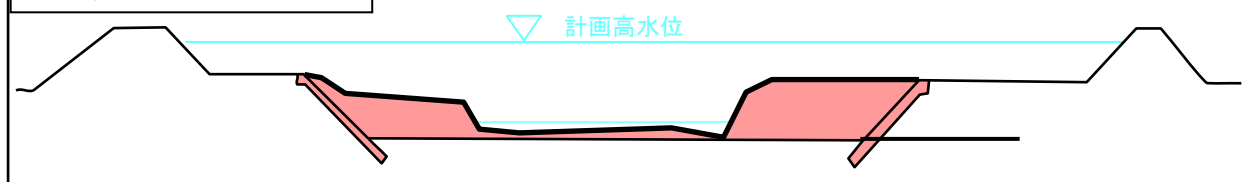
整備前
整備後

浸水家屋(戸)

河道掘削によって、河積を拡大し、計画規模の洪水に対して浸水被害を解消できる。
 ※整備計画 1/10
 ※上記、浸水家屋・面積については、本事業区間を含めた整備計画区間における整備後の事業効果である。

事業実施のイメージ

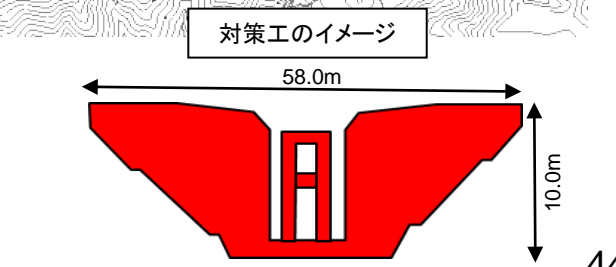
標準横断面



【新規】^{こうちがわ}河内川大規模特定砂防等事業

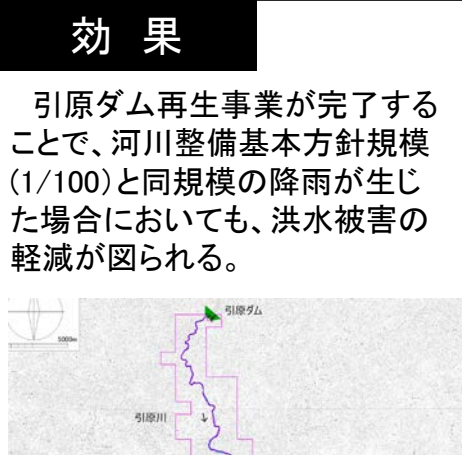
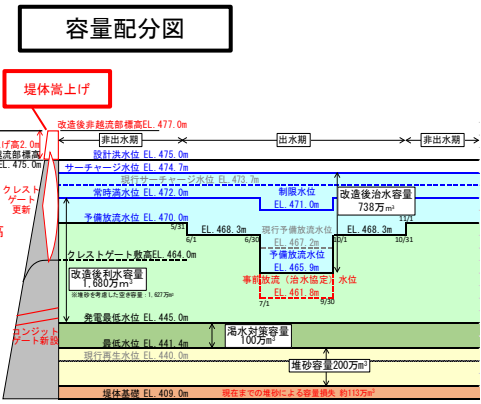
事業費：約0.2億円

- ^{こうちがわ}河内川流域の溪流には転石や流木が多く、荒廃が著しい状況にあります。よって、上流域から多量の土砂が流出する危険性が高く、流出土砂が谷出口より下流の河道で堆積することにより、河床上昇・河道埋塞が引き起こされ、土砂と泥水の氾濫により人家、町道等が被災するおそれがあることから、大規模特定砂防等事業により砂防堰堤等の整備を集中的に推進します。



ひきはら
引原ダム再生事業

- ダムの貯水容量拡大や放流設備増強等、既設ダムを有効活用するダム再生により、治水安全度の向上に取組、揖保川流域の浸水被害を軽減するとともに、洪水調節容量の拡大により、直近2回(H23.9・H30.7)実施した異常洪水時防災操作を、同規模の降雨において回避します。
- 令和6年度は工事用道路、用地買収等を実施し、引原ダム再生事業を推進します。



① 揖保川流域における浸水被害を軽減

- 浸水解消世帯数：499世帯
 - <代表地区>
 - 宍粟市山崎町付近 140世帯
 - 姫路市付近 230世帯
- 床上浸水解消世帯：436世帯
 - <代表地区>
 - 宍粟市山崎町付近 152世帯
 - 姫路市付近 188世帯
- 浸水面積：約100haの解消
 - <代表地区>
 - 宍粟市山崎町付近 約30ha
 - 姫路市付近 約30ha

【新規】 鷺家口沢事業間連携砂防等事業

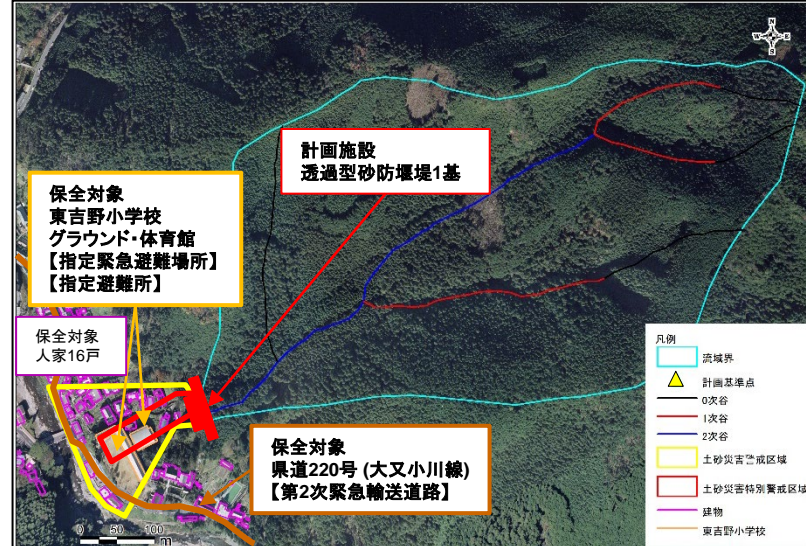
事業費：約0.05億円

- 鷺家口沢は、流域内の荒廃が著しく、土石流が発生した場合、東吉野村地域防災計画に記載のある指定緊急避難場所である東吉野小学校グラウンド、指定避難所である東吉野小学校体育館および第2次緊急輸送道路である県道220号(大又小川線)等に甚大な被害が及ぶ恐れがあります。そのため、事業間連携砂防等事業により砂防堰堤の整備を実施するとともに、道路事業と連携して事業効果の早期発現や最大化を図ります。

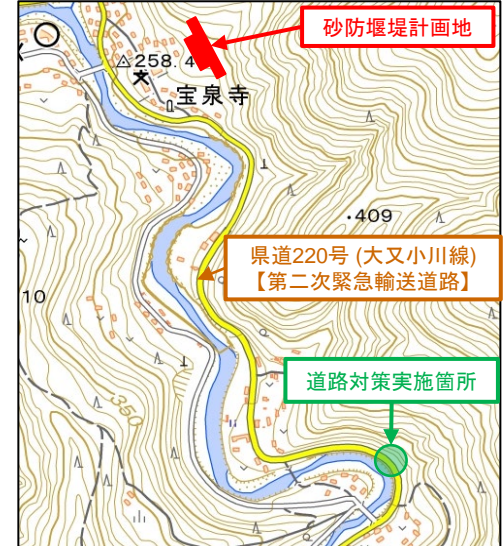
位置図



事業概要



連携のイメージ



対策工のイメージ

横断図(砂防堰堤工)



保全対象(小学校)



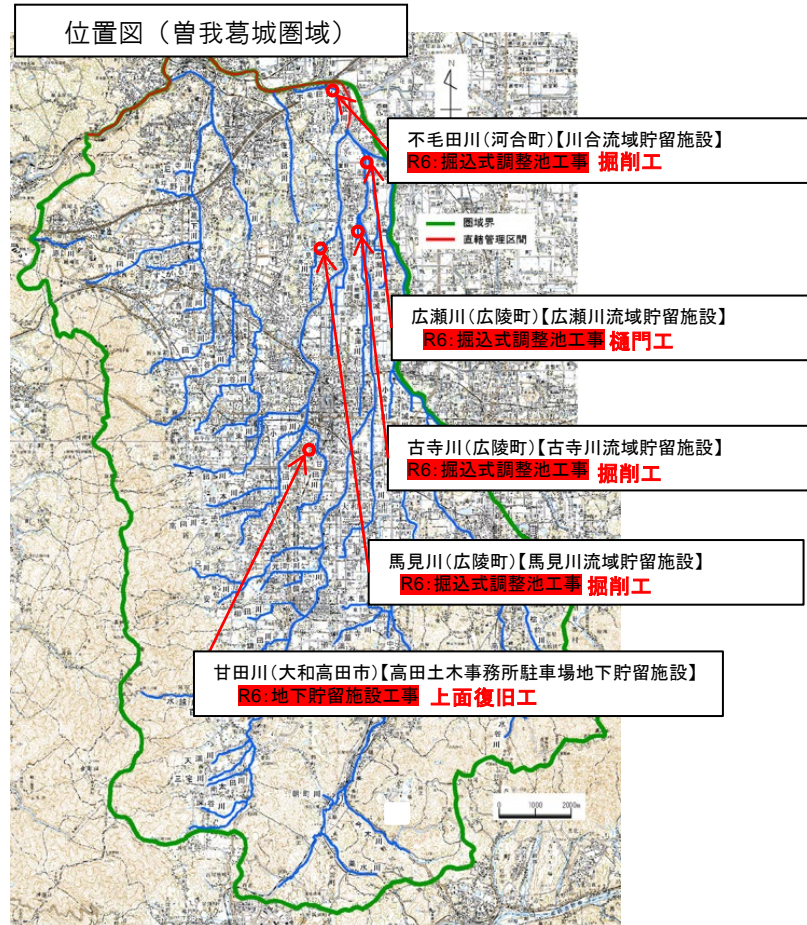
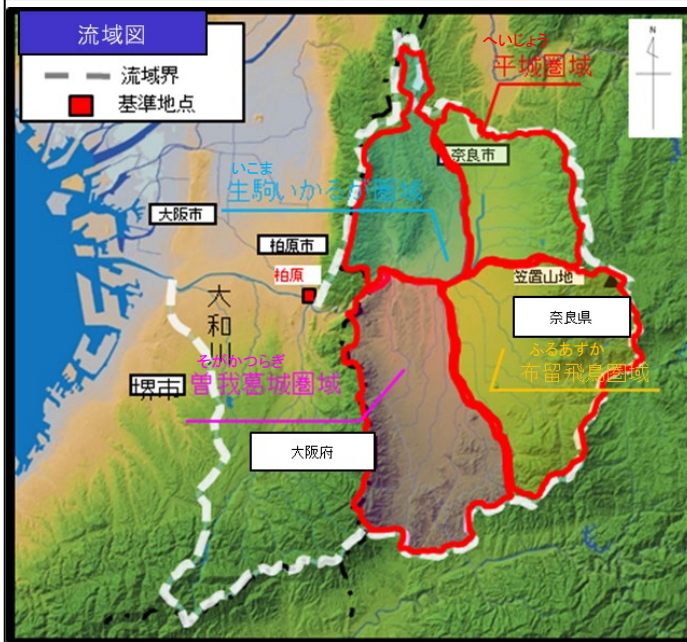
溪流内の荒廃状況



大和川水系大和川流域 特定都市河川浸水被害対策推進事業

事業費：約20億円

- 大和川の奈良県域は、低平な盆地が広がっていることから、過去より内水被害が多発しており、近年では、平成29年10月の台風第21号において、大和川流域で、全半壊1戸、床上78戸、床下180戸の浸水被害が発生しました。
- 大和川等(奈良県内)では、特定都市河川浸水被害対策法の改正後、令和3年12月24日に全国初の特定都市河川として指定され、令和4年5月27日には流域水害対策計画を策定しました。今後は雨水貯留浸透施設の整備や河川改修を加速化し土地利用規制の導入も検討するなど、流域治水を本格的に実践し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

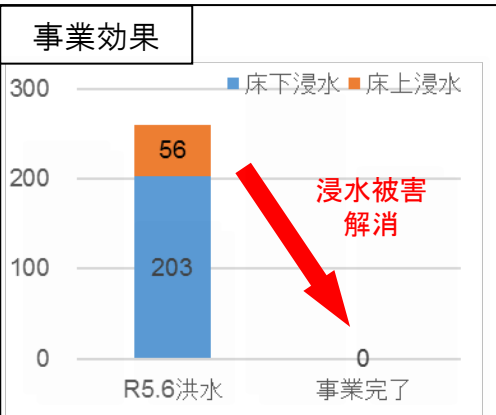
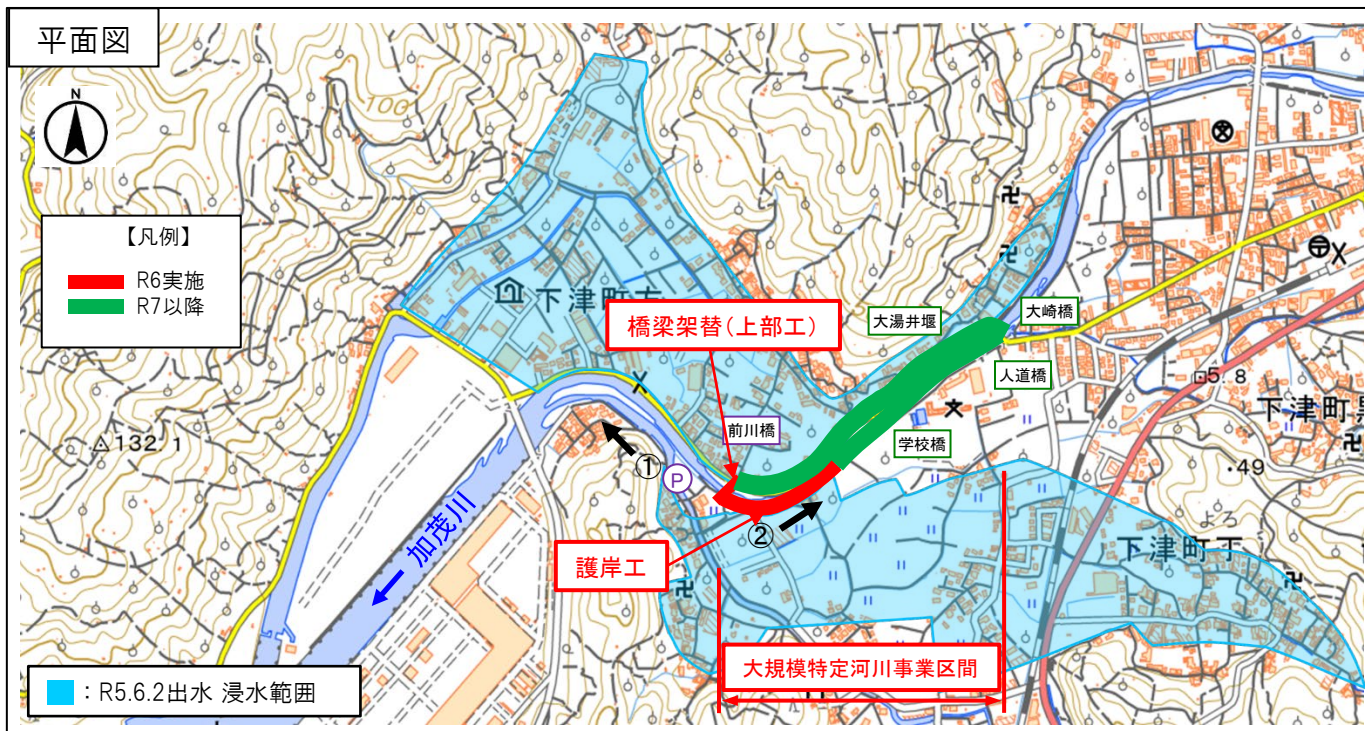
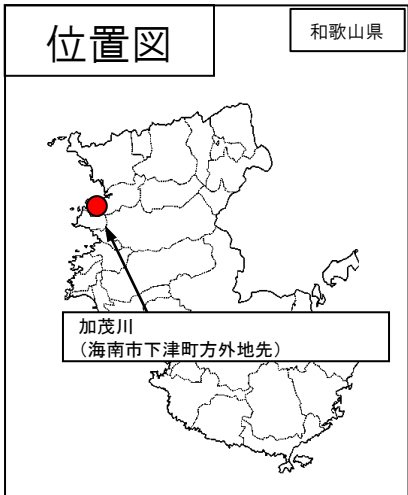


令和5年1月31日第5回協議会開催状況

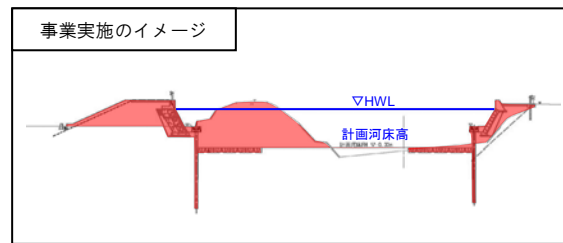
【新規】 ^{かもがわ}加茂川水系 ^{かもがわ}加茂川 大規模特定河川事業

事業費：3億円

- ^{かもがわ}加茂川水系 ^{かもがわ}加茂川は、^{かいなん}海南市南部の ^{かいなん}海南市 ^{しもつちやう}下津町を流下する2級河川であるが、流下能力が低く、令和5年6月の豪雨では床上・床下浸水など甚大な被害が発生しました。
- このため、本事業により河道拡幅、橋梁架替等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



河道掘削等によって、河積を拡大し、計画規模の洪水に対して浸水被害を解消できる。
※整備計画 1/10
※上記、令和5年6月豪雨時の浸水戸数については、精査中。



令和5年6月出水状況

【新規】^{かいとかわ}垣内川事業間連携砂防等事業

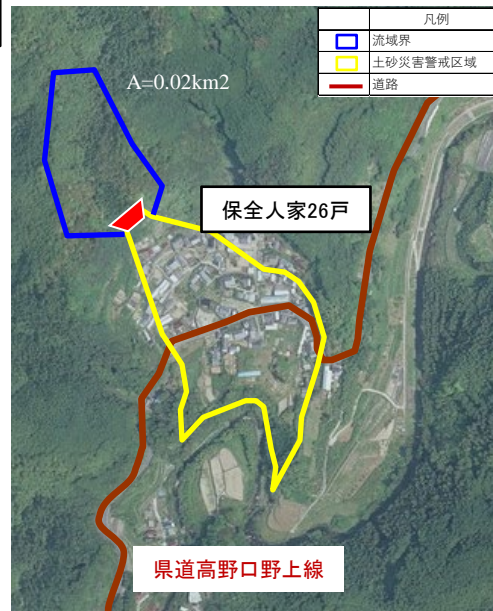
事業費：約1億円

- ^{かいとかわ}垣内川は、流域内の荒廃が著しく、土石流が発生した場合、人家や主要避難路である県道高野口野上線に甚大な被害が及ぶ恐れがあります。そのため、事業間連携砂防等事業により砂防堰堤の整備を実施するとともに、道路事業と連携して事業効果の早期発現や最大化を図ります。

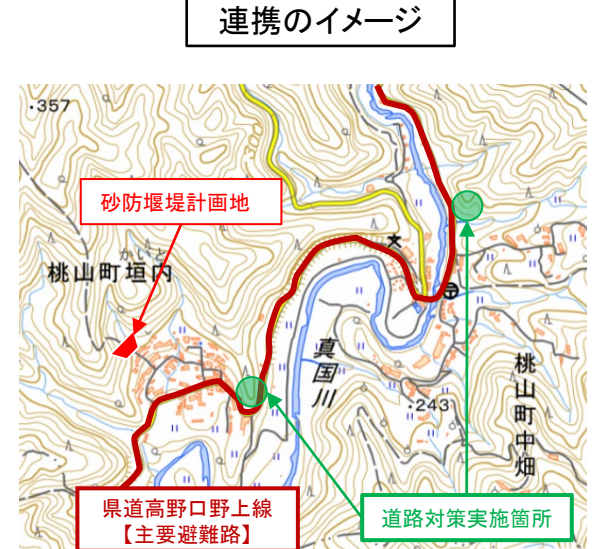
位置図



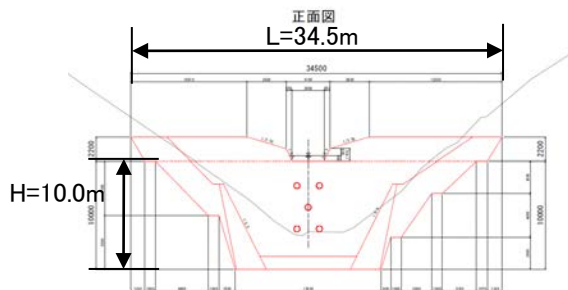
事業概要



連携のイメージ



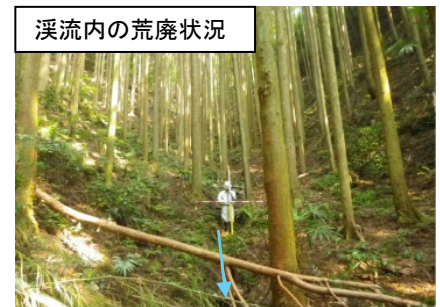
対策工のイメージ



保全対象(人家)



渓流内の荒廃状況



京都市無電柱化推進計画事業

事業費：約5.3億円

○安全で快適な通行空間の確保等を目的に、バリアフリー法による重点整備地区内の特定道路^{※1}において、京都市無電柱化推進計画に基づき無電柱化事業を推進します。

【代表箇所】

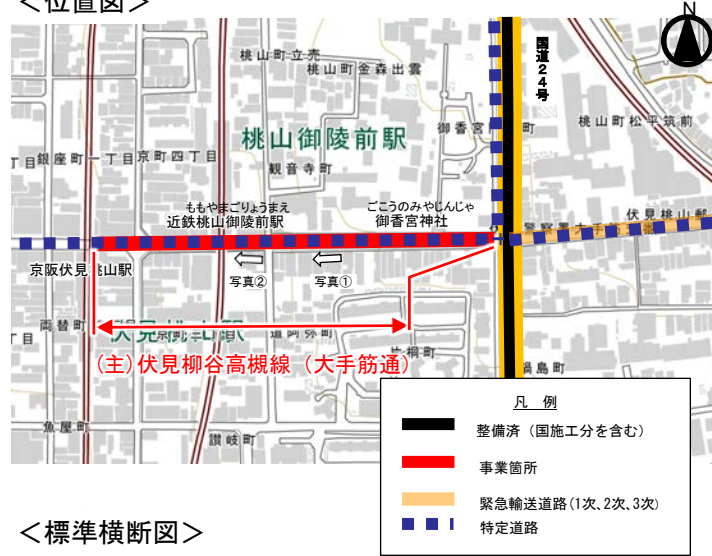
○箇所名：(主)伏見柳谷高槻線(大手筋通)

○事業区間：京都市伏見区御香宮門前町～京町3丁目

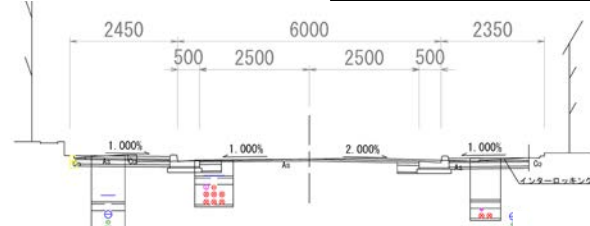
○整備延長：0.6km



<位置図>



<標準横断面図>



【事業計画】

○無電柱化推進計画の名称
：京都市無電柱化推進計画

(H30.12策定)

○事業主体：京都市

○事業箇所数：8箇所

○R6当初：約5.3億円(事業費)

○バリアフリー法による重点整備地区内の旅客施設を含む生活関連施設相互間を結ぶ特定道路において、安全で快適な歩行空間等を確保するため、近鉄桃山御陵前駅や京阪伏見桃山駅、御香宮神社へのアクセス道路の無電柱化を推進

※1:バリアフリー基本構想に位置付けられた生活関連経路を構成する道路等で国土交通大臣が指定する道路

大阪市無電柱化推進計画事業

事業費：約10.9億円

○ 道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保等を図るため、「無電柱化推進計画」に基づく、大阪市無電柱化推進計画事業を推進します。

【代表箇所】

- 箇所名：(主) 大阪生駒線(城東1) 【第1次緊急輸送道路】
- 事業区間：大阪市城東区今福東2丁目
- 整備延長：1.1km

【事業計画】

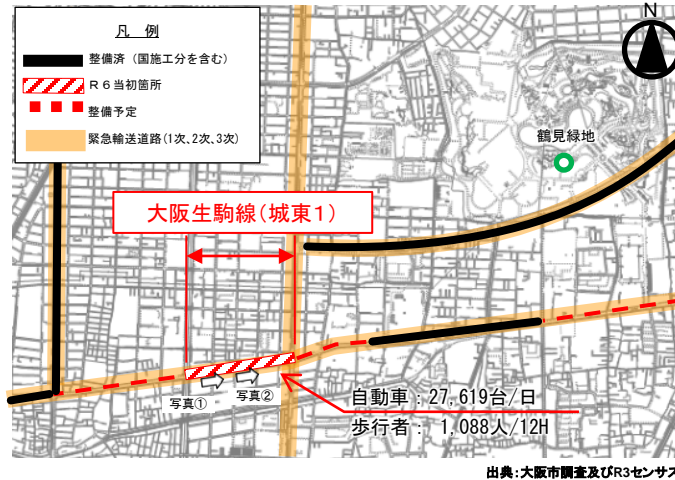
- 無電柱化推進計画の名称：大阪市無電柱化推進計画 (H31.3策定)

- 事業主体：大阪市
- 事業箇所数：8箇所
- R6当初：約10.9億円(事業費)

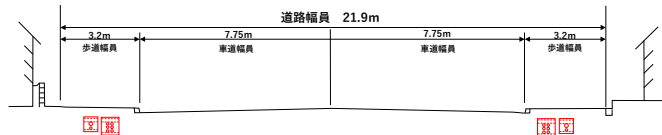
○ 近隣府県の各方面を結ぶ広域ネットワークの形成及び災害時のネットワークの多重性の確保の観点より、大阪市地域防災計画で防災上の重点路線に位置付けられている重点14路線(緊急輸送道路)について無電柱化を推進



<平面図>



<標準横断面図>



地域防災拠点建築物整備緊急促進事業 建築物耐震対策緊急促進事業(京都府)

- 耐震改修促進法に基づき耐震診断が義務付けられた「要緊急安全確認大規模建築物」と「要安全確認計画記載建築物」について、耐震改修、建替え又は除却等の耐震対策の取り組みを支援します。

※耐震改修促進法で位置付ける耐震診断義務付け対象建築物

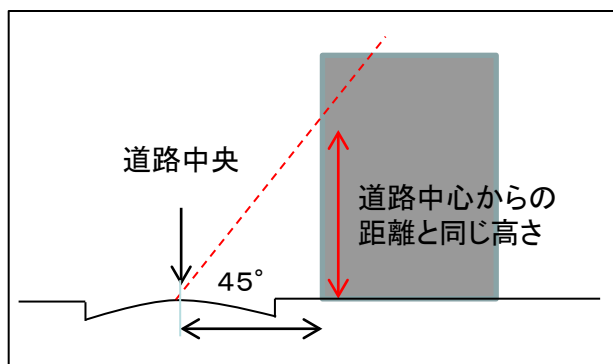
要緊急安全確認大規模建築物：病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物のうち大規模なもの、学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの、一定量以上の危険物を取り扱う貯蔵場、処理場のうち大規模なもの。

要安全確認計画記載建築物：都道府県又は市町村が指定する緊急輸送道路等の避難路沿道建築物、都道府県が指定する庁舎、避難所等の防災拠点建築物。

要安全確認計画記載建築物の除却事例【京都府警察本部別館】

京都府においては、災害時における広域的な緊急車両の通行を確保するため、優先して沿道建築物の耐震化に取り組む道路(約290km)を指定しており、その一つである京都市道 釜座通^{かまんざどおり}に面する耐震性不足の建築物である京都府警察本部別館の除却を進めている。

令和4年度 地上部の解体工事が完了
令和5・6年度 地下部の解体工事を実施



耐震診断義務付け対象の避難路沿道建築物



除却前



地上部除却後

ねやがわ 密集市街地総合防災事業(大阪府寝屋川市)

事業費:約20.3億円

- 老朽化した木造住宅等が過密し、都市基盤が未整備な密集市街地において、延焼遮断帯としての道路の拡幅整備、老朽住宅等の除却や建替に対する支援を行うことで、防災性や住環境の向上を図ります。

○延焼遮断帯としての道路拡幅整備

つしまえ おおとしせん
池田・大利地区内の都市計画道路(対馬江大利線)の状況

【整備前】



【整備後】



○老朽住宅の建替事例

【建替前】



【建替後】



【新規】平野地区大規模雨水処理施設整備事業(東大阪市)

事業費：約8.8億円

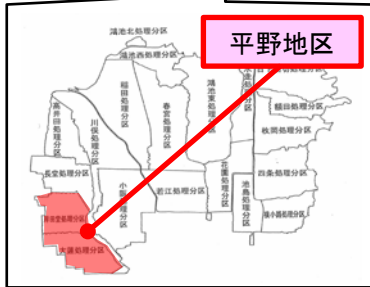
- 平野地区を含む東大阪市全域で、平成29年7月豪雨(時間最大雨量74mm/h)により、甚大な内水浸水被害が発生。
- 浸水対策として増補管や雨水放流幹線、雨水ポンプ等の下水道整備を行い、概ね10年に1回程度起こりうる降雨(53mm/h)に対して浸水被害の軽減を図ります。

事業概要

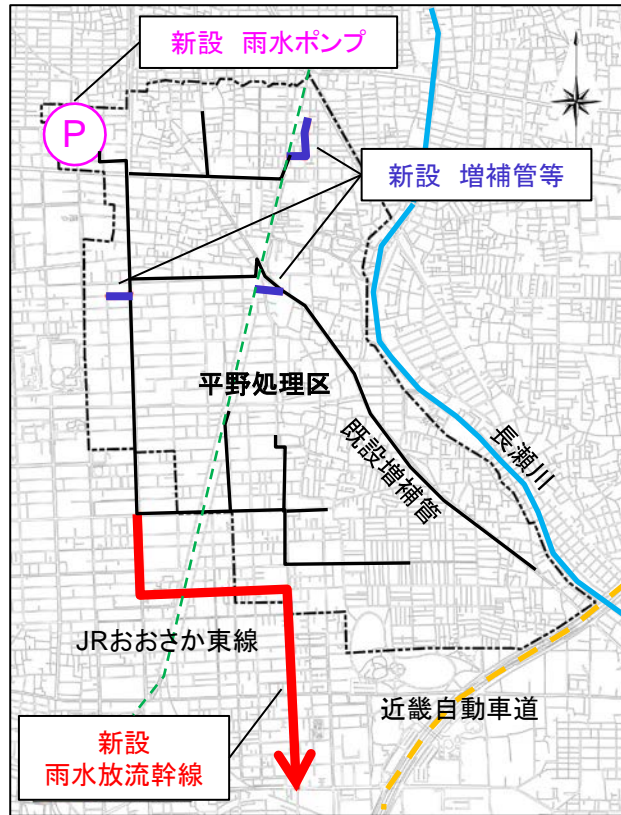
位置図



平野地区



- 事業内容：増補管、雨水放流幹線、雨水ポンプ等
- 事業期間：令和6年度～令和11年度



平成29年7月豪雨による被害状況

事業効果

概ね10年に1回程度起こりうる降雨(53mm/h)に対して、浸水被害を軽減

<被害軽減効果>

年平均被害戸数

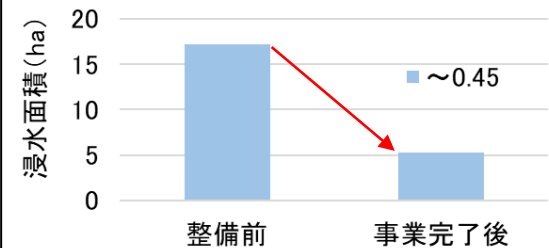
138戸 → 56戸

年平均浸水軽減面積

2.5 ha → 1.0 ha

53mm/h (10年確率)

浸水深 (m)	浸水面積(ha)	
	整備前	事業完了後
~0.45	17.2	5.3
~0.50	0.0	0.0
~1.00	0.0	0.0
合計	17.2	5.3



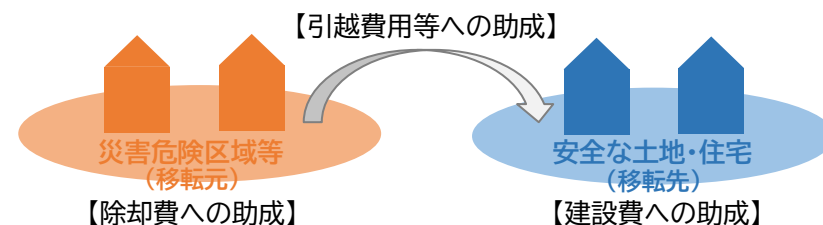
神戸市地域住宅支援整備計画(第3期)

【交付金:神戸市】

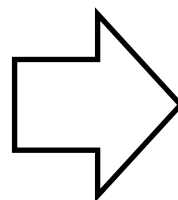
- 公的賃貸住宅等の整備・管理等により住宅確保要配慮者の居住の安定確保を図るとともに、住宅・建築物の耐震化等による質の向上や住宅市街地の防災対策、既存住宅の流通促進や空き家等の活用の促進、住まい手の総合支援等を図る事業を支援します。

<がけ地近接等危険住宅移転事業>

がけ崩れ、土石流、雪崩、地すべり、津波、高潮、出水等の危険から住民の生命の安全を確保するため、災害危険区域等の区域内にある既存不適格住宅等の移転を支援します。



危険住宅除却前



危険住宅除却後

奈良県における盛土規制法に基づく基礎調査(防災・安全)

【交付金:奈良県 他】

■概要

令和4年5月27日に公布された「宅地造成等規制法の一部を改正する法律」(通称「盛土規制法」)に基づく取組に対し、危険な盛土に対する同法に基づく規制が円滑に実施できるよう、規制区域内の既存盛土分布調査等の基礎調査に対し支援を行い、盛土の安全確保を推進します。

■事業内容 盛土による災害防止のための調査

■事業期間 令和5年度～令和6年度 ■事業主体 奈良県、奈良市

【規制区域のイメージ】



※1 住宅造成等工事規制区域:市街地や集落など、人家等がまとまって存在し、盛土等がされれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

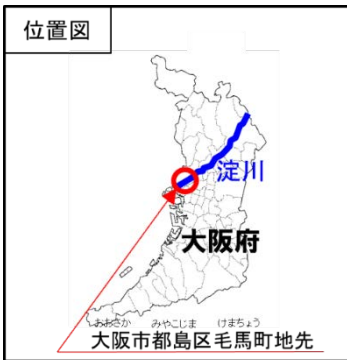
※2 特定盛土等規制区域 :市街地や集落等からは離れるものの、地形等の条件から、盛土等がされれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

2) インフラ老朽化対策等による持続可能な インフラメンテナンスの実現

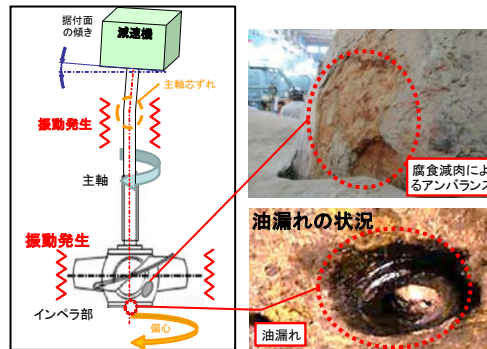
河川維持修繕事業・河川工作物関連応急対策事業

○ 洪水被害から人命・財産を守る河川管理施設の機能を維持するため、河川管理施設等の点検・評価結果に基づく補修・更新等を着実に推進します。

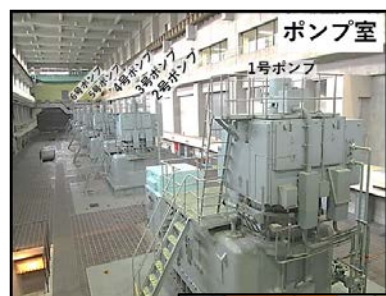
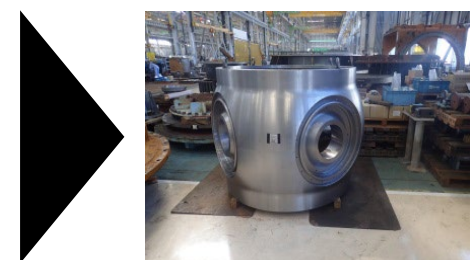
毛馬排水機場(排水機場のポンプ設備等の更新)



<現状>インペラ部の老朽化状況



<改善> (6号ポンプ)
インペラ部 ステンレス化

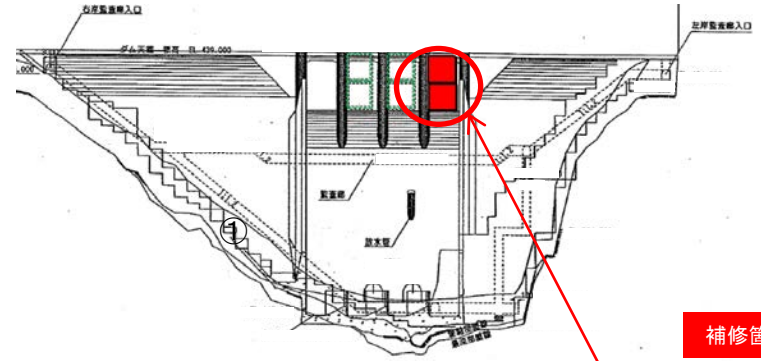


事業費：約47.2億円の内数
※令和6年度の堰堤維持費と堰堤改良費の合計

堰堤維持事業・堰堤改良事業

- ダム・堰の操作及び本体、貯水池や関連施設等の管理及びその機能を維持するために必要な点検、補修、更新、整備等を行い、安全な操作の確保、施設の老朽化等に対して、治水・利水等の機能の維持又は向上を図ります。

さらに
猿谷ダム(ダムの放流設備の老朽化対策)



補修箇所

左岸：奈良県五條市大塔町辻堂地先
 右岸：奈良県五條市大塔町猿谷地先



ゲート部近景



貯水池全景



ローラーの腐食状況



ローラーの腐食状況



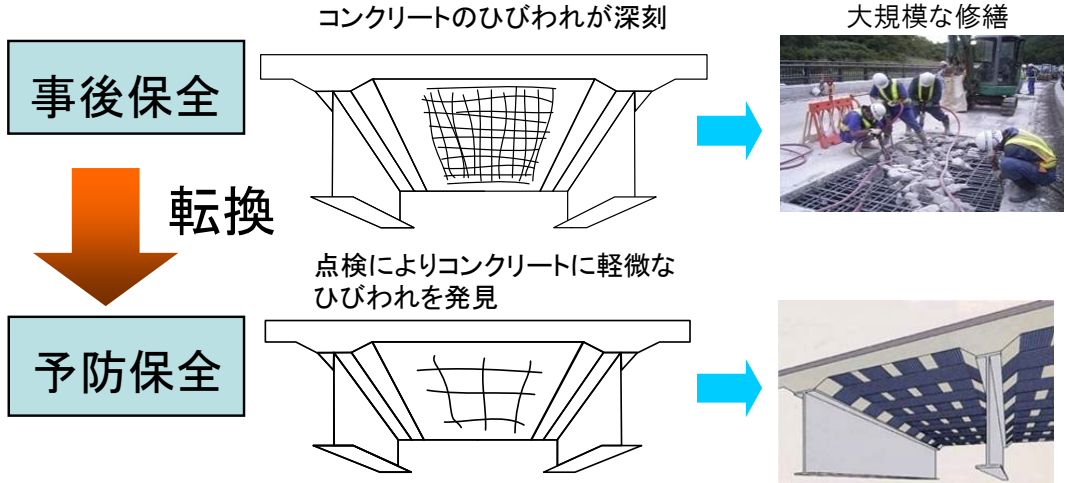
水密ゴムの破損状況



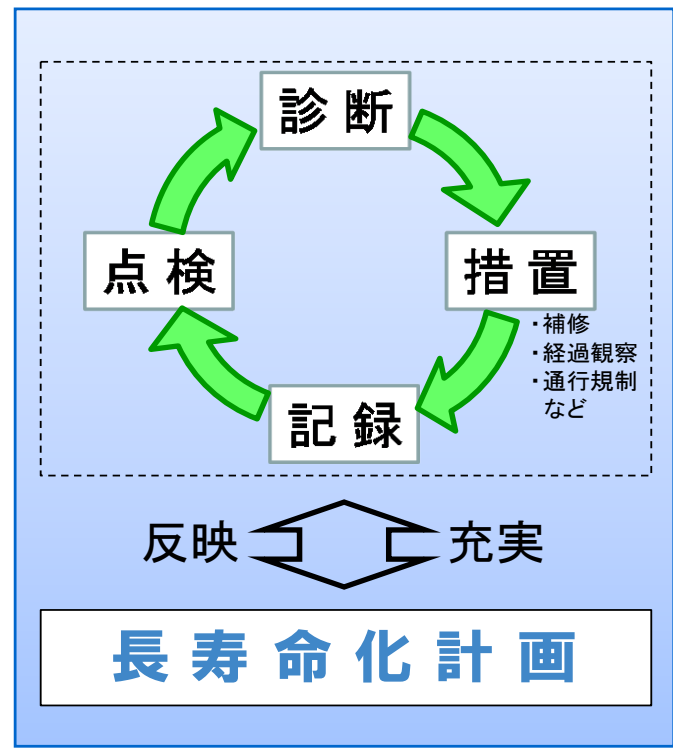
扉体の腐食状況

道路施設の老朽化対策

- 道路施設(橋梁、トンネル、舗装、のり面・土工構造物、道路附属物等)について、点検、診断、措置、記録のメンテナンスサイクルを充実させ、老朽化対策を推進します。
- 近畿地方整備局が管理している建設後50年が経過する橋梁数の割合は、2024年現在約4割であるが、10年後には約半数が建設後50年を経過します。
- 定期点検結果を受け、道路橋の個別施設計画を適宜見直し、計画的に修繕を実施します。
- 大規模な修繕に至る前に予防的な修繕を行うことで、橋梁の長寿命化を図ります。



メンテナンスサイクル



トンネル修繕の推進

- おおたにだい 大谷第4トンネルは建設されてから50年以上が経過し、覆工コンクリートの劣化やアーチ部からの漏水などの老朽化が著しく、構造物の機能に支障が生じる可能性があるため、修繕を行い長寿命化を推進し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

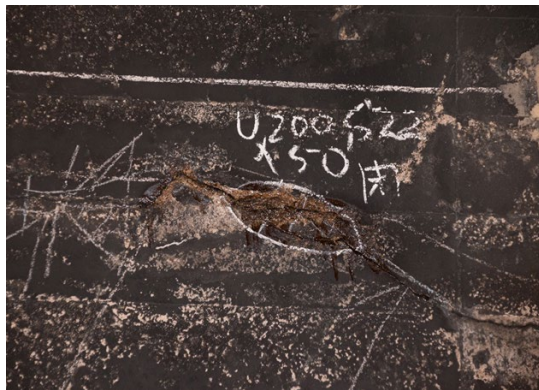
■ 一般国道8号 おおたにだい 大谷第4トンネル修繕 (福井県南条郡南越前町地先) なんじょうぐんみなみえちぜんちょう



おおたにだい
大谷第4トンネルの概要
 建設 1964年(昭和39年)
 延長 196m
 幅員 7.3m



大谷第4トンネル(全景)



覆工コンクリートの劣化



アーチ部からの漏水




対策イメージ(炭素繊維貼り付け)

橋梁修繕の推進

- 天神橋は建設されてから50年以上が経過し、主桁や支承の腐食など老朽化が著しく、構造物の機能に支障が生じる可能性があるため、修繕を行い長寿命化を推進し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

■ 一般国道2号 天神橋(兵庫県神戸市須磨区天神町地先)




てんじんばし
天神橋

てんじんばし
天神橋の概要

架設 1927年(昭和2年)

延長 76.45m

幅員 18.5m



至 姫路
至 大阪

天神橋(全景)



主桁の腐食



支承の腐食



対策イメージ(あて板補修+塗装)

地方公共団体等への支援(修繕代行事業)

事業費:0.05億円

- 鶴舞橋は奈良県奈良市が管理する市道登美ヶ丘中町線に架橋された橋であり、橋桁端部の漏水及び補強鋼板の塗膜劣化・腐食が確認されており、補修には高度な専門知識等を要することから、令和4年度より近畿地方整備局が修繕代行を行っています。

とみがおかなかまち つるまいばし つるまいひがしまち
 ■市道登美ヶ丘中町線 鶴舞橋(奈良県奈良市鶴舞東町地先)



つるまいばし
鶴舞橋の概要
 架設 1960年(昭和35年)
 プレストレストコンクリート橋
 橋長 97.0m
 幅員 9.6m
 全体事業費 3.5億円
 R 6 当初 0.05億円(事業費)



鶴舞橋(全景)



縦目地部の遊離石灰(漏水)



補強鋼板の腐食



縦目地部の損傷

橋梁修繕の推進

- ^{はしもとひがし}橋本東IC ^{きょう}Aランプ橋は建設されてから20年以上が経過し、鋼床版の腐食など老朽化が著しく、構造物の機能に支障が生じる可能性があるため、修繕を行い長寿命化を推進し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

■ 一般国道24号京奈和自動車道 ^{はしもとひがし}橋本東IC ^{す だちょう まつち}Aランプ橋 (和歌山県橋本市隅田町真土地先)



^{はし もと ひがし}橋本東IC ^{きょう}Aランプ橋の概要
 架設 2002年(平成14年)
 延長 93.5m
 幅員 8.3m



橋本東IC Aランプ橋(全景)



鋼床板(補強部材)の腐食



鋼床板(補強部材)の腐食・層状剥離

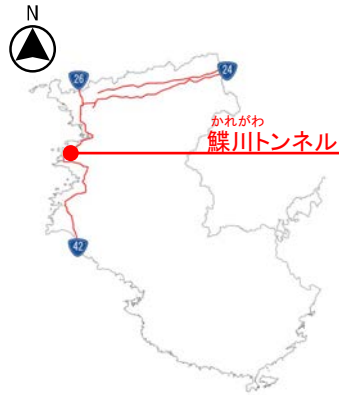


対策イメージ(あて板補修+塗装)

トンネル修繕の推進

- ^{かがわ} 鯨川トンネルは建設されてから50年以上が経過し、剥落防止材の劣化や覆工からの漏水などの老朽化が著しく、構造物の機能に支障が生じる可能性があるため、修繕を行い長寿命化を推進し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

■ 一般国道42号 ^{かがわ} 鯨川トンネル修繕(和歌山県^{かいなん}海南市^{しもつちよう}下津町地先)



^{かがわ} 鯨川トンネルの概要
 建設 1954年(昭和29年)
 延長 247.9m
 幅員 8.5m



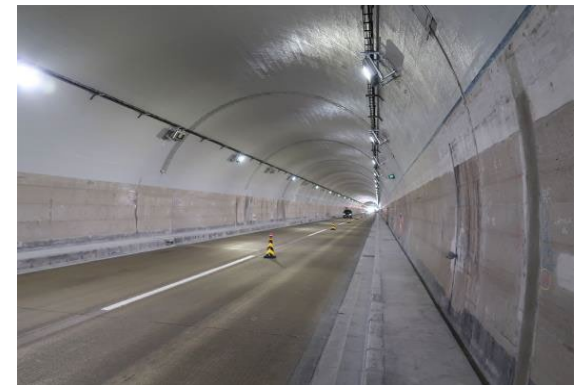
鯨川トンネル(全景)



既設剥落防止材の劣化



覆工からの漏水



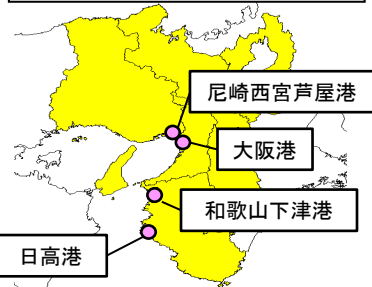
対策イメージ(炭素繊維貼り付け)

港湾施設・海岸施設の老朽化対策の推進

事業費：約12億円

- 加速度的に進行する港湾施設等の老朽化対策を集中的・計画的に実施するため、予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策を重点的かつ集中的に実施します。

老朽化対策実施箇所



大阪港 安治川内港地区



【脚柱部、上部工はり部のコンクリート剥離、鉄筋腐食】

尼崎西宮芦屋港 尼崎地区



【上部工のコンクリート剥離、鉄筋腐食】

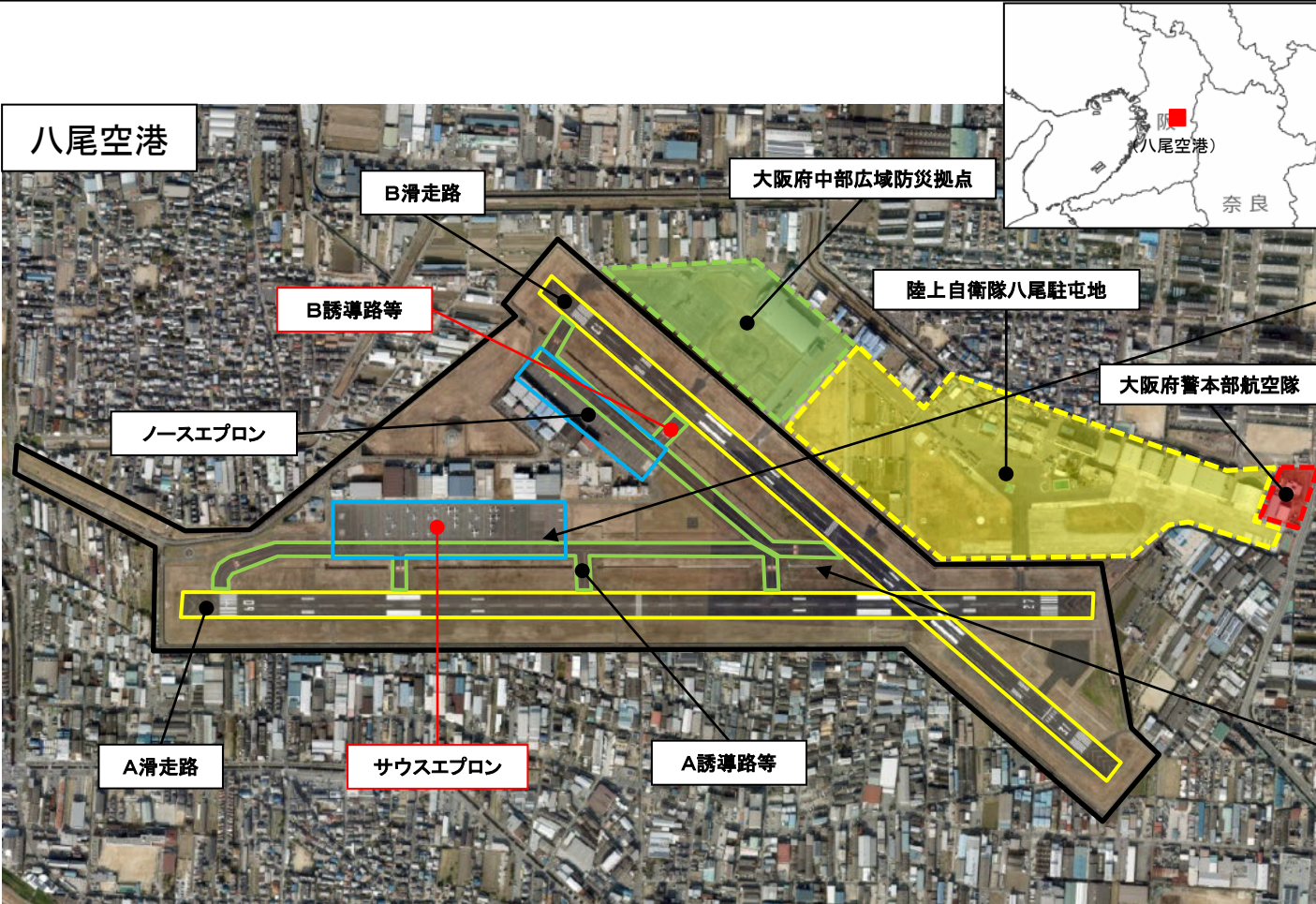
対策後イメージ



空港施設の老朽化対策

事業費：約3.3億円

- 八尾空港は通常時に官公庁、報道関係、測量等で利用されているほか、非常時においては大阪府や八尾市の地域防災計画で航空輸送基地に指定されるなど、地域防災の拠点として重要な位置付けとなっています。一方で、基本施設は前回の改良から30年以上が経過し、舗装の経年劣化による強度低下やひび割れなどが確認されたことから、航空機の安全運行を維持するため、老朽化した舗装(エプロン、誘導路等)の改良を行います。



エプロンの劣化状況



誘導路の劣化状況

【新規】神戸地方合同庁舎

事業費：2.3億円

- 既存官庁施設において、来訪者等の安全の確保と行政サービスの円滑な提供に最低限必要な施設の性能を確保するため、危険な箇所や経年劣化が著しい部位等について、緊急的な改修を実施します。

事業箇所



・事業箇所：兵庫県神戸市

神戸地方合同庁舎外観

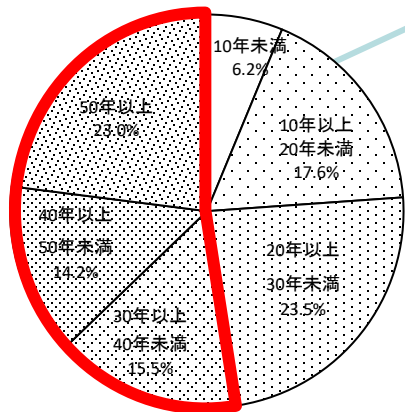


老朽箇所(外壁等)



築後52年、大修繕実施から27年が経過し、外壁タイルの浮き・欠損等の不具合が多数発生している。タイル剥落防止ネットで防いでいる状況。

既存官庁施設ストックの状況



現在、築後30年を経過した官庁施設が **5割強**

→ **既存官庁施設の老朽化が進んでおり、計画的かつ効率的な老朽化対策の実施が重要**

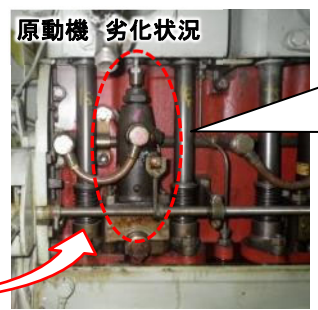
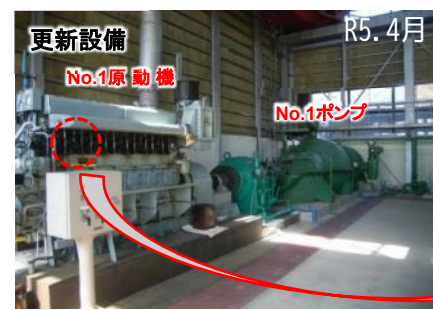
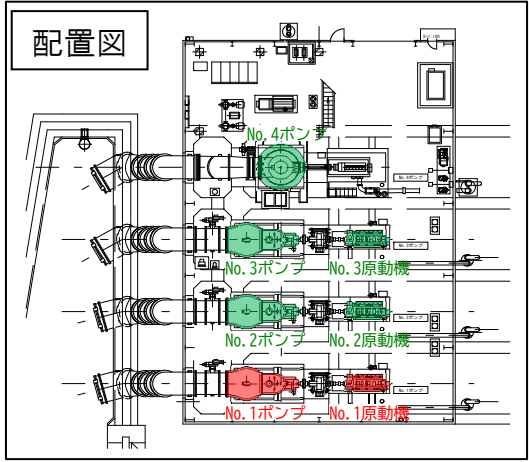
国家機関の建築物
 総施設数：約13,000施設
 総延べ床面積：約4,800万㎡

国家機関の建築物等の経年別面積割合（令和5年3月）

※ 事業費：1.9億円の内数
※ 福井県内の令和6年度の河川メンテナンス事業費の合計

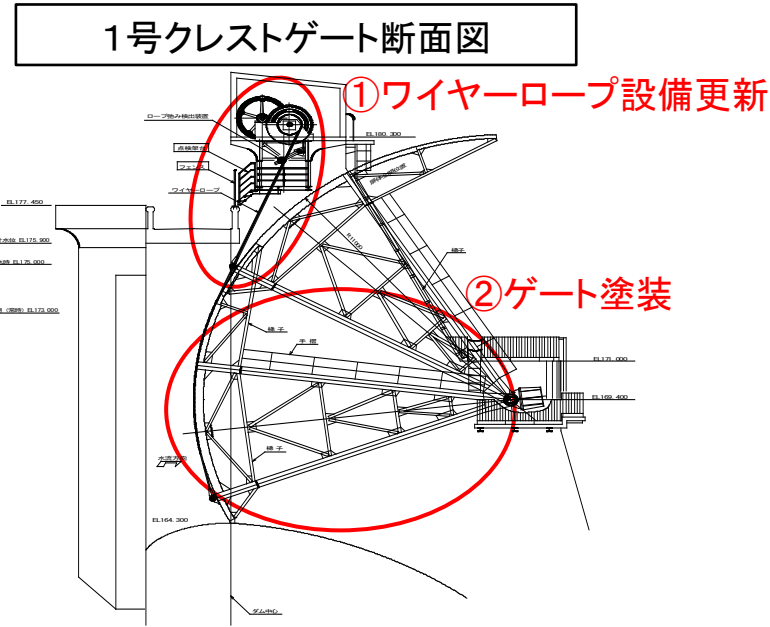
【新規】九頭竜川水系狐川河川メンテナンス事業(狐川排水機場)

- 狐川排水機場は、白野川の水位が高い場合に狐川の洪水を排除する機場で、昭和43年に供用開始しており、排水量5.0m³/sのポンプが4台設置されています。
- ポンプ設置から約55年が経過し、経年的な劣化により機器の性能の低下や故障等の増加が発生していることから、河川メンテナンス事業により設備の更新・修繕を計画的・集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

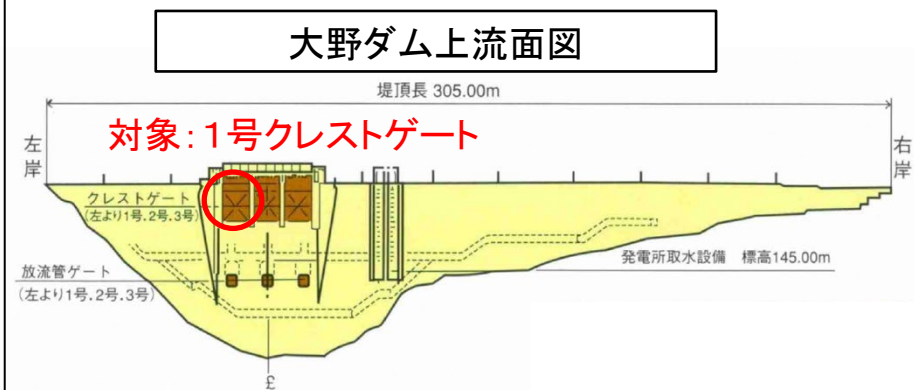


おおの 大野ダムメンテナンス事業

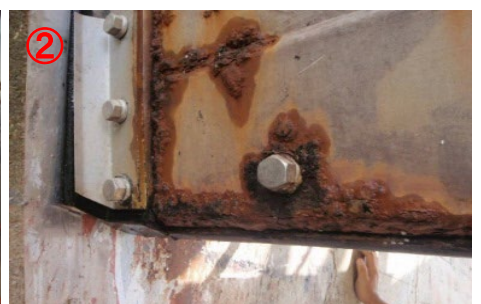
- おおの 大野ダムは、供用開始後60年以上が経過しており、放流設備等が老朽化しています。
- 設備に不具合が発生した場合、ダムの防災操作への影響が生じるため、長寿命化計画に基づき、計画的にダムメンテナンス事業を実施し、効果的・効率的なダム管理の実現を図ります。



クレストゲート設備の老朽化状況



ワイヤーロープ設備劣化状況



ゲート塗装劣化・発錆進行状況

淀川水系 木津川・安治川河川メンテナンス事業(木津川水門・安治川水門)

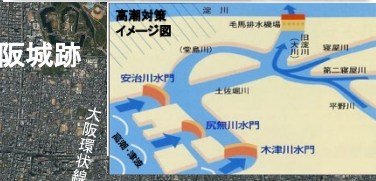
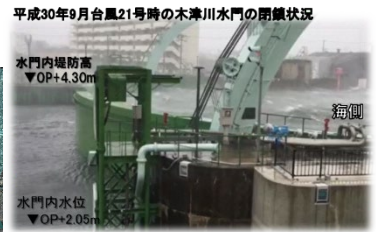
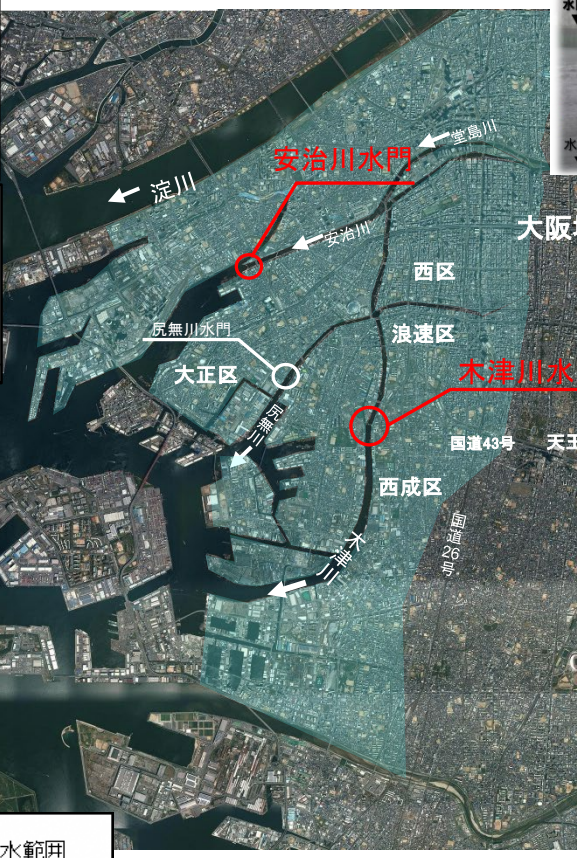
事業費：14.9億円の内数
※ 大阪府内の令和6年度の河川メンテナンス事業費の合計

- 西大阪地区における高潮対策施設として整備した木津川水門、安治川水門は、完成から50年以上が経過しており、詳細点検の結果、水門扉体の劣化により、計画規模の高潮や南海トラフ地震の津波に対して水門の開閉が困難となる事が判明しました。
- このため、河川メンテナンス事業により、老朽化した施設の改築を計画的・集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



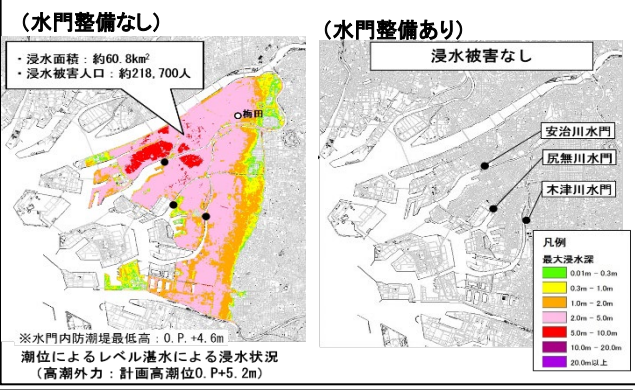
【計画外力】
・計画高潮位：OP+5.20m

【想定被害】
・浸水面積：60.8km²
・浸水被害人口：約22万人



事業効果

➤ 水門の改築により、計画規模の高潮が発生した場合、面積約60.8km²、人口約22万人の浸水被害を解消。

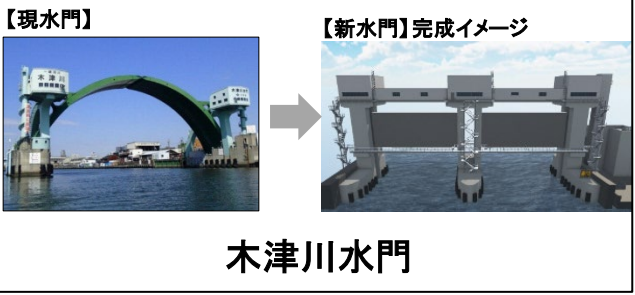


【老朽化の状況】

◆扉体部材の腐食状況
(経過年数41年時点)

- ・扉体：12.0→7.6mm (63%)
- ・水平桁：11.0→8.3mm (75%)
- ・隔壁：12.0→11.3mm (94%)

扉体内面等の腐食状況



高潮(OP+5.20m)浸水範囲
※高潮対策施設が未整備の場合

福井県 (国)305号 新保橋 (福井県橋梁長寿命化修繕計画)

事業費：約0.4億円

○ (国)305号 新保橋は坂井市三国町内と緊急輸送道路である(国)416号や県内最大の工業団地であるテクノポート福井を結ぶ橋梁であり、1966年(橋齢57年)の架橋から老朽化が進み、早期に措置を講ずべき状態(判定区分Ⅲ)となっており、新技術を活用した塗装塗替え等の修繕工事を推進することで、緊急輸送道路の機能強化や地域防災上の安全、安心の確保を図るとともに、予防保全型メンテナンスへの早期転換を図ります。

《位置図》



《諸元等》

- 事業箇所：新保橋 (橋長:548m)
- 架設年次：1966年
- 判定区分：Ⅲ(2020年度)
- 路線名：(国)305号
- 所在地：福井県坂井市三国町汐見～新保
- R6当初：約0.4億円

《平面図》



《長寿命化修繕計画》

- 計画の名称：福井県橋梁長寿命化修繕計画
- 事業主体：福井県
- OR6当初：約32.8億円(事業費)

《事業箇所》



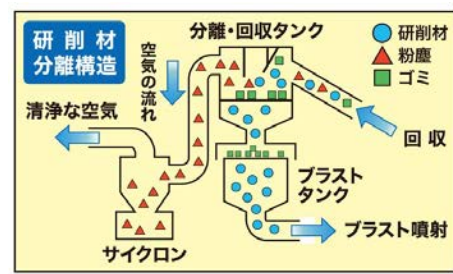
全景(写真①)

《現状状況写真》



令和2年10月撮影 主桁の腐食

《対策イメージ》



素地調整における研削材の回収・再利用によりコスト縮減および産業廃棄物縮減

従来技術



新技術活用



写真：新技術情報提供システム(NETIS)HPより

港湾施設・海岸施設の老朽化対策の推進

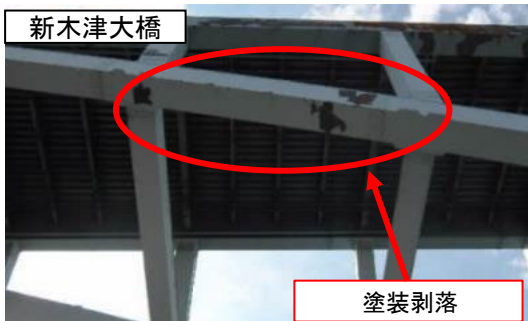
事業費：約45億円

- 港湾施設や海岸保全施設の老朽化が進む中、将来にわたりその機能を発揮できるよう予防保全型の維持管理への本格転換を図るため新技術を活用するなどして、計画的・集中的な老朽化対策を推進します。
- 第2次「国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)」(令和3年6月策定)を踏まえた予防保全型の取り組みへの転換を加速するため、個別補助制度により地方公共団体等による老朽化対策及び個別施設計画の見直しに必要な検討等に対して支援を行います。

港湾メンテナンス事業費補助

大阪港 大正～住之江地区

新木津大橋



塗装剥落



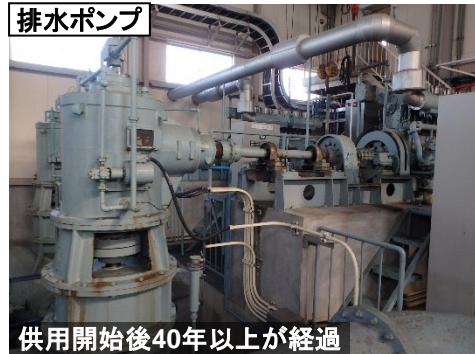
海岸メンテナンス事業費補助

湊港海岸 湊地区

排水機場



排水ポンプ



供用開始後40年以上が経過

大阪港 港区本土地区

海岸堤防



施設老朽化状況

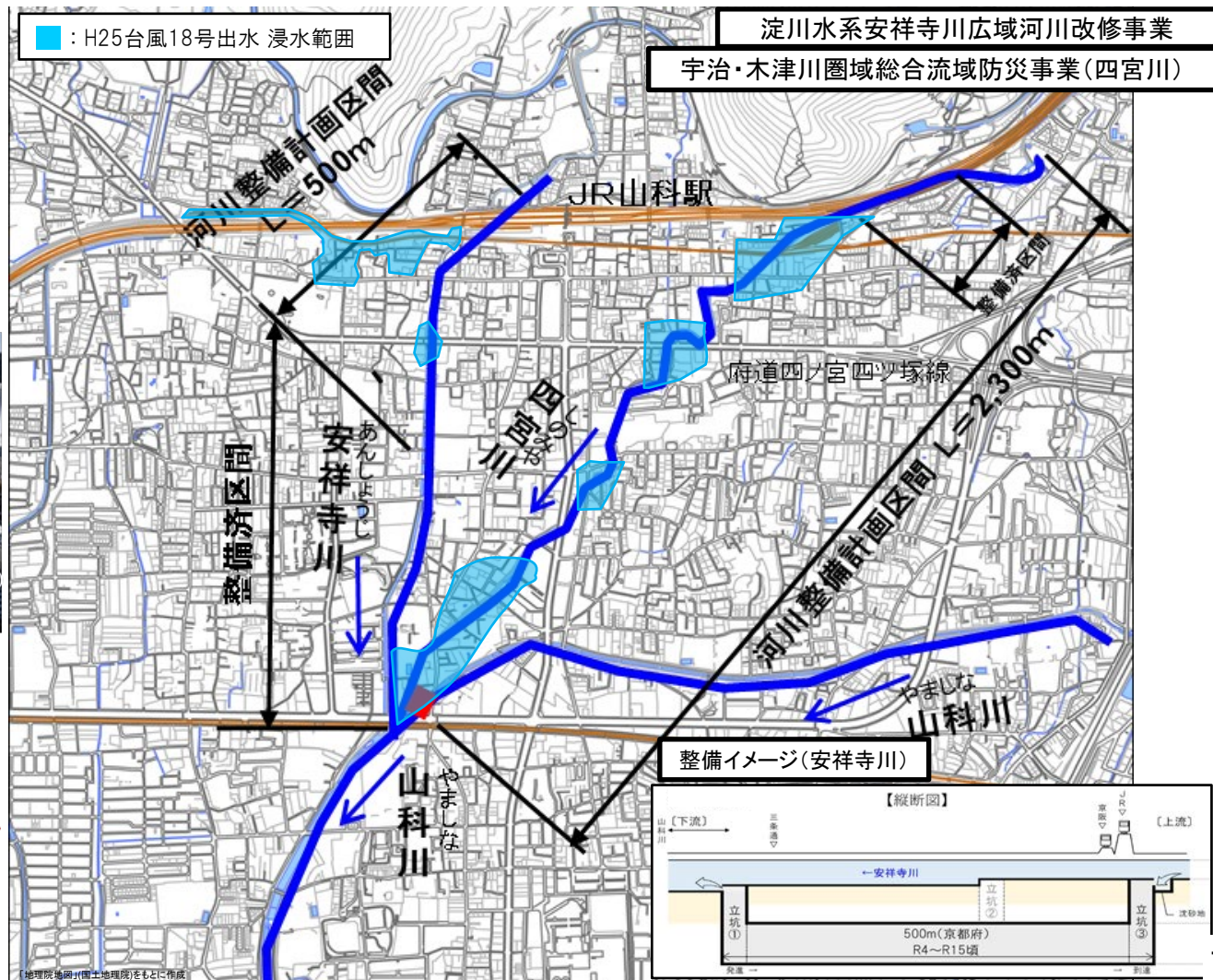


3) 地域における総合的な防災・減災対策、
老朽化対策等に対する集中的支援
(防災・安全交付金)

京都府におけるハード・ソフト一体となった総合的な浸水対策の推進(防災・安全)

【交付金:京都府】

- 淀川水系安祥寺川・四宮川は京都市内を流れる1級河川ですが、平成25年台風第18号や令和3年8月豪雨では甚大な被害が発生しました。
- このため、安祥寺川ではトンネル河川整備に向けた関係機関調整等、四宮川では護岸整備等を行うなど、近年頻発する集中豪雨等による浸水被害等に対して、ハード・ソフト一体となった総合的な河川整備を推進します。



大阪府生活基盤耐震化計画(R3~R7)(防災・安全)

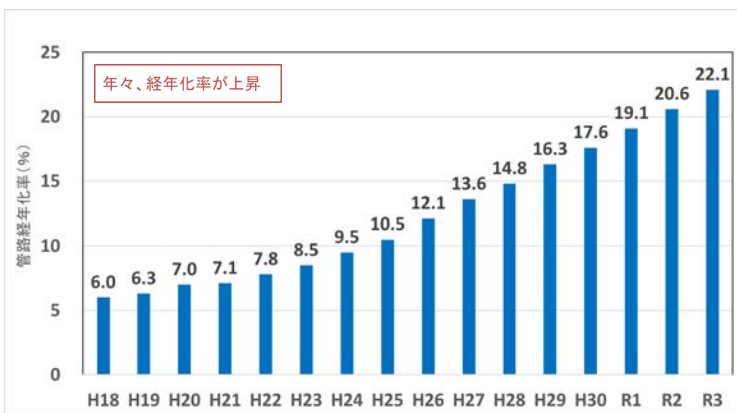
【交付金:大阪府 ほか】

- 近年の水道整備・管理行政では、人口減少社会の到来に伴う事業者の経営環境の悪化や、施設の老朽化、災害の激甚化による施設被害等が課題となっています。
- 大阪府内の関係自治体においては、地震等の災害時においても、緊急貯水容量の確保や安定した給水が可能な強靱な送配水ネットワークを構築するため、配水池や基幹管路の耐震化を推進します。

老朽化が進む水道管

管路経年化率(%)

法定耐用年数を超えた管路延長 ÷ 管路総延長 × 100



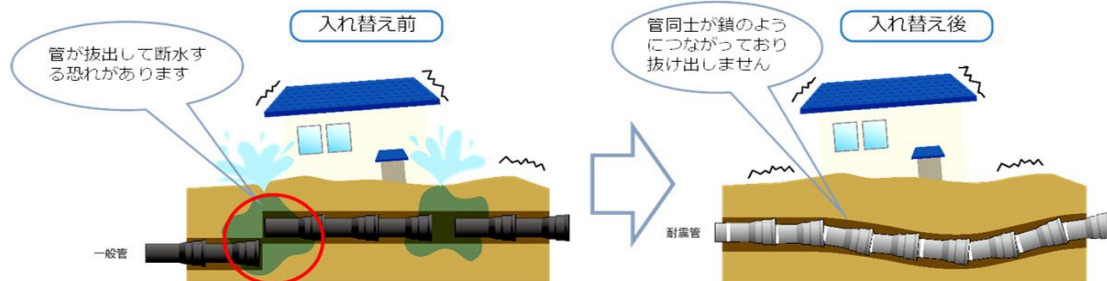
基幹管路の耐震化の事例



配水池の耐震化の事例



配水池の耐震化工事(内面からの壁・柱等の補強)



国土強靱化地域計画に基づく災害に強い道づくり(防災・安全)

【交付金:滋賀県 ほか】

- 滋賀県国土強靱化地域計画に基づく事業のうち、災害時拠点への補完路、災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進を支援し、災害に強く安全性・信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。
- (一) 神郷彦根線のバイパス事業の実施により、国道8号のリダンダンシーが確保され、災害時の防災拠点へのアクセス性・確実性の向上、災害物資の輸送などに大きく寄与します。

【計画の概要】

- ・ 事業主体 : 滋賀県 ほか
- ・ 定量的指標 : 事業区間のアクセス時間を20%短縮

【代表箇所の諸元等】

- 所在地 : 滋賀県 東近江市神郷町～愛知郡愛荘町川原
- 路線名 : (一) 神郷彦根線 (神郷・川原工区)
- 事業延長 : 2.0km

<平面図>



<位置図>

<現地状況写真>



<整備効果>

- 愛知川を渡河する新ルートを整備することで、国道8号(第1次緊急輸送道路)、(主)大津能登川長浜線と並行する道路ネットワークを形成し、リダンダンシーが確保される。
- 防災拠点へのアクセス性・確実性が向上し、災害物資の輸送、迅速な救助・救援活動等に大きく寄与。



京都府内における国土強靱化に資する道路整備の推進(防災・安全) 【交付金: 京都府 ほか】

- 京都府国土強靱化地域計画に基づく事業のうち、災害時拠点への補完路、災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進を支援し、災害に強く安全性・信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。
- 国道423号は第1次緊急輸送道路に指定されているが、近年多発する集中豪雨により度々通行止めが発生しており、当該路線のバイパス工事を実施することで、第一次緊急輸送道路としての信頼性向上を図ります。

【計画の概要】

- ・ 事業主体 : 京都府 ほか
- ・ 定量的指標 : 豪雨による事前通行規制時の長距離迂回解消
所要時間 約34分⇒約10分に短縮

【代表箇所の諸元等】

- 所在地 : 京都府 亀岡市西別院町笑路～曾我部町犬飼
- 路線名 : 一般国道423号
- 事業延長 : 3.6km

<近年の被害状況>



<位置図>



<平面図>



強くしなやかな市民生活に資する防災・減災対策(強靱化)の推進(防災・安全)【交付金:大阪市】

- 大阪市国土強靱化地域計画に基づく事業のうち、災害時拠点への補完路、災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進を支援し、災害に強く安全性・信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。
- 十三バイパス高架橋に並行する十三大橋(緊急交通路)は、老朽化が進んでおり、今後、大規模な更新工事が必要となります。一般国道176号十三バイパス高架橋において、個別施設計画に基づく耐震対策を実施することで、代替路としての機能を確保し、緊急交通路ネットワークの強化を図ります。

【計画の概要】

・事業主体 : 大阪市

・定量的指標: 耐震対策進捗率98%⇒99%
令和2年度末 令和6年度末

【代表箇所】

○所在地: 大阪府 大阪市 淀川区・北区

○路線名: 一般国道176号 (十三バイパス高架橋)

○事業延長: 2.0km

<位置図>



<平面図>



<現地状況写真>



<対策イメージ・整備効果>



自然災害が発生しても、致命的な被害を負わない強さと、速やかに回復するしなやかさを持つ「強靱な大阪市」の構築をめざし、都市基盤施設の整備を推進する。

元気で安全・安心な兵庫の道づくり(通学路の安全確保)

【交付金:兵庫県 ほか】

- 兵庫県内の歩道整備等の交通安全対策を支援し、安全・安心なまちの形成を推進します。
- 一般県道明石高砂線の相生橋西詰交差点では、朝夕の時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、歩道及び路肩が狭く危険な状況にあります。交差点改良により渋滞の解消を図るとともに、南側橋梁を自転車・歩行者専用とすることで自動車との分離を図り自転車・歩行者の安全を確保を図ります。

【計画の概要】

- ・ 事業主体 : 兵庫県 ほか
- ・ 定量的指標 : 小学生の人身事故死傷者数の削減率 5% (R5~R9)

【代表箇所】

- 所在地 : 兵庫県 高砂市 高砂町 藍屋町
- 路線名 : (一) 明石高砂線 (相生橋西詰交差点)
- 事業延長 : 0.6km

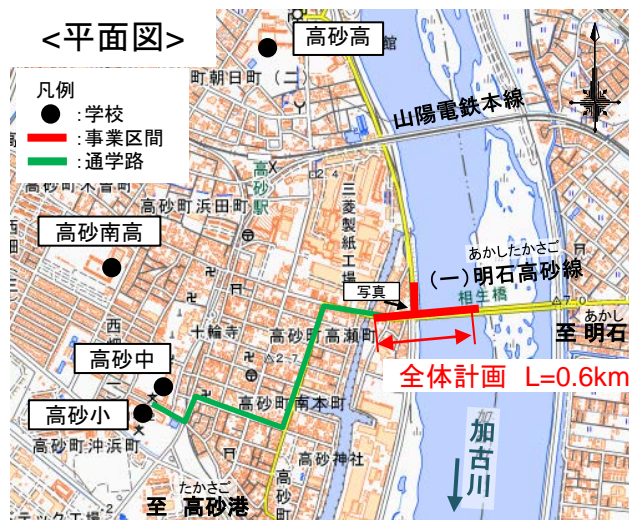
通学時の自転車混雑状況



<位置図>

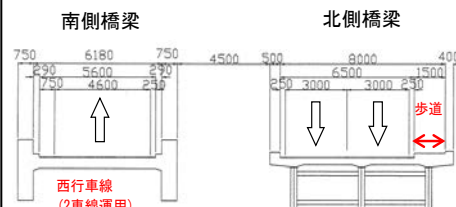


<平面図>

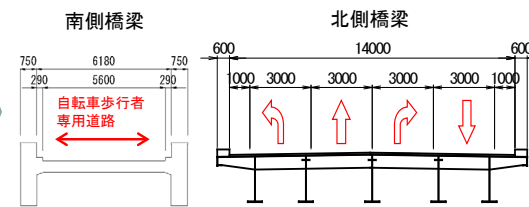


<対策イメージ・整備効果>

【整備前】



【整備後】



- ・ 兵庫県の「渋滞交差点解消プログラム」に位置づけており、北側橋梁に付加車線を設置し、渋滞の解消を図る。
- ・ 高砂市の「通学路交通安全プログラム」に位置づけられており、南側橋梁を自転車歩行者専用道路にすることで、歩行者・自転車の安全を確保する。

国土強靱化地域計画に基づく事業(重点)(防災・安全)

【交付金: 奈良県 ほか】

- 奈良県国土強靱化地域計画に基づく事業のうち、災害時拠点への補完路、災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進を支援し、災害に強く安全性・信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。
- 一般国道169号(高取バイパス及び御所高取バイパス)は、紀伊半島アンカールートを構成する道路です。道路防災機能の向上を推進し、安全性・信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

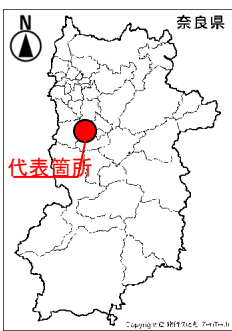
【計画の概要】

- ・ 事業主体 : 奈良県 ほか
- ・ 定量的指標 : 緊急輸送道路や避難路等の対策必要箇所の解消率
16%⇒40%

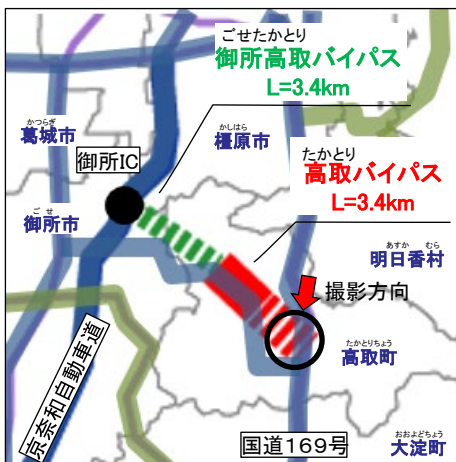
【代表箇所】

- 所在地 : 奈良県 高市郡高取町兵庫～清水谷
- 路線名 : 一般国道169号(高取バイパス)
- 事業延長 : 3.4km

<位置図>



<平面図>



<現地状況写真>



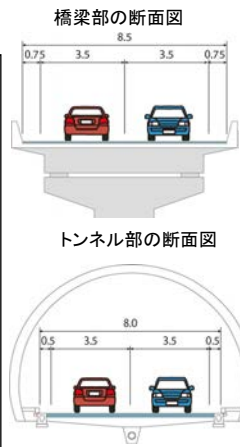
<整備効果>

- ・ 紀伊半島アンカールートの一部であることから、近い将来発生が危惧される南海トラフ巨大地震等大規模災害への対応力が強化
- ・ 南和地域及び京奈和自動車道へのアクセス性が向上
- ・ 現道部の交通の一部が本バイパスに転換され、現道部の交通混雑が緩和

<紀伊半島アンカールート図>



<対策イメージ>



国土強靱化地域計画に基づく防災・減災対策(防災・安全)(重点) 【交付金:和歌山県 ほか】

- 和歌山県国土強靱化地域計画に基づく事業のうち、災害時拠点への補完路、災害時にも地域の輸送等を支える道路整備の推進を支援し、災害に強く安全性・信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。
- (主)海南金屋線は、地域産業の活性化や観光振興に欠かせない道路であり、災害時の緊急輸送の強化を図る上でも非常に重要な路線です。異常気象時通行規制区間内の法面对策を兼ねた現道拡幅やバイパス整備を行うことで緊急輸送道路としてのネットワーク強化を図ります。

【計画の概要】

- ・ 事業主体 : 和歌山県 ほか
- ・ 定量的指標 : 防災減災対策事業箇所の通行安全確保率0%⇒100%

【代表箇所の諸元等】

- 所在地 : 和歌山県 海南市別所～有田郡有田川町上六川
- 路線名 : (主)海南金屋線
- 事業延長 : 5.0km

<位置図>



<平面図>



<現地状況写真>



<対策イメージ・整備効果>

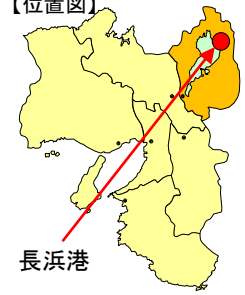


長浜港における防災機能の向上(防災・安全)(重点)

【交付金:滋賀県】

- 背後に市街地を有した広域湖上輸送拠点である長浜港において、港湾施設の耐震化を推進し、発災時の緊急物資輸送機能の確保を図ります。

【位置図】

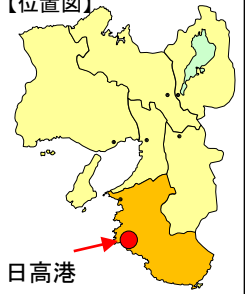


和歌山県沿岸地域における総合的な浸水対策の推進(防災・安全)

【交付金:和歌山県】

- 高潮・高波等により被害が発生する恐れのある日高港海岸等において、背後地域の浸水被害を防止・軽減するため、海岸保全施設の整備を実施します。

【位置図】



4) 交通の安全・安心の確保

京都9号 交通安全対策(南丹市園部町本町地区歩道整備)

事業費:約4.1億円

なんたん そのべちょうほんまち

- 当該箇所は、園部小学校の通学路に指定されていますが、歩道が狭い区間であり、通学児童の安全な歩行空間が確保されていない状況となっています。
- 南丹市の土地区画整理事業に併せて歩道を整備することにより、安全で安心な歩行空間の確保を図ります。

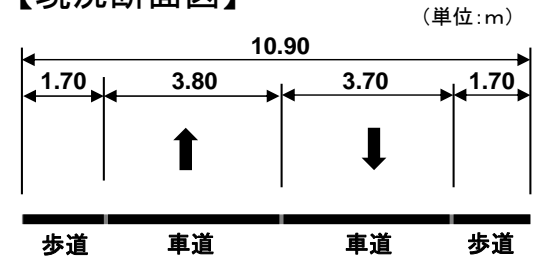
【平面図】



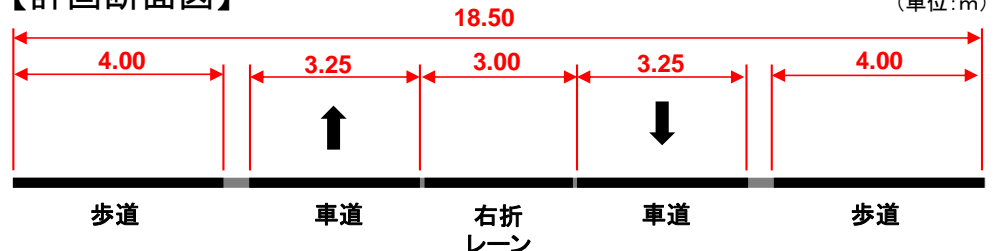
【位置図】



【現況断面図】



【計画断面図】



《諸元等》

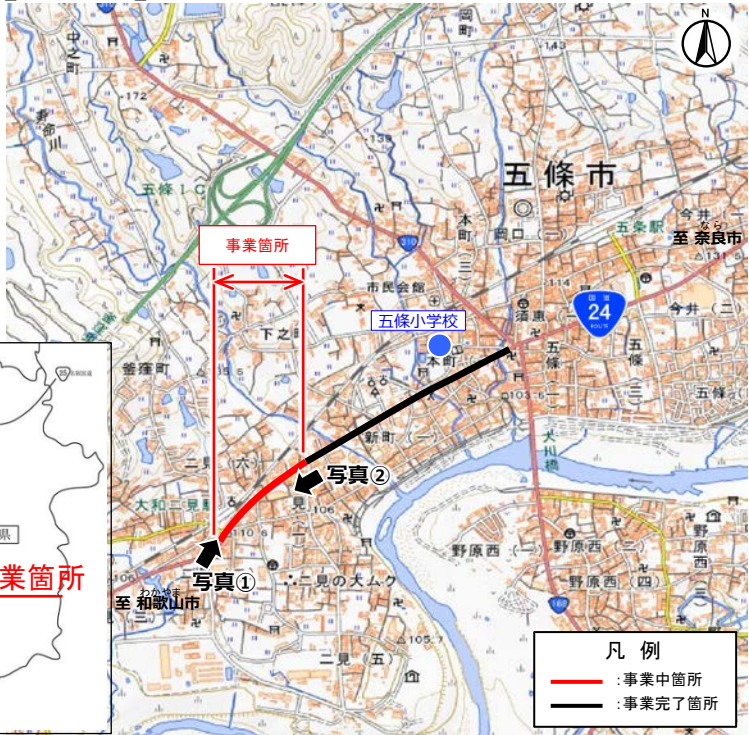
事業区間: 京都府南丹市園部町本町
 事業量: 0.6km
 R6当初: 4.1億円(事業費)

奈良24号 交通安全対策(五條本町地区歩道設置(4工区))

事業費:約3.7億円

- 当該箇所は、五條小学校の通学路も存在しますが、歩道等が未整備の区間であり、国道に近接して民家等が連なっているため沿道からの出入時における接触、衝突事故が発生するなど安全な歩行空間が確保されていない状況となっています。
- 歩道整備を行うことにより、安全で安心な歩行空間の確保を図ります。

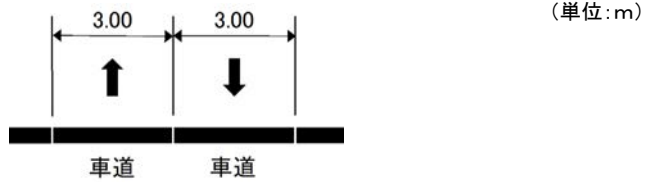
【平面図】



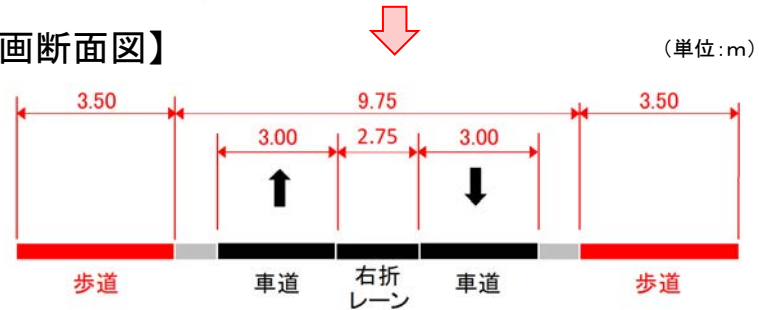
【位置図】



【現況断面図】



【計画断面図】



《諸元等》

事業区間: 奈良県五條市新町2丁目
~ 二見1丁目
事業量: 0.6km
R6当初: 約3.7億円(事業費)

和歌山42号 交通安全対策(和歌浦・和歌浦口地区歩道整備)

事業費：約7.8億円

- 当該箇所は、星林高校、和歌山工業高校があり通学路として利用されていますが、歩道等が未整備の区間であり、大型車が多く通行する車道脇を歩行者等が通行するなど、安全な歩行空間が確保されていない状況となっています。
- 歩道等を整備することにより、安全で安心な歩行・自転車通行空間の確保を図ります。

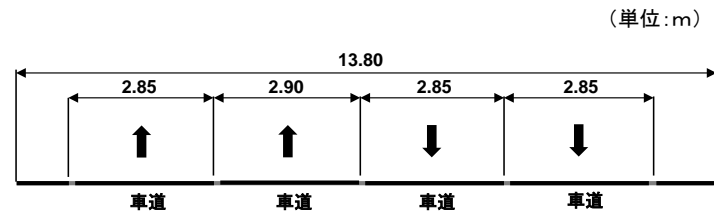
【平面図】



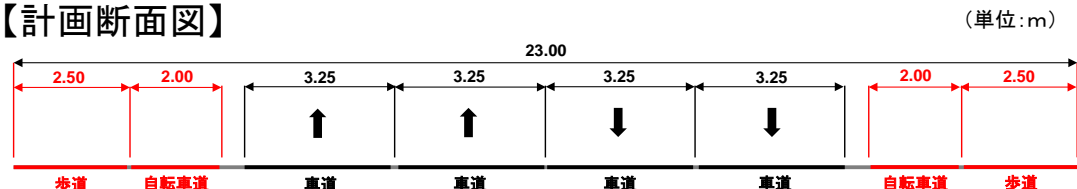
【位置図】



【現況断面図】



【計画断面図】



《諸元等》

事業区間：和歌山県和歌山市和歌浦中3丁目
～和歌浦西1丁目

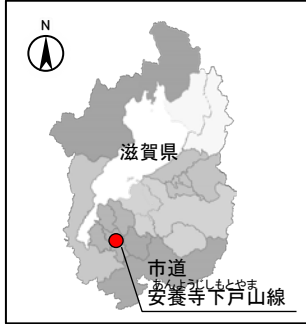
事業量：0.7km

R6当初：約7.8億円(事業費)

滋賀県栗東市通学路緊急対策推進計画

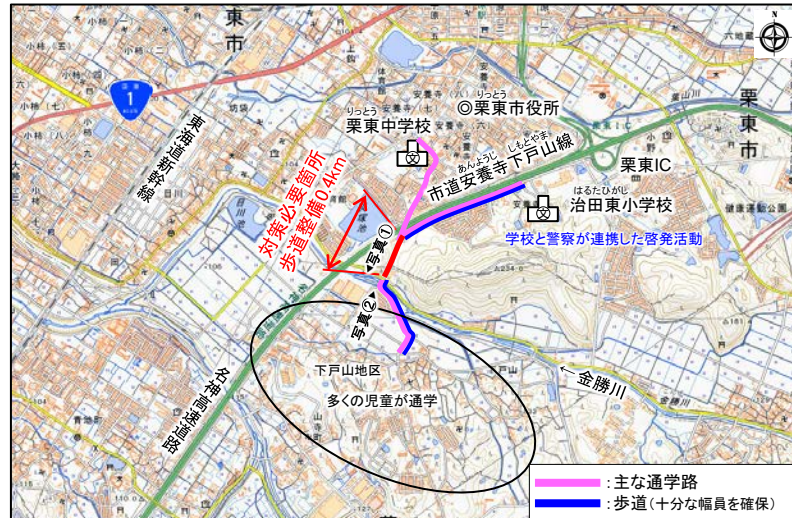
- 令和3年度通学路合同点検で抽出された対策必要箇所において、通学路の安全な通行を早期に確保するため、市道安養寺下戸山線の歩道設置工事等の対策を実施することで、警察や学校等が実施するソフト対策と組み合わせた交通安全対策を推進します。

《位置図》

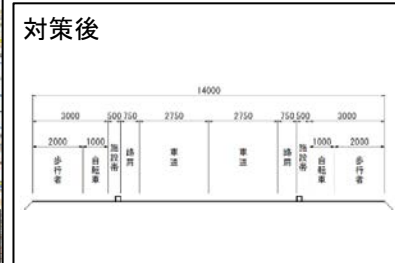
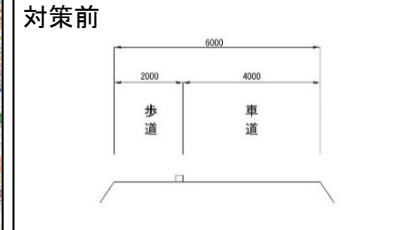


現在の通学路の様子
(幅員狭小、通学歩行者・自転車と車両の混在)

《平面図》



《横断図》



《滋賀県栗東市通学路緊急対策推進計画》
OR6当初：約1.1億円(事業費)

《個別事例》

- 路線名：市道 安養寺下戸山線
- 事業箇所：滋賀県栗東市川辺地先
- 事業主体：栗東市

対策内容

【学校・地元住民など】

・学校と警察が連携した
啓発活動



【道路管理者】

・歩道拡幅

滋賀県近江八幡市14区地区 他

- 近江八幡市14区整備地区の住宅地の周囲には、おうみはちまんもりやま 県道近江八幡守山線、おうみはちまんでいしゃじょう 県道近江八幡停車場線が整備されているが、朝夕の通勤・通学時間帯を中心に、おうみはちまん JR近江八幡駅に向かう車両等で渋滞が慢性化しており、ゾーン30エリアである地区内に、渋滞を避ける通り抜け車両等が多数流入していることから、早急な安全対策が求められています。
- 通り抜け車両の流入を防ぐため、狭隘区間の路肩拡幅と合わせて、車両の一層の速度低下を促す「ゾーン30プラス」^{※1}による速度規制と物理的デバイス（流入部のハンプ設置）の設置により、生活道路における安全・安心な通行空間の整備を促進し、更なる交通安全の向上を図ります。

※1 最高速度30km/hの区域規制とハンプ、狭さく等の物理的デバイスとの適切な組合せにより生活道路の交通安全の向上を図ろうとする区域

- 事業箇所：おうみはちまん たかかいちよう 滋賀県近江八幡市鷹飼町
- 対策内容
 - (道路管理者)：路肩拡幅、ハンプ
 - (公安委員会)：ゾーン30指定
 - (地域住民)：啓発看板設置
- 事業主体：おうみはちまん 近江八幡市

- [14区交通安全対策整備検討会議]
- ・近江八幡市(道路管理者)
 - ・滋賀県(道路管理者)
 - ・近江八幡警察署
 - ・近江八幡市教育委員会
 - ・地元自治会長等



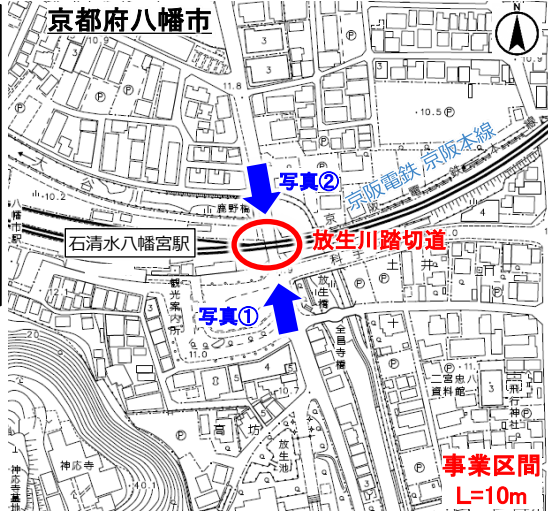
やわた ほうじょうがわ 京都府八幡市 放生川踏切道

- 市道科手土井線と京阪本線が交差する放生川踏切道は、歩道幅員が狭く、車両と歩行者が輻輳し、歩行者の通行に支障をきたしており、八幡市の通学路交通安全プログラムにおいて、要対策箇所に位置付けられています。
- 踏切前後の歩道幅員に合わせた歩道拡幅を行うことで、歩行空間を確保し、安全安心な通行の確保を図ります。
- また、特定道路^{※1}上の踏切であるため、改定されたガイドライン^{※2}を踏まえたバリアフリー対策を行います。

《位置図》



《平面図》

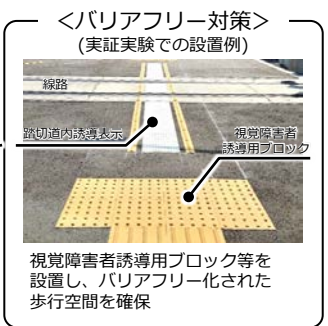
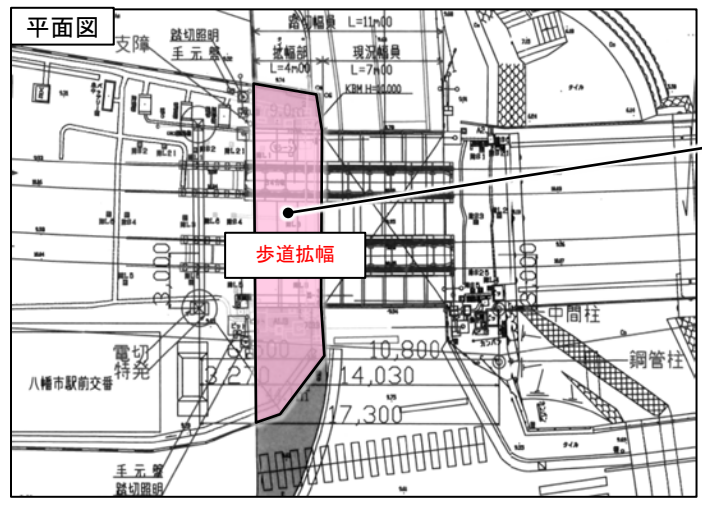


《諸元等》

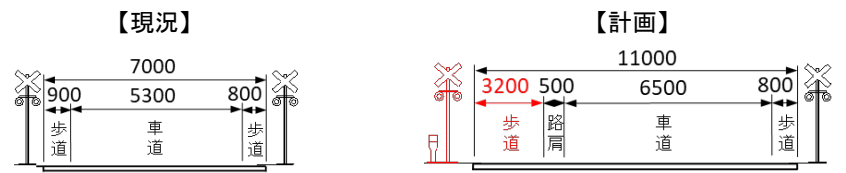
事業箇所：京都府八幡市八幡高坊
事業主体：八幡市
法指定：令和5年度
R6当初：0.3億円（事業費）

対策内容：歩道設置

《現地状況写真》



断面図



※1:バリアフリー基本構想に位置付けられた生活関連経路を構成する道路等で国土交通大臣が指定する道路
 ※2:「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」(令和6年1月改定)

大阪府通学路緊急対策推進計画

事業費：約11.4億円

- 令和3年度通学路合同点検で抽出された対策必要箇所において、通学路の安全な通行を早期に確保するため、
ひらかたとんだばやし いずみさの
 主要地方道枚方富田林泉佐野線の歩道設置工事等の対策を実施することで、警察や学校等が実施するソフト対策と組み合わせた交通安全対策を推進します。

《位置図》



多くの小学生が歩道のない道路を通行
(通学路にもかかわらず歩道が未整備)



交差点に信号および右折レーンがないため危険

《大阪府通学路緊急対策推進計画》

OR6当初：約11.4億円(事業費)

《個別事例》

- 路線名：(主) ひらかたとんだばやし いずみさの枚方富田林泉佐野線
- 事業箇所：大阪府寝屋川市打上高塚町
- 事業主体：大阪府

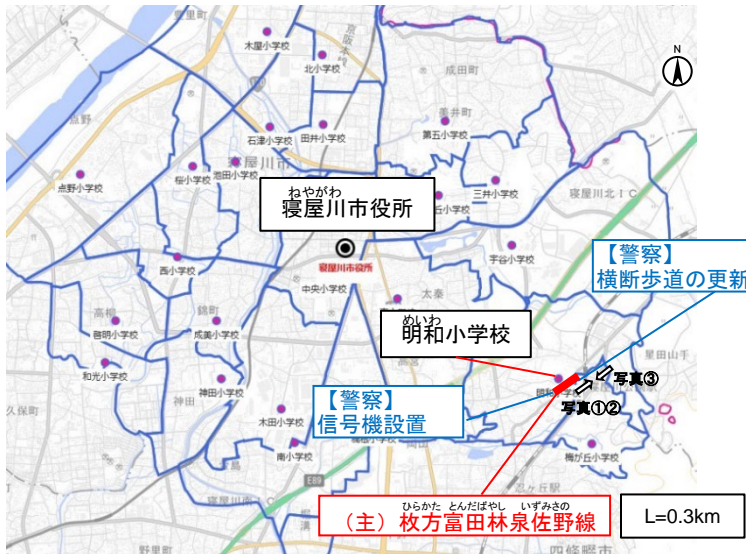
対策内容

- 【公安委員会・警察】
- ・信号機設置
 - ・横断歩道の更新
- 【学校・地元住民など】
- ・警察と連携した安全教育など

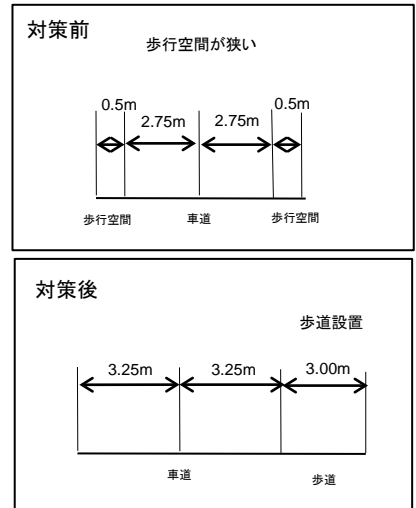


- 【道路管理者】
- ・歩道設置
 - ・交差点改良

《平面図》



《横断図》

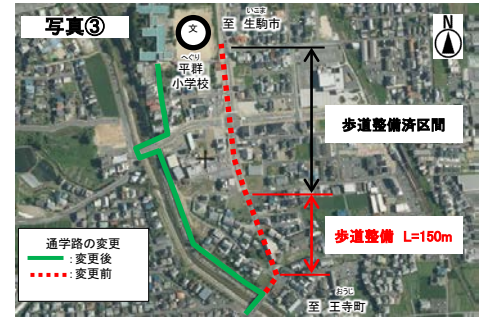
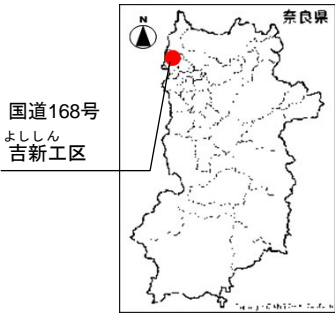


奈良県通学路緊急対策推進計画

事業費：約0.1億円

- 令和3年度通学路合同点検で抽出された対策必要箇所において、通学路の安全な通行を早期に確保するため、国道168号の歩道設置工事等の対策を実施することで、警察や学校等が実施するソフト対策と組み合わせた交通安全対策を推進します。

《位置図》

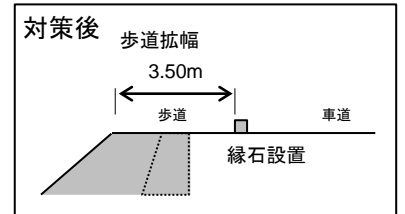
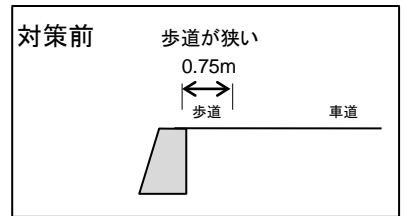


歩道設置までのソフト対策として通学路を変更し、歩道整備後、整備路線を通学路に再指定する

《平面図》



《横断面図》



《奈良県通学路緊急対策推進計画》

OR6当初：約0.1億円(事業費)

《個別事例》

- 路線名：国道168号
- 事業箇所：奈良県平群町吉新
- 事業主体：奈良県

対策内容

- | | | |
|-------------|---|---------|
| 【学校・地元住民など】 | + | 【道路管理者】 |
| ・通学路の変更 | | ・歩道設置 |
| ・見守り活動 | | |

Ⅱ．持続的な経済成長の実現

1) ストック効果を重視した社会資本整備の 戦略的かつ計画的な推進

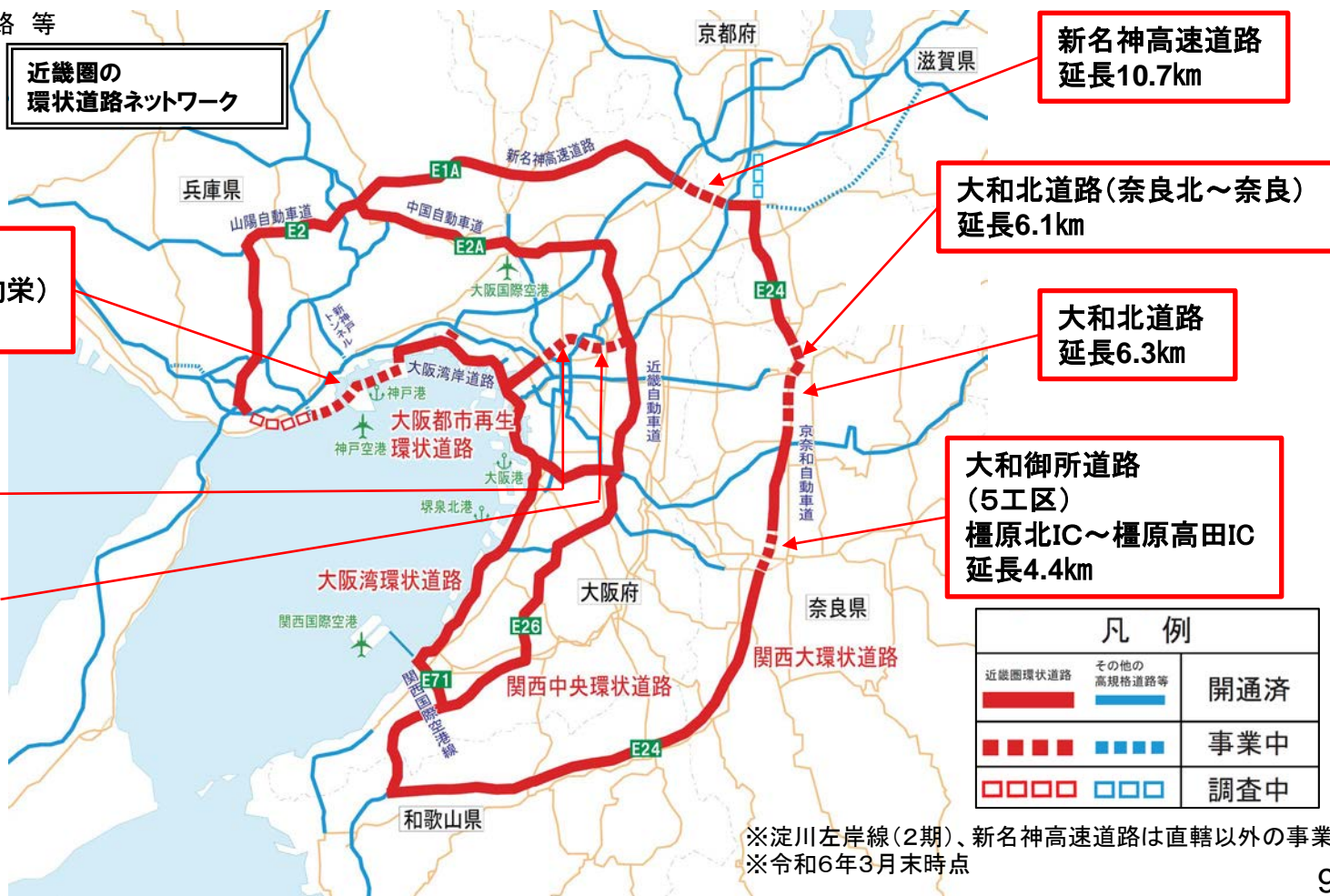
効率的な物流ネットワークの早期整備・活用

- 近畿圏の環状道路ネットワーク整備を推進し、交通渋滞の緩和等による迅速・円滑で競争力の高い物流ネットワークの実現を図ります。

【主な事業】

- 一般国道 1号 淀川左岸線延伸部 さがんせんえんしんぶ
- 一般国道 2号 大阪湾岸道路西伸部 (六甲アイランド北～駒栄) わんがん せいしんぶ ろっこう きた こまえ
- 一般国道 24号 大和御所道路 等 やまとごせ

近畿圏の環状道路ネットワーク



大阪湾岸西伸部
(六甲アイランド北～駒栄)
延長14.5km

淀川左岸線(2期)
延長4.4km

淀川左岸線延伸部
延長8.7km

新名神高速道路
延長10.7km

大和北道路(奈良北～奈良)
延長6.1km

大和北道路
延長6.3km

大和御所道路
(5工区)
榎原北IC～榎原高田IC
延長4.4km

凡例		
近畿圏環状道路	その他の高規格道路等	開通済
■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■	事業中
□ □ □ □ □	□ □ □ □ □	調査中

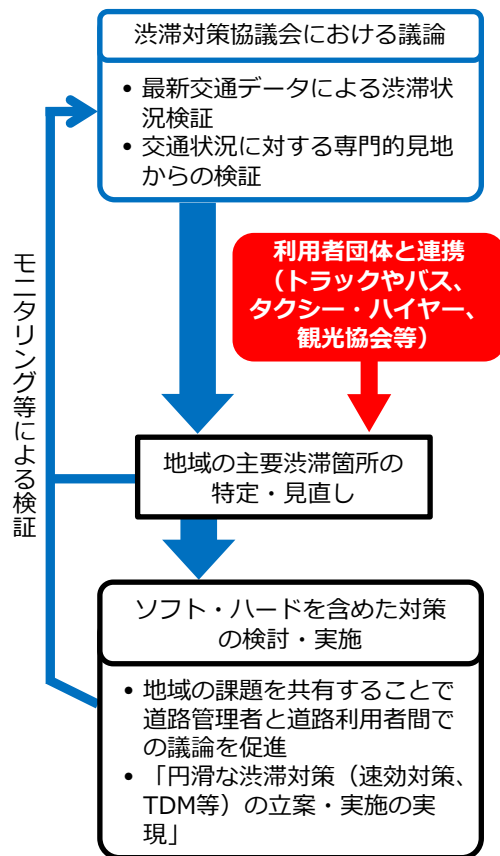
※淀川左岸線(2期)、新名神高速道路は直轄以外の事業
※令和6年3月末時点

渋滞対策

- トラック・バス等、道路利用者の視点での渋滞箇所の特定や、渋滞の原因者である大規模施設の立地者が対策を講じるなど、官民連携による渋滞対策を推進します。

【渋滞対策の進め方】

- 各府県単位で道路管理者、警察等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、渋滞対策協議会を設置しています。
- 最新の交通データ等を基に近畿管内の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は、約900箇所。（令和6年3月時点）
- 渋滞対策協議会とトラックやバス、タクシー・ハイヤー等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で対策箇所を特定した上で、速効性のある渋滞対策を実施します。
- 重要物流道路において円滑な交通を確保するため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメントの実施を求める運用を継続し、立地後は渋滞対策協議会等を活用したモニタリングを推進します。



【主な事業箇所・事業内容】

国道1号
よこおおじ
横大路交差点
きょうと
(京都府京都市)



<<交差点コンパクト化予定>>

国道26号
きたしま
北島交差点他
おおさか さかい
(大阪府大阪市、堺市)



<<局所渋滞対策予定>>

他、国道8号 いたがき 板垣交差点（福井県福井市）
 国道24号 かしはらしやくしよひがし 橿原市役所東交差点（奈良県橿原市）
 国道42号 こみなみ 小南交差点（和歌山県海南市）
 おおつ 滋賀県大津市、兵庫県神戸市の交差点などで渋滞対策を実施。

一般国道1号 淀川左岸線延伸部

さがんせんえんしんぶ

さがんせんえんしんぶ

○ 生産性の高い物流ネットワークを構築するため、国道1号淀川左岸線延伸部において改良工事等を実施し、早期の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：大阪府門真市ひえ島町
～大阪市北区豊崎
延長：8.7km
全体事業費：4,000億円
R6当初：10.0億円(事業費)

《平面図》



混雑する阪神高速13号東大阪線



法円坂ランプ付近

《整備効果》

◆都心部の道路交通の円滑化

大阪都市圏の外周をネットワーク化することで都心部に用事のない交通を外周に転換し、交通の円滑化が期待される。

【大阪都市再生環状道路整備による改善イメージ】



淀川左岸線延伸部の整備により大阪都市圏内の渋滞緩和に期待!

《整備効果》

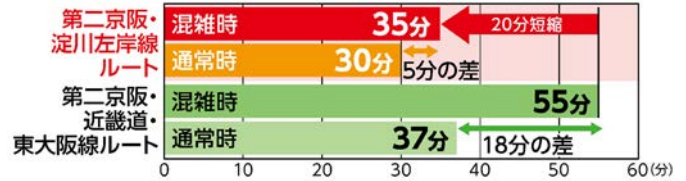
◆物流の効率化

貨物の取扱量・物流施設が年々増加し、淀川左岸線延伸部の整備により物流が効率化し、沿線地域への新たな企業進出等地域経済の活性化が期待される。

【内陸部の物流施設立地状況】



【枚方学研IC⇄湾岸舞洲における混雑時、通常時の所要時間 ※安定性比較】



出典：国土交通省調べ フローデータ(R1.10平日)枚方学研IC⇄湾岸舞洲

※【混雑時】交通量が非常に多いときの所要時間(95%タイル)

【通常時】交通量が少ないときの所要時間(5%タイル)

第二京阪・淀川左岸線ルートは、フローデータ+淀川左岸線延伸部(設計速度60km/h)で算出

【新規】一般国道26号 北島局所渋滞対策

事業費：約0.5億円

きた じま

○ ビッグデータの分析により、阪神高速ランプからの合流車両との輻輳や、交差点左折時の横断歩行者待ちによる車両滞留が渋滞要因となっていることが特定されたため、合流部分での車線拡幅や左折直進混用レーンの設置などの対策により渋滞の緩和・解消を図ります。

《位置図》



《諸元等》

所在地：大阪府大阪市住之江区西住之江～堺市堺区鉄砲町
全体事業費：0.5億円
事業期間：令和6年度

《現状》

北島交差点～大和川大橋南詰
交差点間は、阪神高速6号大和川線（鉄砲ランプ）や阪神高速15号堺線（住之江ランプ）に接続する区間であり、交通量が多いことに加え、これらのランプからの合流や左折時の横断歩行者待ち等により交差点の通過に時間がかかり、渋滞が発生。

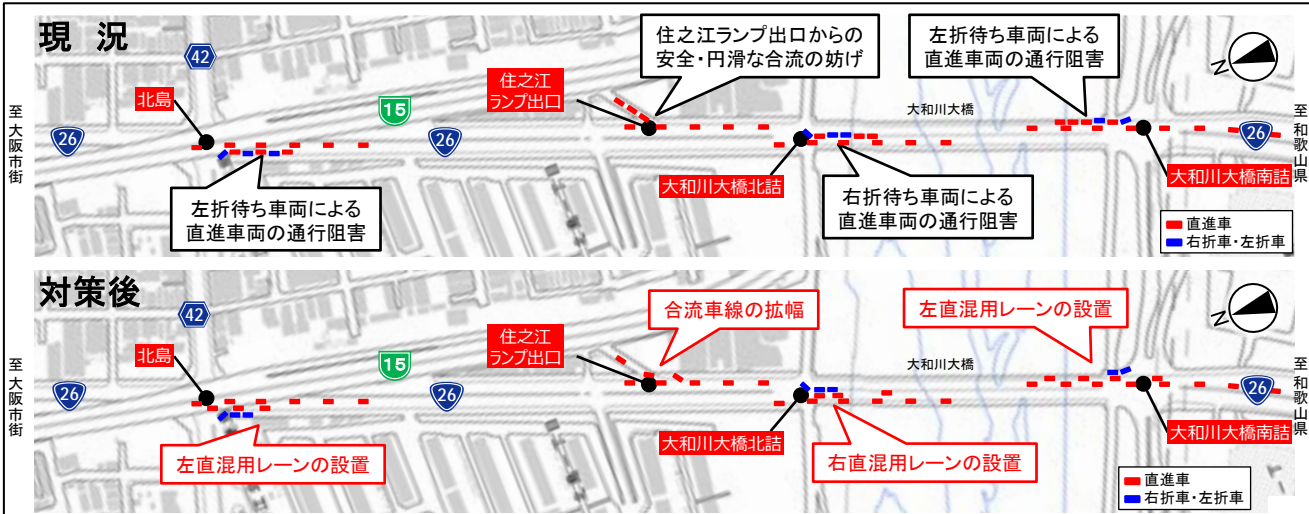


北島交差点の渋滞状況（和歌山県方面を望む）

《平面図》



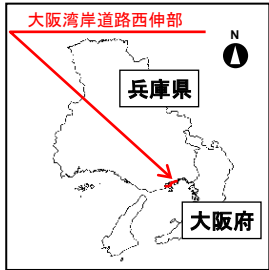
《対策内容》 ※ETC2.0プローブデータ等により渋滞要因を分析し、対策案を立案



【II. 持続的な経済成長の実現】ストック効果を重視した社会資本整備の戦略的かつ計画的な推進
一般国道2号 大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)
臨港道路 大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)

○ 生産性の高い物流ネットワークを構築するため、大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)において橋梁下部工事等を実施し、早期の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：兵庫県神戸市東灘区向洋町東
 ～長田区西尻池町

延長：14.5km
 全体事業費：5,000億円
 R6当初：42.0億円(一般国道2号)(事業費)
 R6当初：約46.7億円(臨港道路)(事業費)

《平面図》



《整備効果》

- ◆ 移動時間の短縮・代替路の確保
- ・ 国際コンテナ戦略港湾である阪神港などの物流拠点への移動時間短縮や定時性の確保がされ、物流の効率化などが期待される。
- ・ 阪神高速3号神戸線は老朽化しており、大規模修繕工事による通行規制や事故発生時の代替路が確保される。

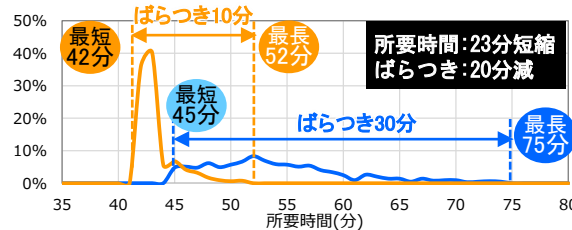


交通集中で混雑する阪神高速3号神戸線

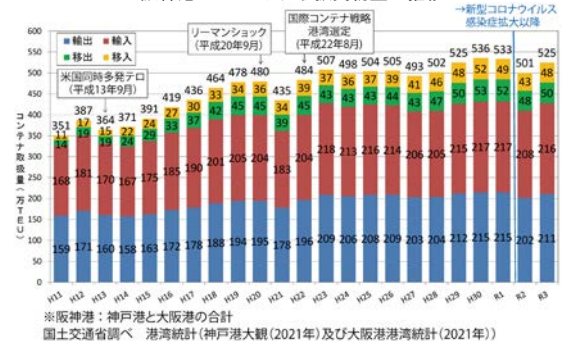


京橋ランプ付近

神戸以西(玉津IC) から大阪港への所要時間



阪神港※のコンテナ取扱貨物量の推移



京奈和自動車道 一般国道24号 大和御所道路

事業費：約65.6億円

○ 生産性の高い物流ネットワークを構築するため、国道24号大和御所道路において改良工事、橋梁上下部工事等を実施し、(仮称)榎原JCT(大阪方面接続ランプ)の令和8年春開通に向けて事業を推進します。

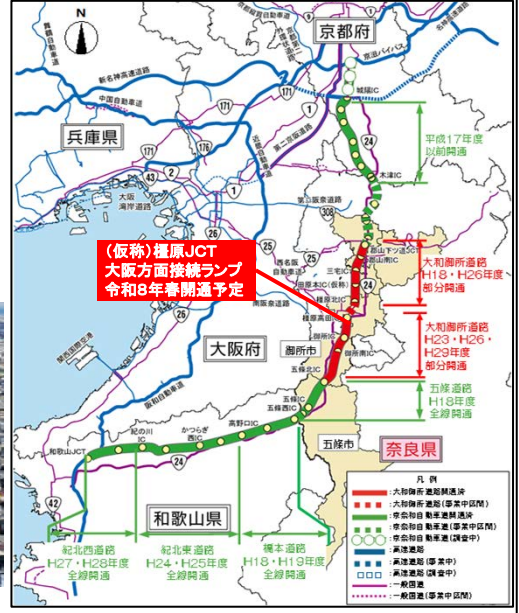
《位置図》



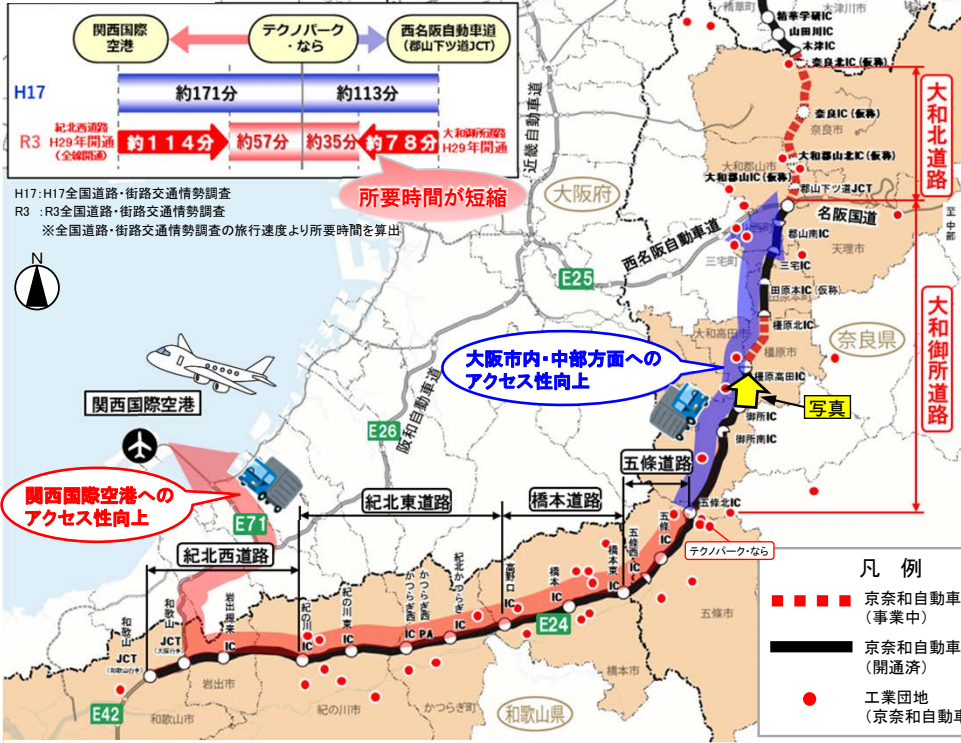
《諸元等》

事業区間：奈良県大和郡山市伊豆七条町～五條市居傳町
 延長：27.2km
 全体事業費：5,800億円
 R6当初：約65.6億円(事業費)

《平面図》



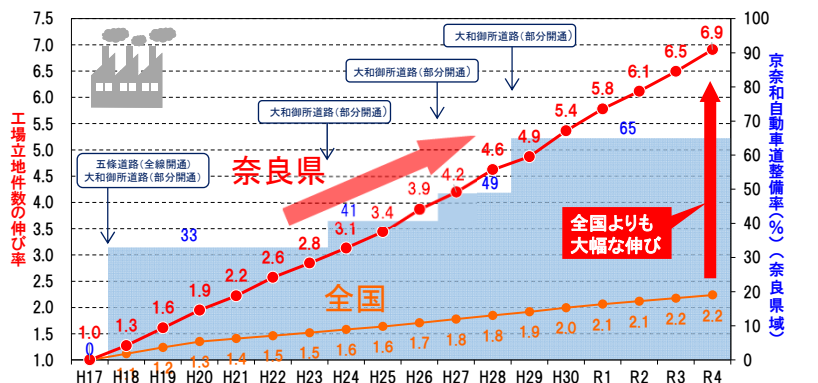
《整備効果》



《工事状況写真》



工場立地件数の伸び率



※図中の着色部は、京奈和自動車道沿線市町村(奈良県・和歌山県内)
 ※京奈和沿線地域：和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、橋本市、奈良市、大和郡山市、川西町、三宅町、天理市、田原本町、大和高田市、葛城市、御所市、五條市

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の機能強化～「集貨」「創貨」「競争力強化」

- 「集貨」「創貨」「競争力強化」の三本柱の取組を引き続き強力に推進し、国際基幹航路の維持・拡大に関する国・港湾管理者・港湾運営会社等と荷主との連携・協力体制を構築します。
- 物流の2024年問題、労働力不足、脱炭素、サイバー攻撃への対応等を踏まえ、DX、GXを加速するとともに情報セキュリティ対策を強化します。また、各種データの充実や、データ収集・分析の取組を強化します。

【国際コンテナ戦略港湾政策(3本柱の施策)】

国際コンテナ戦略港湾への「集貨」	国際コンテナ戦略港湾への物流施設集積による「創貨」	国際コンテナ戦略港湾の「競争力強化」
<ul style="list-style-type: none"> ・他のアジア主要港との競争が可能な北米・中南米地域向けの貨物を中心とした、東南アジア等からの広域集貨に向けた輸送ルートの構築 ・円滑な積替機能の確保による効率的な集貨に向けた、コンテナターミナルの一体利用の推進 ・物流の2024年問題を踏まえた、内航フェリー・RORO航路や海上コンテナ専用列車(ブロックトレイン)等の多様な輸送モードの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際トランシップ貨物にも対応した、流通加工・再混載等の複合機能を有する物流施設の立地支援及び物流手続きの円滑化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶の大型化・積替円滑化等に対応した大水深・大規模コンテナターミナルの形成 ・国の主導による生産性向上と労働環境改善に資する荷役機械等の技術開発及び実装等によるDXの推進 ・荷役機械のFC化等のコンテナターミナルの脱炭素化やLNG・次世代燃料バンカリングへの対応等によるGXの推進 ・国内地方港との更なる連携・海外港湾への運営参画等による港湾運営会社の集貨ネットワークの構築・経営基盤の強化

港湾におけるGXの推進～CNPの形成～

- サプライチェーン全体の脱炭素化に取り組む荷主や船社のニーズに対応した、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化を図ることにより、港湾の競争力を強化します。
- また、CO2を多く排出する産業が集積する港湾・臨海部において、水素やアンモニア等へのエネルギー転換等に必要環境整備を行うことで、我が国が目標とする2050年カーボンニュートラルの実現に貢献します。

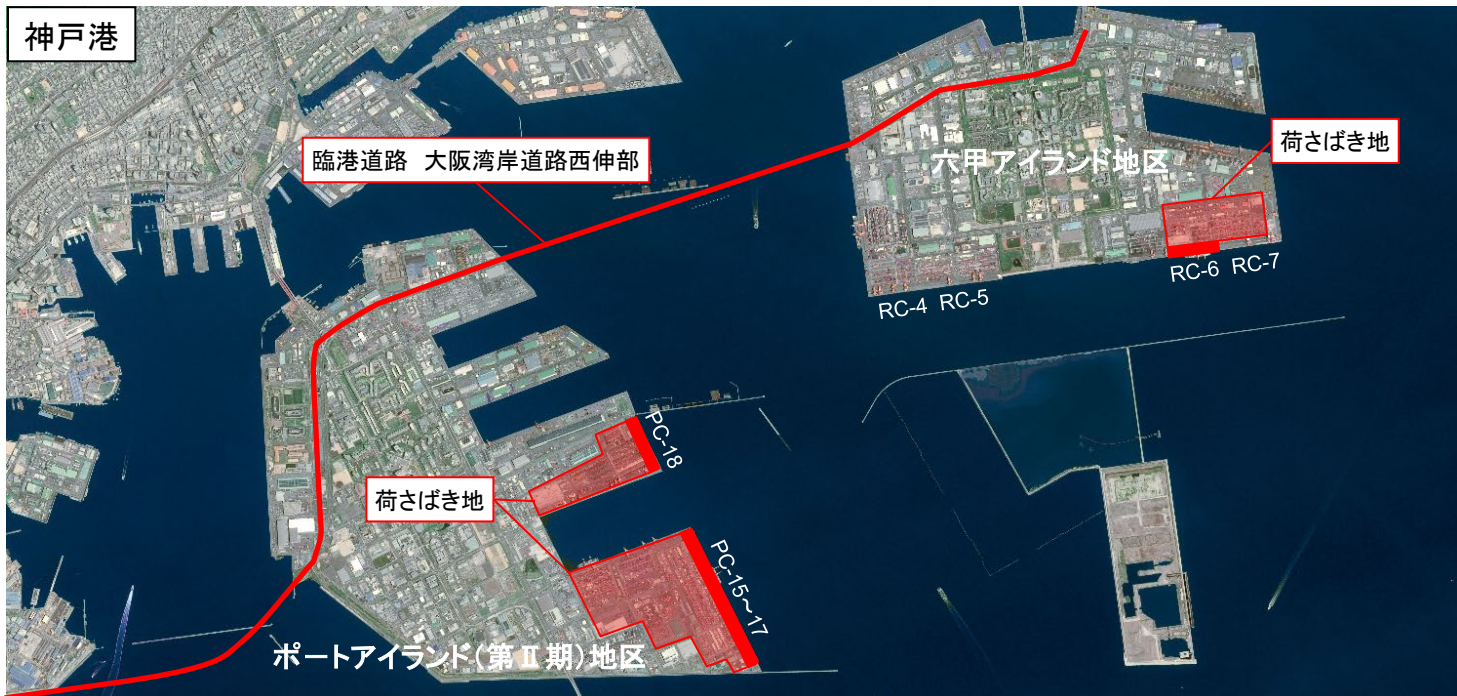
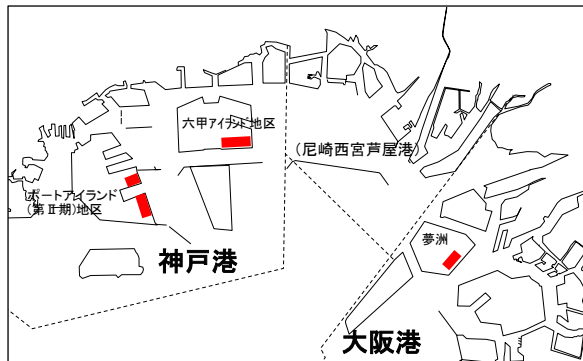
【カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けて】

- ・ 港湾管理者による港湾脱炭素化推進計画の作成を支援するとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化に関する新技術(水素等エネルギーの活用)を、実際の現場において安全かつ円滑に導入するための現地実証に取り組む。

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の「競争力強化」

事業費：約175.3億円

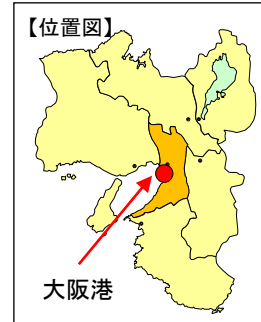
- 阪神港(神戸港及び大阪港)において、基幹航路に就航する大型船の入港を可能とするため、国際標準の水深、広さを有する大水深コンテナターミナルの整備を推進します。また、港湾貨物の円滑な輸送を確保し、阪神港の機能強化を図るため、臨港道路の整備を推進します。



大阪港臨港鉄道整備事業

事業費：約12億円

- 国際海上コンテナターミナルが立地する大阪港夢洲地区においては、物流と人流を分離し、港湾物流の円滑化を図るため、臨港鉄道の整備を推進します。



【凡例】

- 大阪メトロ中央線(供用中)
- 整備済区間
- 整備中区間

国際競争拠点都市整備事業「神戸都心・臨海地域」

事業費：約60億円

- 概要：国際競争力強化のため、高度な業務・商業・文化・交流・宿泊等のさらなる機能集積、広域的な交通結節機能の強化、歩行者動線の改善や強化による「えき」や周辺の「まち」との回遊性の向上、神戸空港や他都市とのアクセス性向上に資する乗換利便性の向上等を図ります。
- 事業内容：新交通三宮駅改良事業、三宮駅周辺デッキ整備、神戸三宮雲井通5丁目地区第一種市街地再開発事業
- 事業期間：令和元年度～令和11年度
- 整備内容：令和6年度は、市街地再開発事業にかかる補助や、三宮駅周辺デッキ整備の設計・下部工事、新交通三宮駅改良事業の既設駅舎補強等を行います。

新交通三宮駅改良事業

神戸三宮雲井通5丁目地区第一種市街地再開発事業

三宮駅周辺デッキ整備

※写真、パースはイメージです。今後変更となる可能性があります。

地域高規格道路IC等へのアクセス道路整備によりストック効果をもつ道づくり 【交付金：福井県】

- 人流・物流の効率化や成長基盤の強化に資する「駅や工業団地、高速IC等へのアクセス道路」の整備を支援し、ストック効果を高め、活力ある地域の形成を推進します。
- (一)福井森田丸岡線の整備により、交通ネットワークを強化 人流、物流の円滑化が図られ、物流ネットワーク機能が強化されるとともに、周辺道路の渋滞も緩和され、地域産業・観光の活性化に大きく寄与します。

【計画の概要】

- ・ 事業主体 : 福井県
- ・ 定量的指標 : 所要時間短縮 0%→7%

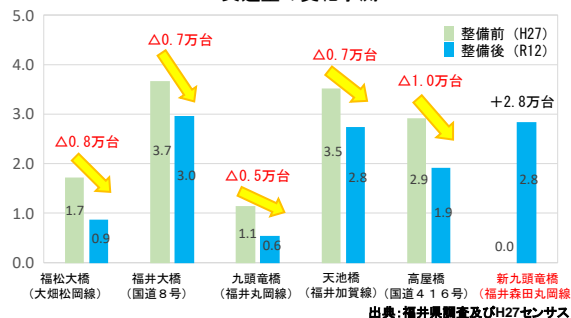
【代表箇所の諸元等】

- 所在地 : 福井県 福井市寺前町～坂井市春江町沖布目
- 路線名 : (一)福井森田丸岡線
- 事業延長 : 4.3km

【整備効果】

- 嶺北北部全体の地域産業が活性化
- 九頭竜川を渡河する幹線道路の交通が分散し渋滞が緩和される

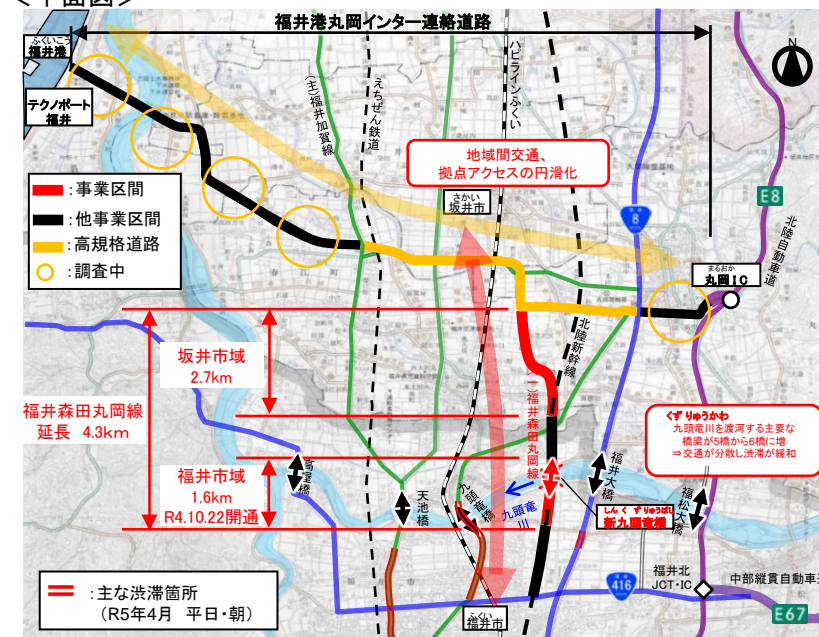
交通量の変化予測 (万台/日)



【周辺道路の渋滞状況】



<平面図>

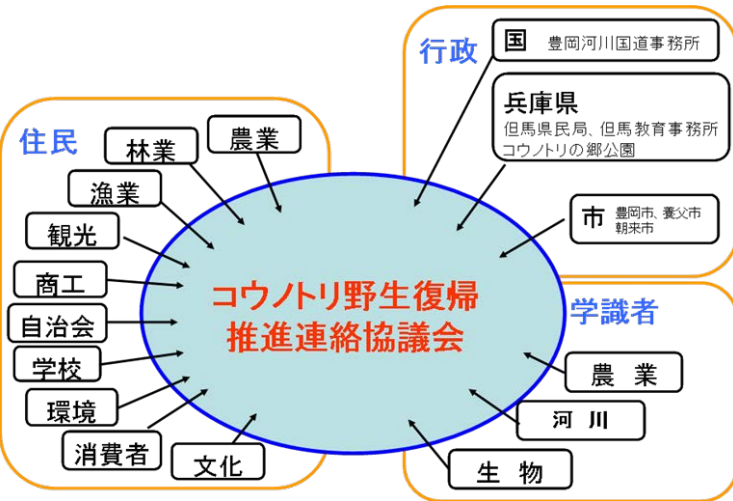


2) 脱炭素社会の実現に向けた グリーントランスフォーメーション(GX)の推進

まる やま がわ
円山川自然再生事業

- コウノトリの野生復帰に向け、豊岡市等と連携して、野生のコウノトリが最も多く生息していた昭和初期の湿地面積程度の確保を目標にまるやまがわの湿地再生の取組を推進します。
- 加えて、コウノトリが生息していたところの生物の多様性を回復するため、河川の上下流や背後地との連続性を確保し、多様な生物の生息・生育・繁殖環境の再生を図ります。

【流域での取組】



コウノトリ野生復帰推進連絡協議会 組織図



道路における再生可能エネルギーの活用や省エネによる脱炭素化の推進

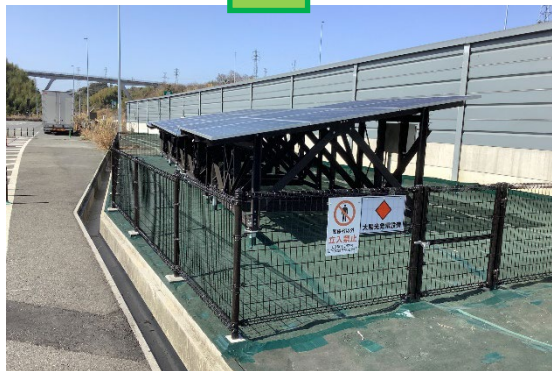
- 脱炭素社会の実現に向け、道路空間を有効活用した太陽光パネルの設置やセンサー照明等の新技術の導入などの取り組みを進め、再生可能エネルギーの活用や消費電力削減による脱炭素化を図ります。

【道路空間での太陽光パネル設置】



▲トンネル坑口付近の敷地を活用した整備事例
(近畿自動車道紀勢線 十九淵トンネル電気室)

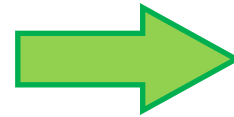
発電した電力はトンネルや駐車場等の道路照明に利用



▲パーキングエリア内の敷地を活用した整備事例
(京奈和自動車道 かつらぎPA)

【省エネの取り組み】

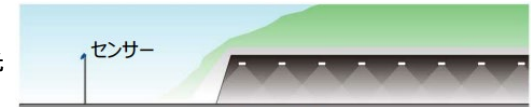
道路照明等のLED化



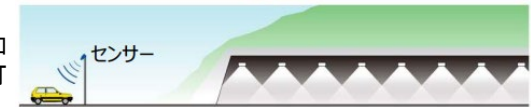
- 消費電力：約4.5割削減
- ランプ寿命：約2.5倍長持ち

新技術の導入事例(センサー照明)

車両を検知していないときは、減光



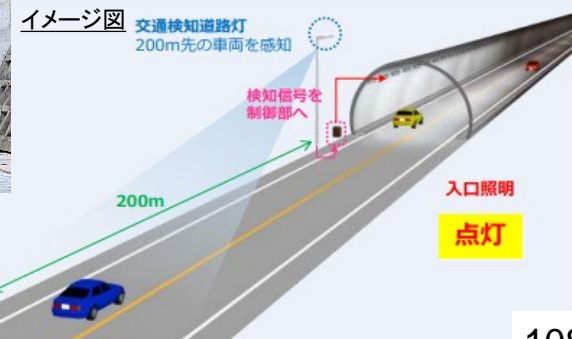
トンネル手前のセンサーで車両を検知
照明調光制御と連動し、必要な路面輝度で点灯



細やかな照明ON/OFFの制御により、
照明の消費電力を削減



▲中部縦貫自動車道 大野油坂道路
(下山トンネル)での導入事例



3) 持続可能な観光の推進

淀川舟運かわまちづくり

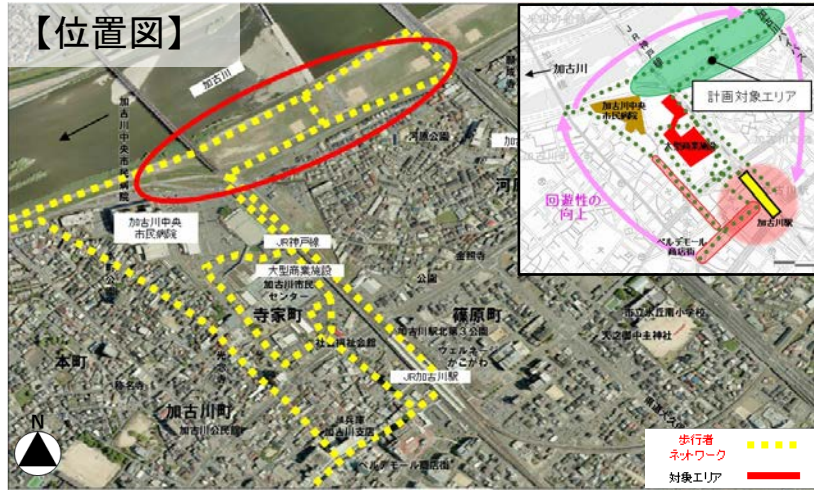
○ 淀川舟運かわまちづくりでは、2025年大阪・関西万博の開催を契機として、淀川舟運の復活による淀川沿川地域の魅力を世界に発信し、淀川舟運の更なる活性化に向けた取り組みを推進します。



【II. 持続的な経済成長の実現】持続可能な観光の推進

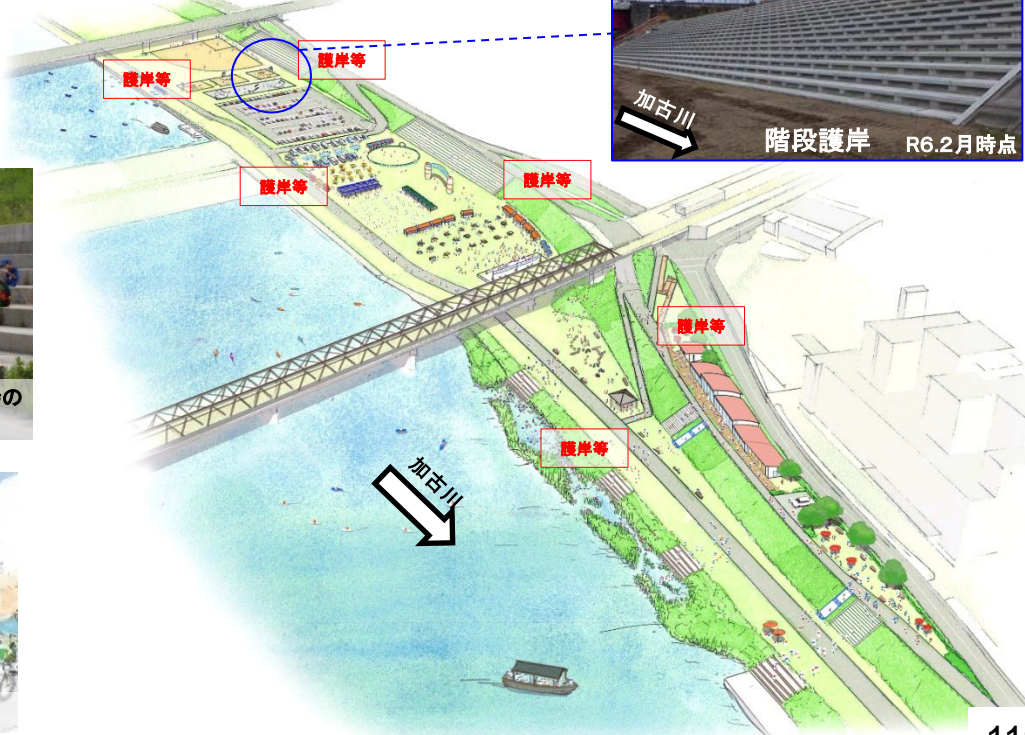
かこがわ 加古川市かわまちづくり

○ 加古川では、「加古川市かわまちづくり計画」の一環として階段護岸等を整備し、安全で利用しやすい親水空間を創出し、加古川市が実施する多目的広場等の整備と併せ、新たな賑わいづくり拠点を創出することを目的としています。



- ・階段護岸等の整備により河川敷へのアクセスの改善やイベント時の利用向上が期待できる。
- ・新たなオープンスペースの形成による日常的なまちの賑わいの創出が期待できる。

【整備イメージ】



安全に水辺に近づきやすくなる



安全に河原に降りられ、休憩やイベント時の眺望等に利用できるようになる



河川敷のイベント開催



賑わい空間の創出

観光交通マネジメント/駐車場予約システムの導入

- 観光地や大規模イベント開催時には、人流・物流の活発化により、駐車場を求め移動する「うろつき交通」の発生による交通渋滞や事故が懸念されます。
- このため、観光地や道路・駐車場の混雑状況等の案内や駐車場予約システムの導入による面的な道路交通対策を実施し、「うろつき交通」の抑制を図ります。

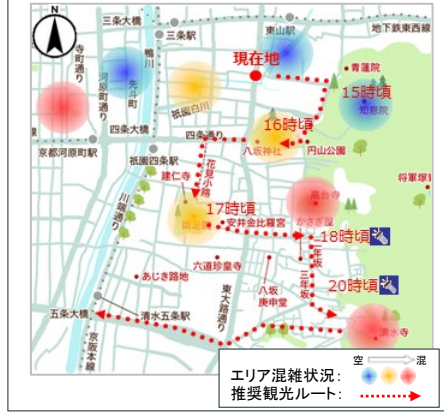
【観光交通マネジメント(京都東山エリア)】



観光交通の流入による交通混雑状況

観光地の案内イメージ

- ・観光地の混雑状況(ヒートマップ、ライブカメラ)
- ・混雑を避けた推奨観光ルート案内



道路・駐車場の案内イメージ

- ・道路の混雑情報、最適ルート案内
- ・駐車場満空情報、予約システム
- ・エリアの混雑情報(ヒートマップ)



【今後の予定】
 ■令和6年度 駐車場予約システムの検討・導入
 ・AIカメラ等の設置

【万博等の大規模イベント開催時の道路交通対策(駐車場予約システム)】

対策実施エリア

▼駐車場事前予約のイメージ

各社共通の予約システム
WEB等で事前予約

予約した駐車場へ駐車

【今後の予定】
 ■令和6年度 駐車場予約システムの試行実施予定
 ■令和7年度 本運用実施予定

4) 民間投資やビジネス機会の拡大

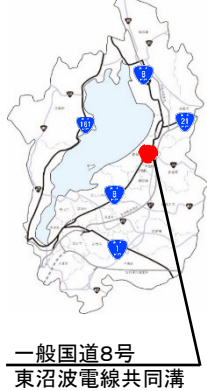
ひがしのなみ

一般国道8号 東沼波電線共同溝

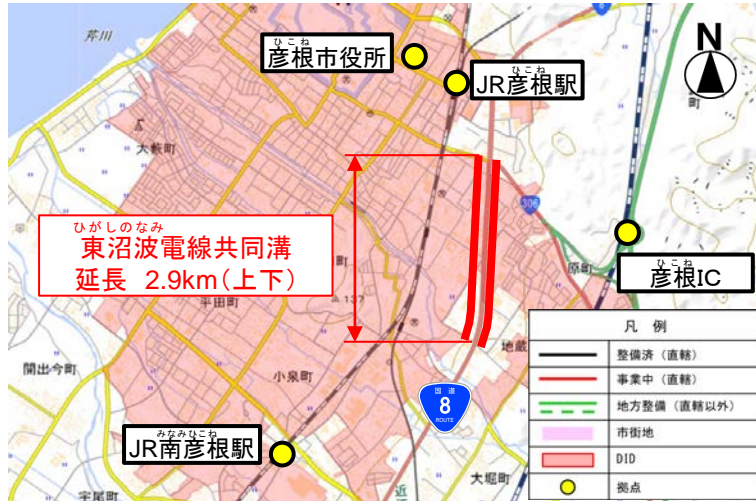
事業費:0.2億円

- 一般国道8号東沼波電線共同溝は、災害時の広域ネットワークの構成に重要な地域となる、彦根市の中心部に位置しています。
- 電線共同溝を整備し無電柱化することで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。
- PFI手法の導入により、民間の技術・ノウハウ・資金などの活用を図り、無電柱化を推進します。

《位置図》



《平面図》



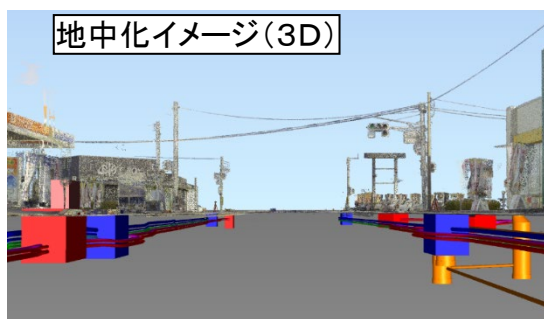
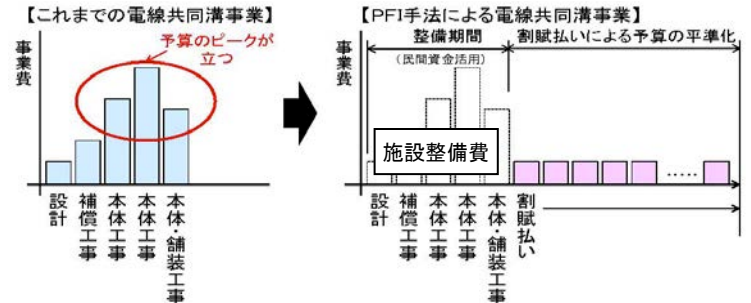
事業区間：滋賀県彦根市外町
～彦根市東沼波町

延長：2.9km
全体事業費：23億円
R6当初：0.2億円

電線共同溝におけるPFI手法について

民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率的かつ効果的な事業の実施や財政負担の平準化を図ることができます。

【予算平準化のイメージ】



Ⅲ. 個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

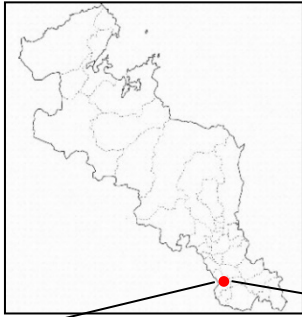
1) 共生社会実現に向けた バリアフリー社会の形成と活力ある地方創り

田辺公園拡張整備事業

事業費：約1.7億円

- 田辺公園は、京田辺市を代表する総合公園であり、市がPark-PFI制度を活用し公園の拡張整備を行っています。
- 「子どもから高齢者、障がいのある人等全ての市民が緑と農に親しむ公園」、「障がいのある人が公園管理に携わることで社会的自立を目指す場となる公園」をコンセプトとした公園づくりを支援します。

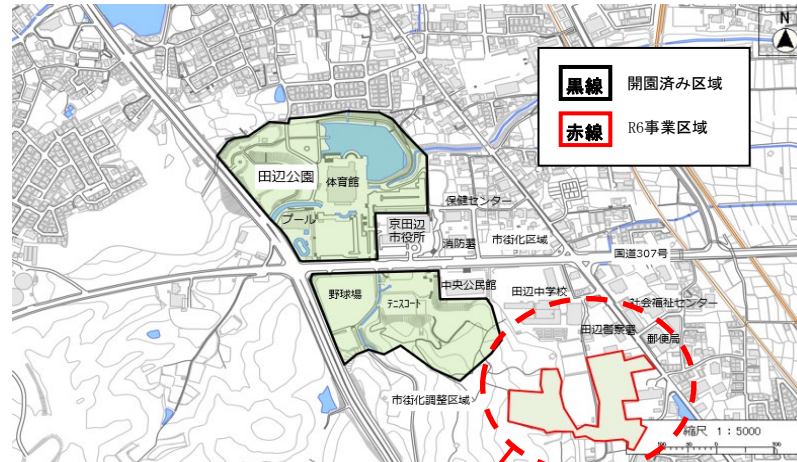
《公園位置図》



■公園概要

公園面積（開園済み区域）：10.4ha
 R6事業区域面積（拡張区域）：2.2ha
 拡張区域開園予定時期：R6.10月

《公園概要図》

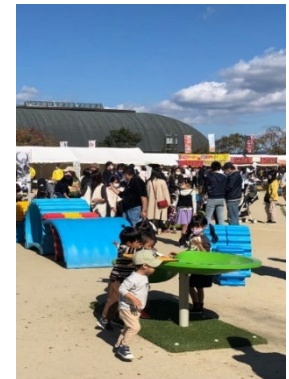


■整備する主な施設

- ・体験学習施設（農体験）
- ・インクルーシブな遊び場
- ・プレーパーク
- ・管理棟
- ・砂場・園路・芝生広場
- ・トイレ・休憩施設
- ・駐車場



▲拡張区域イメージ

▲インクルーシブな遊び場のイメージ
（既設田辺公園での実証実験の様子）

空き家対策総合支援事業(和歌山県和歌山市)

事業費:約1.4億円

- 和歌山市空き家等対策計画に基づき実施される空き家の流通・活用の促進、特定空き家等に対する措置等の取組みを支援し、空き家対策を推進します。

【和歌山市での支援事例】

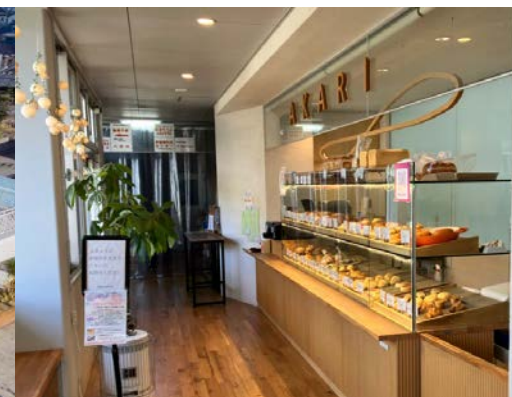
老朽空き家の除却(令和2年度)



空き家の活用(令和3年度)



閉園となった保育園を地域活性化に資する施設に活用した例



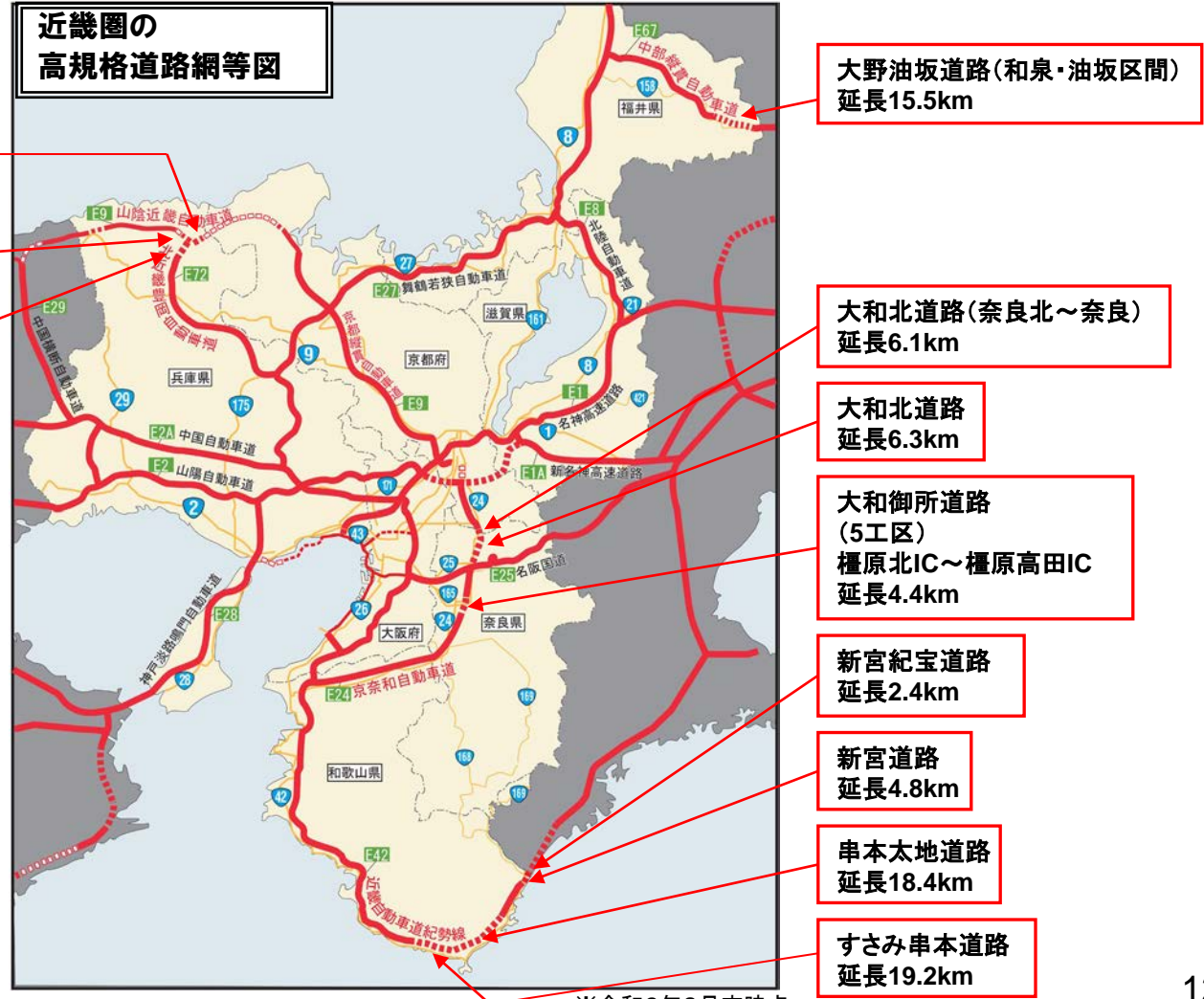
2) デジタル田園都市国家構想の実現に資する 分散型国づくりや持続可能な地域活性化

地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備

- 分散型国づくりへの転換を図るとともに、デジタル実装した社会を支え、人流・物流の円滑化・活性化を図るため、地域・拠点をつなぐ道路ネットワークの整備を推進します。

【主な事業】

- 一般国道42号 近畿自動車道紀勢線 きせいせん すさみ串本道路 くしもと 等



凡 例	
開 通 済	■
事 業 中	■ ■ ■ ■ ■
調 査 中	□ □ □ □ □

※令和6年3月末時点

一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備

事業費：28億円

○ 道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保を図るため、国道2号神戸三宮駅交通ターミナル整備事業において調査設計、床権利取得を実施し、PFI事業手続きを推進します。

《位置図》



《諸元等》

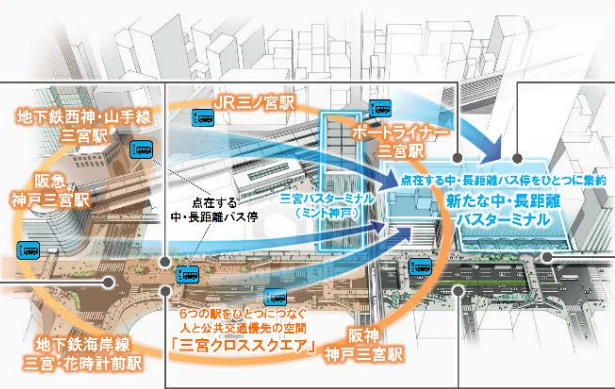
ちゅうおうく
 事業区間：兵庫県神戸市中央区
 おのえどおり
 小野柄通2丁目～7丁目

延 長：0.4km
 全体事業費：180億円
 R6当初：28.0億円(事業費)

～6つの駅と点在する中・長距離バス停をひとつに～

防災都市・神戸の駅前防災拠点
 三宮クロススクエアで災害情報や公共交通機関の運行情報等を提供
 再開発ビルを一時滞在施設等として活用するとともに、新バスターミナルに鉄道の代替輸送機能等を整備

魅力的な駅前空間を創出する三宮クロススクエア
 道路を人と公共交通優先の空間に転換する「三宮クロススクエア」により、「ひと」中心の空間を地上に整備



集約型公共交通ターミナル
 中・長距離バスや新たなモビリティなど、多様なモードを利用しやすい新たな交通結節点を整備

人の賑わいと回遊性を創出するデッキ
 三宮クロススクエアと再開発ビルが一体となった賑わい空間の創出で神戸三宮駅前空間の回遊性を向上するためのデッキを整備

回遊性を向上させるモビリティネットワーク
 道路や神戸三宮駅前空間の回遊性を向上させる新たなモビリティネットワークを構築



新たな中・長距離バスターミナル

中・長距離バス停の段階的な集約、神戸らしさが演出された充実したバス待合空間の整備とともに、二次交通として、多様なモビリティなども利用できる交通結節点を整備し、乗換・待合環境を改善。

<バス乗降空間のイメージ(1階)>
 ※今後、民間事業者等との協議で変更になる場合があります。

+

防災拠点

災害時に再開発ビルを一時滞在施設等として活用するとともに、新バスターミナルに鉄道の代替輸送機能及び多言語に対応した情報発信機器等を整備し、安全・安心な空間を創出。
 ※三宮クロススクエアとも連携



再開発ビル(1期)外観イメージ

近畿自動車道紀勢線 一般国道42号 すさみ串本道路

事業費：約340.5億円

○ 道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保を図るため、国道42号すさみ串本道路において改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を実施し、(仮称)串本IC～すさみ南IC間の令和7年春の開通に向けて事業を推進します。

《位置図》

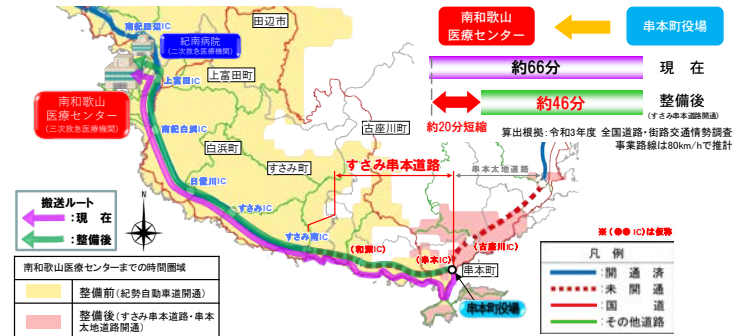
《諸元等》



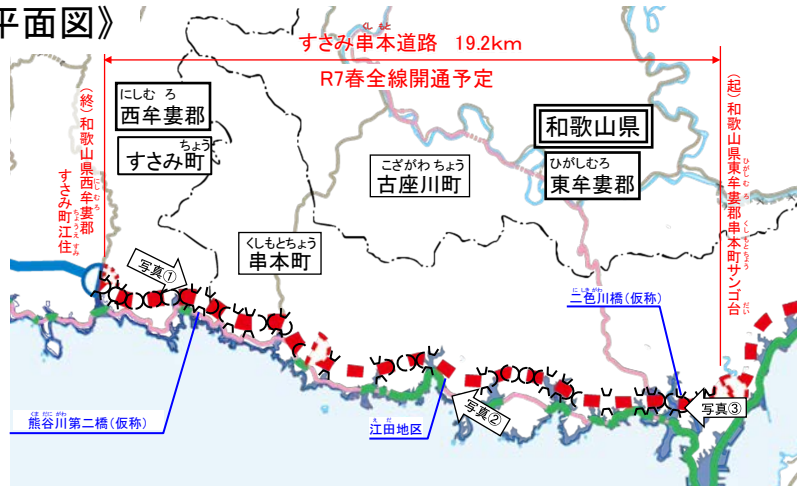
事業区間：和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台
～西牟婁郡すさみ町江住

延長：19.2km
全体事業費：1,870億円
R6当初：340.5億円(事業費)

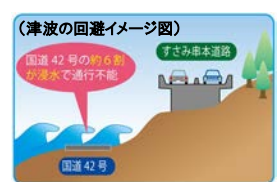
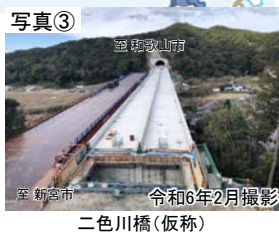
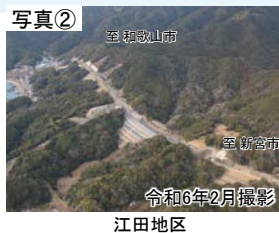
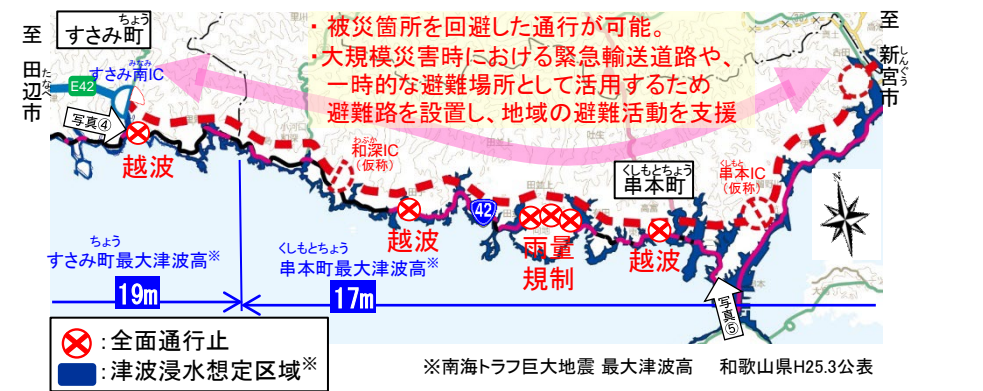
《整備効果》 救急医療活動の支援



《平面図》



《整備効果》 災害時の代替ルート・啓開ルートの確保



道の駅等を拠点とした自動運転移動サービスの実装

- 高齢化が進行する中山間地域における生活の足の確保等のため、地域の拠点としての道の駅等を活用しながら、路車協調での自動運転移動サービスの実装を進めています。
- 実装後も、走行時のリスク回避を道路側から支援するシステムなど、さらに利活用や安全性を向上し、持続可能な取り組みを支援します。

【自動運転移動サービスの実装】

滋賀県
東近江市

奥永源寺×自動運転

道の駅
「奥永源寺渓流の里」
※多様な機能・役割
・行政機能
・出張診療所
・市場（日曜開催）
・健康イベント等

走行ルート
夢畑橋を含む区間を
走行ルートとして延伸！

■第1段階：R3年4月から実装（延長：2.2km）
■第2段階：R6実装予定

奥永源寺渓流の里
日枝神社前
黄和田上
キャンプ場
紅葉尾口
紅葉尾
鏡子ヶ口入口
キャンプ場

鏡子ヶ口登山口
年間約1,200人（登山届者数）

和歌山県
太地町

太地町×自動運転

走行ルート

町民の負担が無償運行

■第1段階：R4年11月から実装（延長：3.2km）
■第2段階：R6実装予定
■第3段階：実装予定（ルートは想定）

くじらの博物館
暖海公園
太地町役場
農協ホール
老人ホーム南紀園
はまゆうクリニック
道の駅たいし
坂野医院
多目的センター
地域福祉センター

自動運転車両の“愛称”が決定

愛称：けい流カー

※愛称の由来：永源寺は自然がいっぱいだし、青い車が走っているから

- ・実装開始から丸2年が経過し、東近江市が地元住民や観光客に親しみを持ってもらうために“愛称”を募集（R5.9.1～R5.9.22）
- ・応募総数146件から地域運営協議会委員（30名）の投票を踏まえ決定！

自動運転車両の仕組み

路面に敷設した電磁誘導線でカートタイプの車両走行を誘導

自転車・歩行者⇄自動運転車両間の相互接近情報の情報板での提供イメージ

【表示のイメージ】

LED電光情報板

表示① 表示② 表示③

スクロール表示

【今後の予定】
■令和6年度 走行ルート拡大予定（第2段階）

【今後の予定】
■令和6年度 走行ルート拡大予定（第2段階）
・相互接近情報の情報板での提供の検討・導入

道路空間における新たなモビリティサービスの利用環境の整備

- 道路空間にEVカーシェアステーションを設置し、新たに交通モードを選択できる環境を整え、交通利便性向上を図る取組を推進します。
- 同時に、環境にやさしいEVカーシェアと鉄道の組み合わせでCO₂排出削減等のカーボンニュートラルも目指します。

【道路空間を活用したEVカーシェアリング】

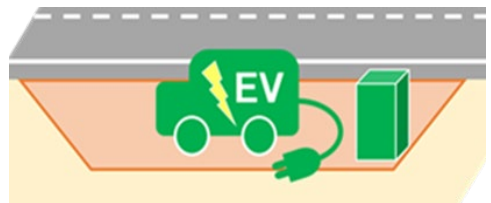
EV路上カーシェアリング概要



▲路上カーシェアステーションの整備事例
(東京都港区新橋)

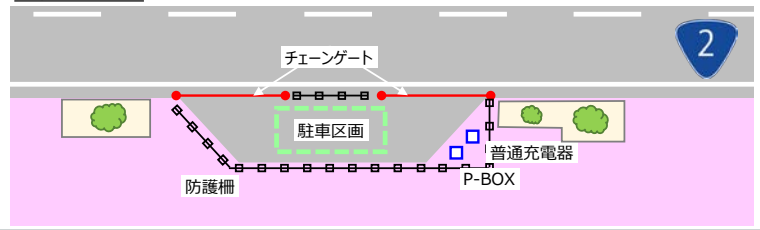
▲EV充電機器の整備事例
(横浜市青葉区)

設置イメージ



道路空間にEVカーシェアステーションを設置

配置イメージ



【実証実験の予定】

- 令和6年10月～令和7年12月
- ・EVカーシェアリング実証実験(車種:小型自動車又は軽自動車)

EV路上カーシェアリング実証実験実施箇所



● EVカーシェアリングステーション
※上記3箇所の近傍で2箇所追加する予定

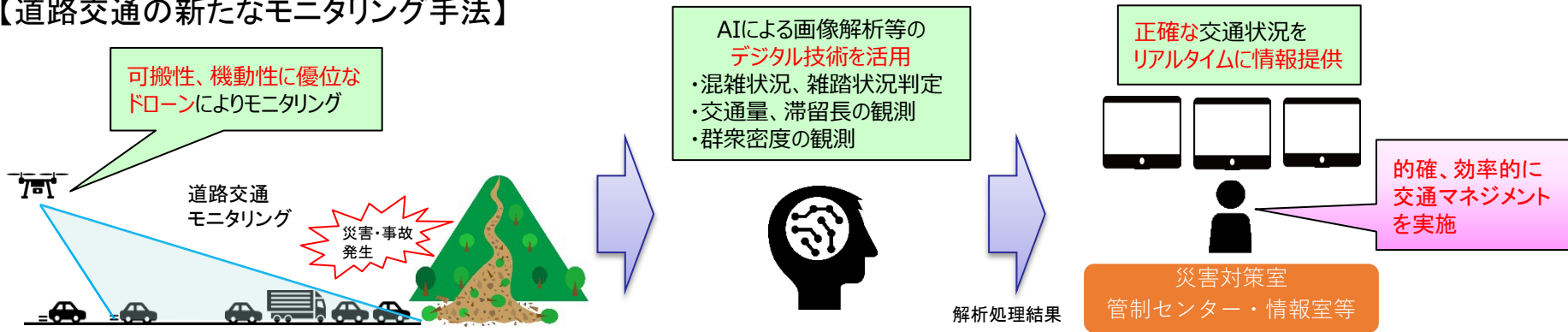
レール×EV路上カーシェアリング



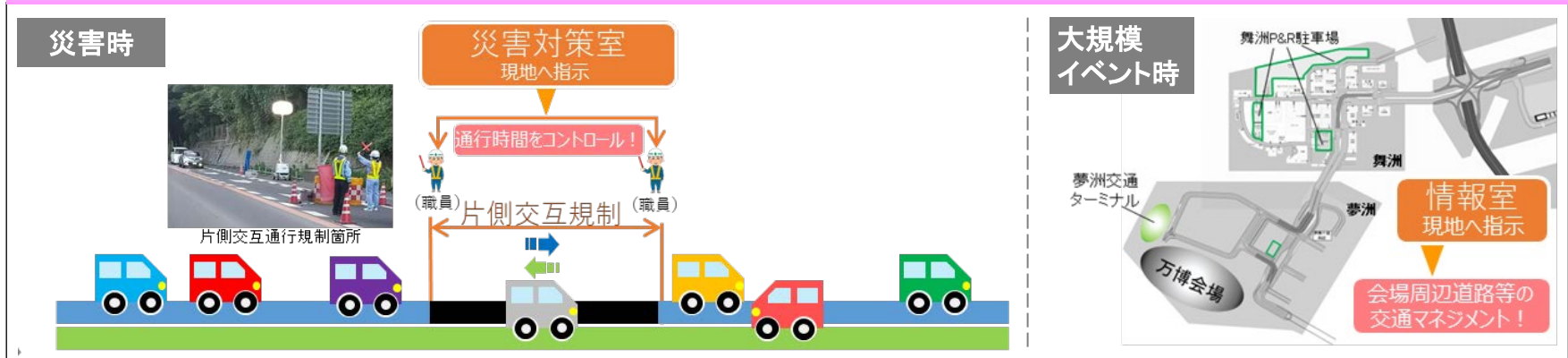
革新的な技術を活用した道路交通の新たなモニタリング手法

- 従来のCCTVカメラや人手による交通モニタリングをより進化させ、AI技術を活用し、少ない台数で効率的に視認でき、いつでも、どこでも柔軟に交通モニタリングが可能な新たな手法の実現のため、実証実験を開始しました。
- 今後、大規模イベント時でも検証し、デジタル技術を活用した新たな交通モニタリング手法の確立を目指します。

【道路交通の新たなモニタリング手法】



交通マネジメントの例



【今後の予定】

■令和6年度

- ・大阪国道事務所管理道路をフィールドとした交通モニタリング（交通量、滞留長等）
- ・令和7年度に予定している大規模イベント会場周辺をフィールドとした交通モニタリングにむけた関係機関との調整

■令和7年度

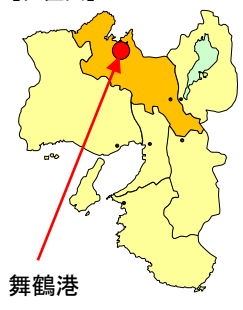
- ・大規模イベント（大阪・関西万博）会場周辺をフィールドとした交通モニタリング（交通量、滞留長、雑踏状況等）

舞鶴港和田地区国際物流ターミナル整備事業

事業費:約11億円【直轄】

- 舞鶴港において、背後企業における新規の設備投資等によるバルク貨物の取扱の増大に対応するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。

【位置図】

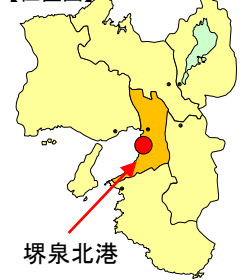


堺泉北港国際物流ターミナル整備事業

事業費:約20億円【直轄】

- 堺泉北港において、近年の西日本エリアにおける中古車輸出の需要増加及びドライバー不足を背景としたモーダルシフトの進展によるRORO船の大型化やフェリーの便数増加に対応するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。

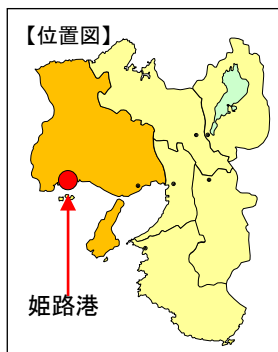
【位置図】



姫路港広畑地区国際物流ターミナル整備事業

事業費: 約4.2億円 【直轄】【補助】

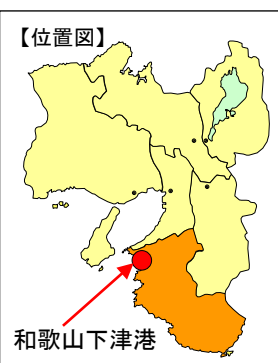
- 姫路港において、背後地への企業立地や設備投資による貨物需要の増大及び船舶の大型化に対応するとともに、港湾貨物の円滑な陸上輸送を確保するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。



和歌山下津港本港地区国際物流ターミナル整備事業

事業費: 約6.7億円 【直轄】

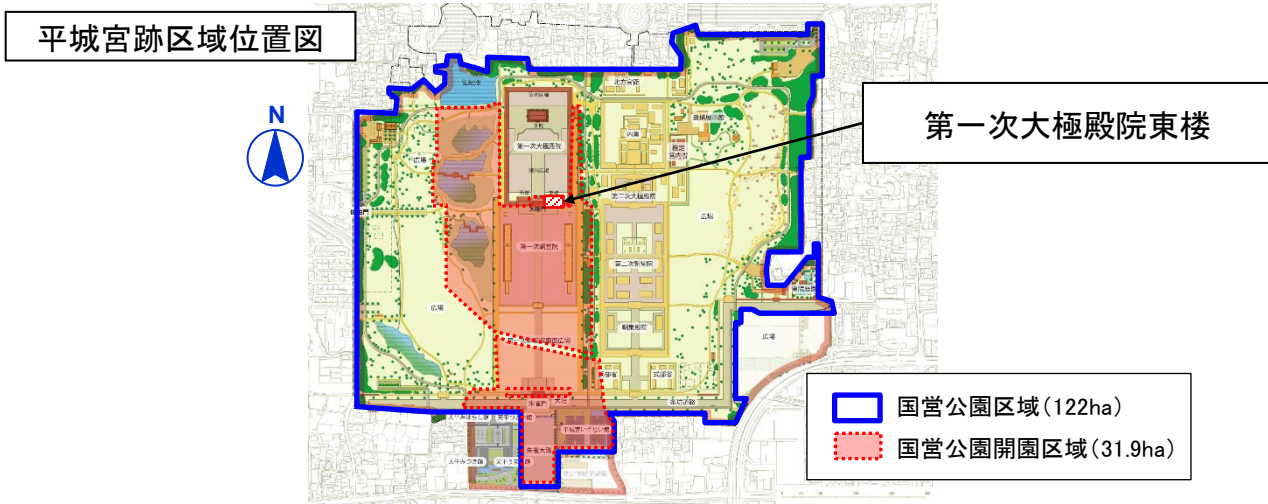
- 和歌山下津港において、輸入貨物の増加や船舶の大型化に対応するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。



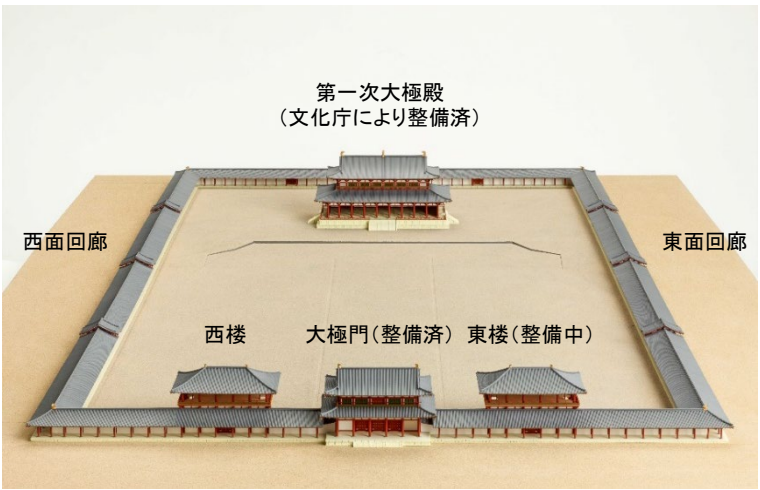
あすか へいじょうきゅうせき 国営飛鳥・平城宮跡歴史公園

事業費：約26.9億円

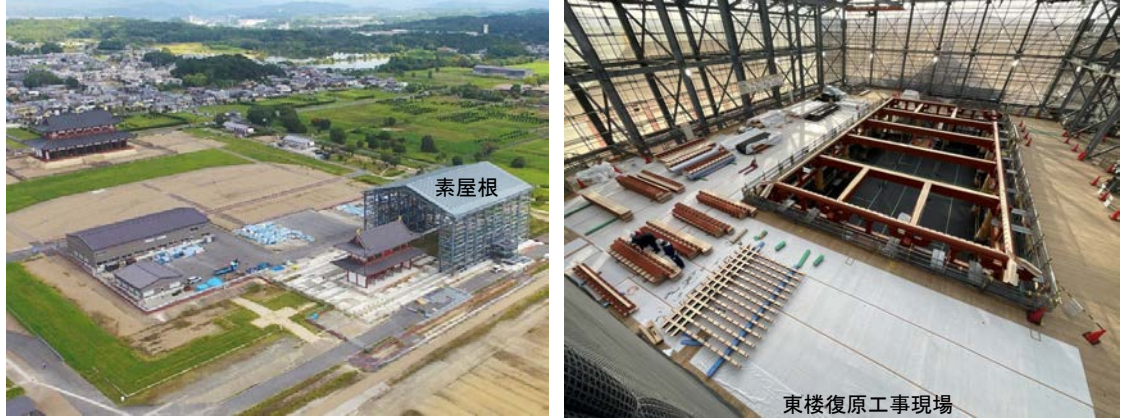
- 公園概要：国営飛鳥・平城宮跡歴史公園は、我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため設置された国営公園で、飛鳥区域と平城宮跡区域の2区域から構成されています。
- 整備内容：令和6年度は、平城宮跡区域の第一次大極殿院東樓の復原整備工事を推進します。



■ 第一次大極殿院復原イメージ



■ 東樓の復原整備状況



だいごくもん すやね
大極門の整備時に使用した鉄骨の足場(素屋根)を移動し東樓の整備にも活用しています。また、復原整備期間中、工事現場の公開などを行い、伝統技術を紹介・発信しています。

【地域高規格道路】主要地方道大津能登川長浜線(馬場・上砥山工区)

事業費:約11.4億円

○ 物流の効率化、地域間交流・連携の促進を図るため、主要地方道大津能登川長浜線において、橋梁上部工、道路改良工事を実施し、岡本町南交差点～山寺ランプ間の令和6年度部分開通、直轄事業である栗東水口道路と併せた令和7年秋の全線開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間 : 滋賀県草津市馬場町～栗東市上砥山
 事業主体 : 滋賀県
 延長 : 3.0km
 全体事業費 : 343億円
 R6当初 : 約11.4億円(事業費)

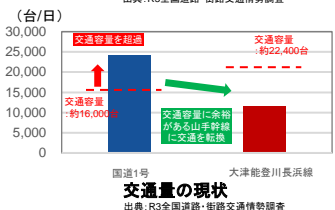
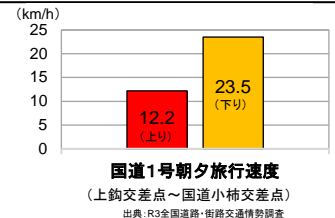
《現地状況写真》



《効果》○本路線の整備により、工業団地等から高規格道路甲賀湖南道へのアクセス性が向上し、地域間の物流の円滑化が図られることで、サプライチェーンの強化による国際競争力の向上が期待される。
 ○並行する国道1号の交通が転換されることで、慢性的な渋滞が緩和され、災害時にも迅速な救援・復旧活動が可能となり、地域間の連携強化が期待される。



★周辺地域の交通渋滞緩和



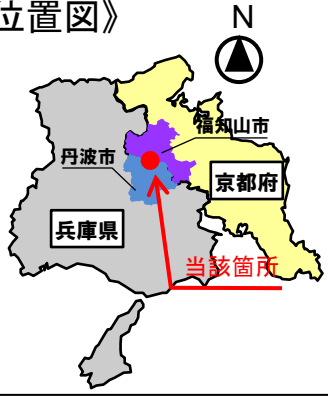
事業費：約6.2億円

【都府県境道路】一般国道429号(榎峠バイパス)

【都道府県境道路】

○ 災害時における速やかな緊急車両等の通行確保、地域間交流・連携の促進を図るため一般国道429号(榎峠バイパス)において、トンネル工事を実施し、早期の開通に向けて事業を推進します。

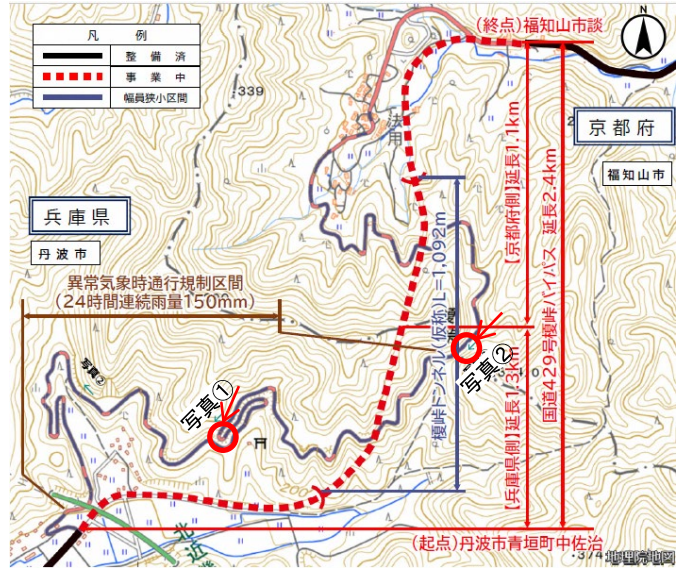
《位置図》



《諸元等》

事業区間：兵庫県丹波市青垣町中佐治^{たんば あおがきちょうなかさじ}
 ~京都府福知山市談^{ふくちやま だん}
 事業主体：京都府・兵庫県
 延長：2.4km
 全体事業費：約70億円
 R6当初：約3.4億円(兵庫県)
 約2.8億円(京都府)

《平面図》



《効果》

【災害時のリダンダンシーを確保】
 連続雨量による通行規制区間を解消し、緊急時における広域的な道路ネットワークの強化を図る。



【地域間の交流・連携の支援】

福知山市と丹波市間の所要時間を約15分短縮することで、観光振興の活性化及び緊急搬送時間の短縮を図り、地域間の交流・連携を促進する

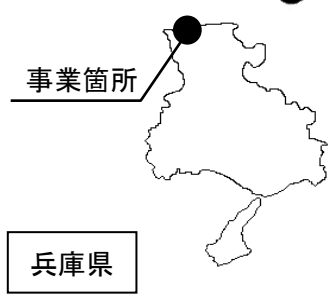


一般国道178号 山陰近畿自動車道 浜坂道路Ⅱ期

さんいんきんき はまさか

○ 災害時においても、緊急車両や一般車両の通行を確保するため、浜坂道路Ⅱ期においてトンネル・改良工事等を実施し、^{みかたぐん}美方郡新温泉町^{しんおんせんちょう}栃谷^{とちだに}の新温泉浜坂ICから^{いぐみ}同町居組の居組IC間の早期開通に向けて事業を推進します。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：^{みかたぐん}兵庫県美方郡^{しんおんせんちょう}新温泉町^{とちだに}栃谷～^{いぐみ}居組

事業主体：兵庫県

延長：7.6km

全体事業費：620億円

R6当初：約56.2億円(事業費)

《平面図》



《災害に強い安全な道路ネットワークの構築》

- ✓ 日本海側の高速道路ミッシングリンク解消
- ✓ 現道の災害危険箇所を回避



落石事故発生状況(現道・国道178号)



【落石事故】

発生日時：令和3年11月22日

通行止め：約10日間

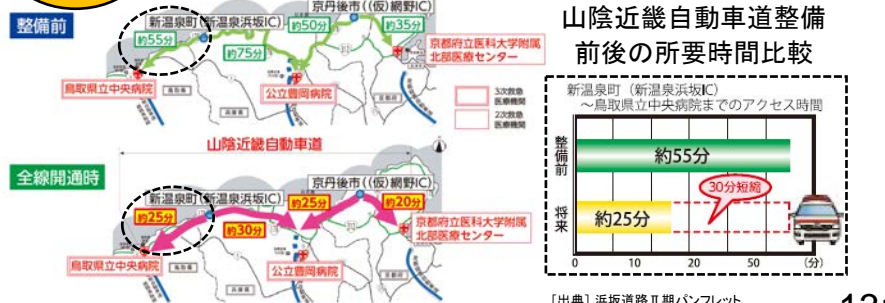
通行規制：約1年間

広域迂回の必要が生じ、住民生活への影響(大)



《地域の医療環境の向上》

- ✓ 鳥取中央病院へのアクセス時間が短縮
- ✓ 搬送する患者さんや運転手の負担も軽減



【出典】山陰近畿自動車道パンフレット

事業費：約0.4億円

【新規】一般県道 南平野下里停車場線 下里

みなみひらのしもさと

○ 現在事業中の串本太地道路(太地IC(仮称))へのアクセス道路として、南平野下里停車場線(下里)を整備することにより、大規模地震時の津波浸水時においても、新太地町役場や防災拠点等へアクセス可能となる等、持続可能な地域活性化を図ります。

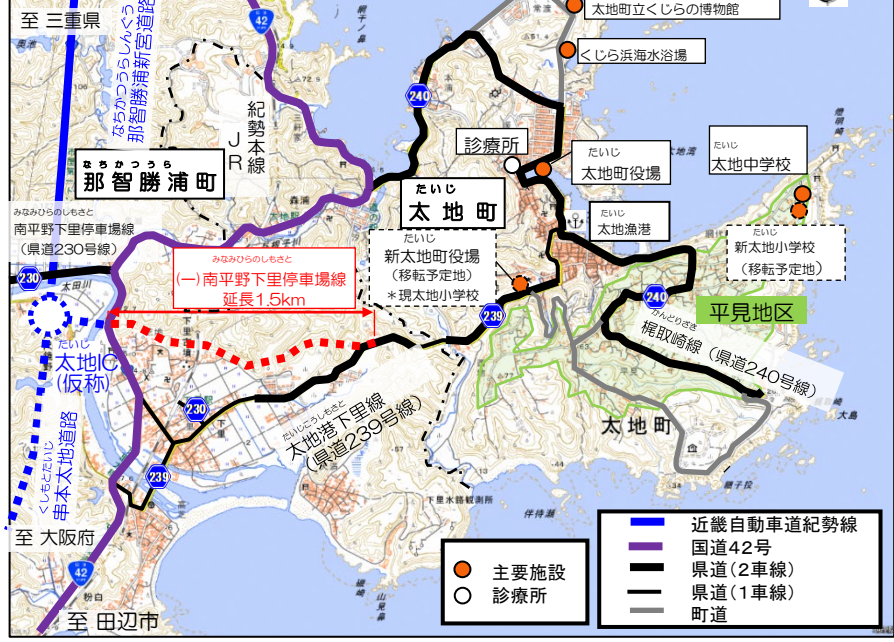
《位置図》



《諸元等》

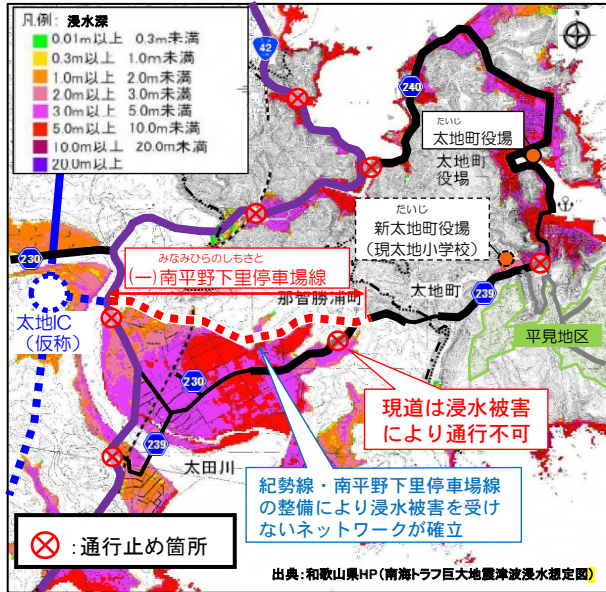
事業区間：和歌山県那智勝浦町下里
 事業主体：和歌山県
 延長：1.5km
 (2車線 設計速度40km/h)
 全体事業費：約40億円
 R6当初：約0.4億円(事業費)

《平面図》

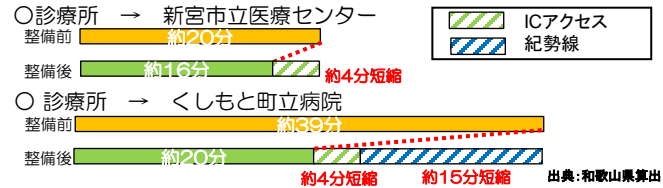


《整備効果》

○ 太地IC(仮称)と、新太地町役場、防災拠点又は指定避難場所へアクセス可能な太地港下里線等と接続することで物資共有等の応急活動に寄与し、防災機能が向上。



○ 太地IC(仮称)と接続し、地域活動の利便性が向上。二次救急医療機関への搬送時間が短縮。



草津駅周辺都市機能誘導区域地区都市構造再編集集中支援事業

事業費：約3.5億円

■概要：JR草津駅周辺に位置する中心市街地を都市機能誘導区域とし、集客拠点・交流環境の整備を行うなど都市基盤整備を進めることにより、歩いて楽しく、多様な世代が交流する「ひとが行き交い、ひとが集い、にぎわいと交流が広がる健幸なまち」とするコンパクトなまちづくりを推進します。

■事業内容：公園事業、高質空間形成施設（無電柱化事業）、地域生活基盤施設（自転車駐車場）等

■事業期間：令和元年度～令和6年度 ■事業主体：草津市

■整備内容：（仮称）くさつアクアパーク整備、東海道沿道無電柱化事業等を実施。

■（仮称）くさつアクアパーク整備事業

■大規模なプール施設を中心とした公園整備



■東海道沿道無電柱化事業

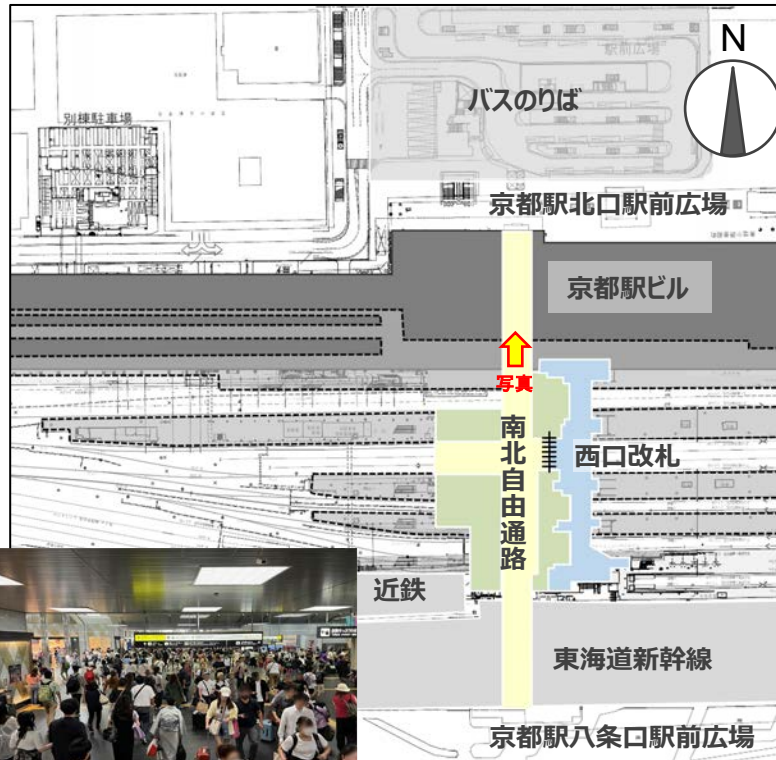


【新規】京都駅新橋上駅舎・自由通路整備事業

事業費：約9.6億円

- 概要： 京都駅の南北自由通路の西側に新たに自由通路、改札等を設置し、駅ホーム・南北自由通路・駅前広場（バス乗り場等）等の混雑を緩和します。また、京都駅西エリアへの動線を確保することで、まちづくりの促進など、京都駅周辺地域全体として混雑の解消、活性化を図ります。
- 整備内容： 令和6年度は、詳細設計及び支障移転を実施

整備前



南北自由通路の現状



整備後



3) 安心して暮らせる住まいの確保と 魅力ある住生活環境の整備

地域居住機能再生推進事業(大阪市地区:大阪市)

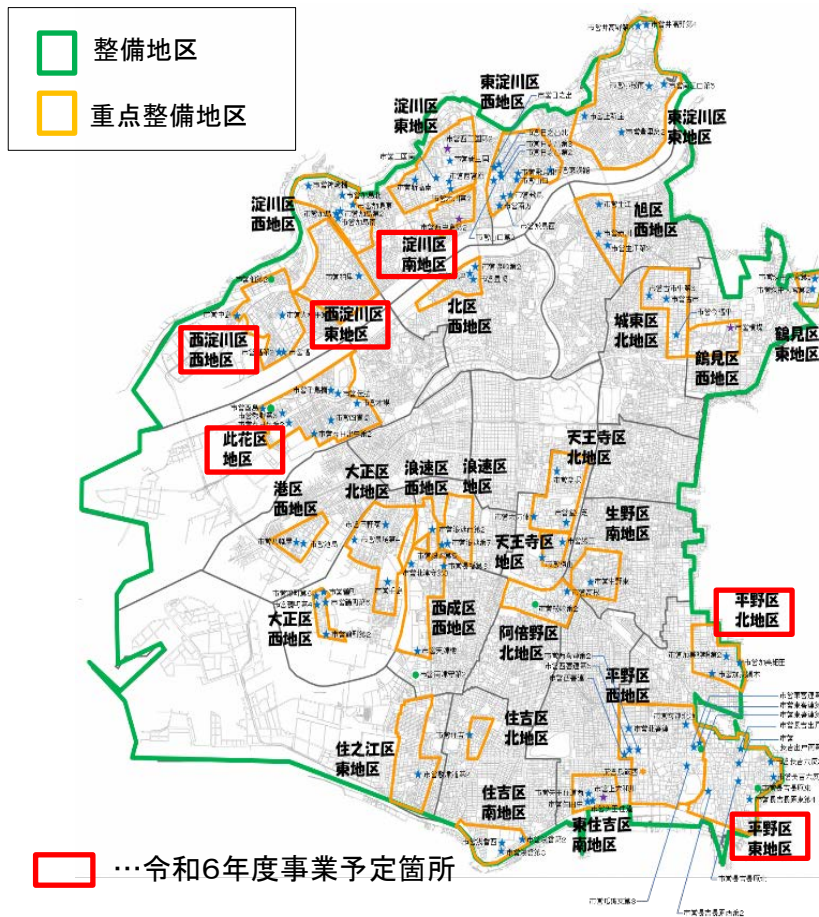
事業費:約49.8億円

○ 特に老朽化した高経年の公営住宅の更新を行い、住宅の防災性・安全性の向上を図ります。

○市営住宅の建替

【区域図】

地区凡例



【老朽化した市営住宅】



【建替後イメージ】



4) 豊かな暮らしを支える社会資本整備の 総合的支援(社会資本整備総合交付金)

【新規】河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な空間形成(重点) 【交付金:和歌山県】

- 和歌山県和歌山市を流れる1級河川紀の川水系市堀川、及び和歌山県御坊市を流れる2級河川日高川水系日高川においては、令和5年8月に「かわまちづくり」計画が登録されました。
- 河川管理者、関係自治体、地元住民等が連携し、各河川の「かわまちづくり」計画に基づくハード施策・ソフト施策を実施することで、水辺を活かした新たな地域の賑わいを創出し、地域活性化を図ります。

いちほりがわ
市堀川かわまちづくり計画

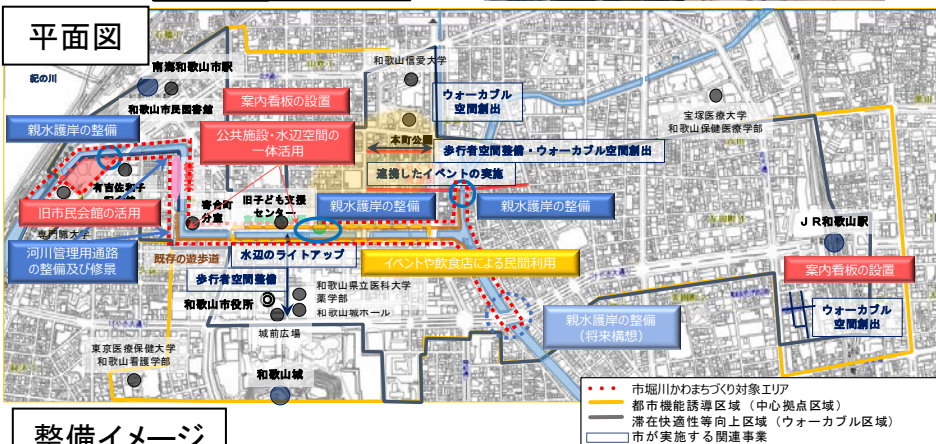
社会実験イベント実施状況
(水辺の賑わいづくりと利活用PR)



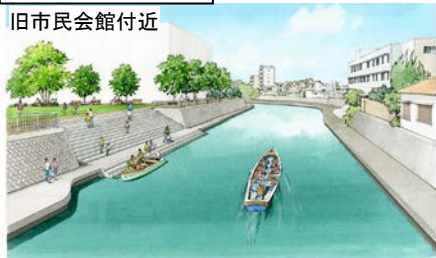
位置図



平面図

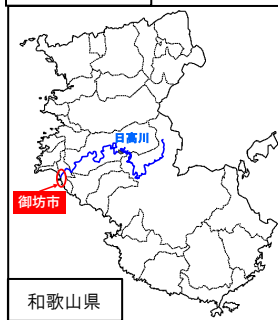


整備イメージ

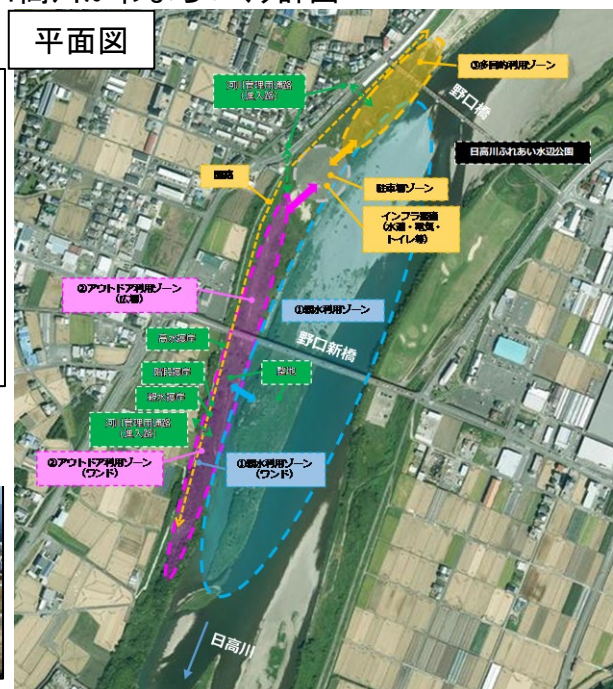


ひだかがわ
日高川かわまちづくり計画

位置図



平面図



社会実験イベント実施状況
(シクロクロス)



整備イメージ

多目的利用・アウトドア利用



親水利用・アウトドア利用



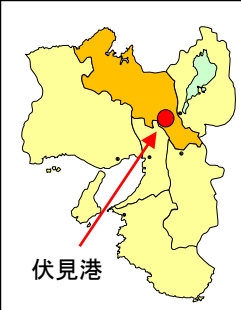
「みなとオアシス」の拠点機能強化を図る京都府港湾施設整備

【交付金：京都府】

○ 古くから水運の拠点として栄え、歴史的景観を有する伏見港において、みなとオアシスとしての地域活性化の拠点機能強化および利用者の安全安心を確保するため、緑地施設の改修を推進します。

川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見

位置図



平面図



整備イメージ



出典：京都府港湾局

施設利用状況

